

場合ニ於テハ願書ニ其ノ理由書ヲ添附スヘシ

第十六條 鑛業ノ出願地鑛業法第十條第二項ノ場所ニ係ルトキハ出願ノ日ヨリ三十日以内ニ所轄官廳ノ許可書若ハ許可ヲ受ケタルコトヲ證スル書面又ハ許可ヲ申請シタルコトヲ證スル書面ヲ差出スヘシ

鑛業出願後其ノ出願地鑛業法第十條第二項ノ場所トナリタルトキハ其ノ公示ノ日ヨリ三十日以内ニ前項ノ書面ヲ差出スヘシ

第十六條ノ二 鑛業出願地カ實地調査ニ因リテ鑛業法第十條第二項ノ場所ニ係ルコトヲ發見シタルトキハ鑛山監督局長ハ前條ノ規定ニ拘ラス相當ノ期限ヲ附シ其ノ差出スヘキ書面ノ提出ヲ命スルコトヲ得錯誤ニ因リ其ノ書面ノ添附ヲ遺漏シタルモノト認メタルトキ亦同シ

第十七條 鑛業出願地ノ形狀鑛業ヲ爲スニ不適當ナリト認ムルトキハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ増減ヲ命スルコトヲ得

第十八條 鑛業出願地鑛區ニ密接スル場合ニ於テ鑛山監督局長鑛業ノ監督上中間ニ相當ノ距離ヲ置クコトヲ必要ト認メタルトキハ出願人ニ對シ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ減少ヲ命スルコトヲ得鑛業出願地鑛區ニ密接セサル場合ト雖モ鑛山監督局長鑛業ノ監督上中間ノ距離ノ延長ヲ必要ト認

メタルトキ亦同シ

鑛業出願地鑛區ニ密接セサル場合ニ於テ鑛山監督局長鑛利保護上中間ノ距離ノ減縮ヲ必要ト認メタルトキハ出願人ニ對シ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ増加ヲ命スルコトヲ得

第十九條 鑛業願書ニ添附スヘキ圖面ハ試掘出願ニ付テハ五葉、採掘出願ニ付テハ六葉トシ様式第十四號ニ準シテ調製シ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

- 一 出願地ノ所在及地目
- 二 出願地ノ面積
- 三 南北線
- 四 縮尺
- 五 二個以上ノ不動基點並其ノ名稱及特徵
- 六 出願地ノ各隅トナルヘキ測點並其ノ番號
- 七 境界線並基點ト連結シタル測點間ノ方位及其ノ間數
- 八 出願地又ハ其ノ附近ニ於ケル鑛床ノ露頭及其ノ走向、傾斜
- 九 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條又ハ第十一條ニ記載シタルモノ

鑛業法施行細則

鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ相當ノ期限ヲ附シ更ニ五葉ヲ限リ前項ノ圖面ノ差出ヲ命スルコトヲ得

第二十條 採掘出願人ハ其ノ願書ニ採掘セムトスル鑛物ノ鑛床ニ關スル説明書ヲ添附スヘシ

第二十一條 試掘又ハ採掘ノ願書及出願地又ハ鑛區ノ増減ノ願書ハ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出スヘシ

第二十一條ノ二 鑛業法第二十九條ノ三第二項ノ規定ニ依ル公示ハ試掘權其ノ存續期間滿了前消滅シ又ハ試掘鑛區ノ減少アリタル場合ニ於テ其ノ試掘權ノ殘存スヘカリシ期間又ハ殘存スル期間カ六十日ヲ超ユル場合ニ之ヲ爲ス

前項ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第二十二條 鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シ出願人ニ鑛業ノ設備ニ關スル設計書ノ提出ヲ命スルコトヲ得

前項ノ命令ニ依リテ設計書ヲ提出シタル試掘出願人カ出願ノ許可後其ノ設計ヲ變更シテ作業セムトスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十二條ノ二 鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シ試掘權者ニ鑛業ノ設備ニ關スル設計書ノ提出ヲ

命シ若ハ理由ヲ示シテ設計書ノ變更ヲ命スルコトヲ得

試掘權者カ前項ノ命令ニ依リテ提出シタル設計書ノ變更ヲ爲サムトスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十三條 削除

第二十四條 鑛山監督局長ハ鑛業ニ關スル出願又ハ鑛區ニ付實地調査ヲ必要ト認ムルトキハ調査事項及調査期日ヲ指定シ出願人又ハ鑛業權者ニ立會ヲ命スルコトヲ得若シ調査期日ヲ指定スルコト能ハサルトキハ豫定期日ヲ定メ確定期日ハ出張吏員ノ指定ニ依ルヘキコトヲ命スヘシ

出張吏員カ確定期日ヲ指定スルトキハ少クトモ三日前ニ之ヲ通知スヘシ但シ出願人又ハ鑛業權者ニ於テ異議ナキ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第二十五條 鑛業出願人變更ノ届書ニハ新舊出願人連署スヘシ

第二十五條ノ二 試掘權者其ノ試掘地ニ於テ採掘ノ出願ヲ爲シタル後出願人ノ變更ヲ爲サムトスル場合ニ於テハ試掘權ノ移轉ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ

第二十五條ノ三 試掘權者其ノ試掘地ニ於テ採掘ノ出願ヲ爲シタル後試掘權ヲ移轉シタルトキハ出願人變更ノ届出アリタルモノト看做ス

第二十六條 相續其ノ他一般承繼ニ因リテ鑛業出願人ト爲リタル者又ハ氏名、名稱若ハ住所ヲ變更シタル鑛業出願人ハ戶籍吏ニ届出タル日又ハ登記ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ事實ヲ證スヘキ書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ法人ノ代表者ヲ變更シタルトキ亦同シ

第二十七條 共同鑛業出願人脱退シタルトキハ代表者若シ代表者ナキニ至リタルトキハ共同出願人ハ脱退ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ原因ヲ證スル書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

第二十八條 採掘出願地ノ訂正願書ニハ訂正理由書ヲ添附スヘシ

第二十九條 採掘出願地ノ訂正又ハ鑛業出願地ノ増減ノ願書ニ添附スヘキ圖面ニハ新舊出願地ノ關係ヲ明示スヘシ

第二十九條ノ二 第三十六條第一項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ試掘出願人又ハ採掘出願人ハ其ノ出願地ニ付更ニ採掘若ハ試掘ノ出願ヲ爲シ、出願地ノ増減若ハ鑛種名ノ更正ヲ出願シ又ハ名義ノ變更ノ届出ヲ爲スコトヲ得ス

第三十條 鑛業法第三十三條第二項ノ規定ニ依ル抽籤ハ鑛山監督局長之ヲ行フ

鑛山監督局長ハ抽籤ノ日時ヲ定メ少クトモ十四日前ニ關係鑛業出願人ニ通知スヘシ

前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル鑛業出願人ハ抽籤日時ニ出頭シテ立會ヲ爲スコトヲ得

第三十一條 鑛區ノ合併又ハ分割ノ願書ニハ理由書ヲ添附シ且之ニ添附スヘキ圖面ニハ合併又ハ分割スヘキ區域ノ關係ヲ明示スヘシ但シ分割ノ願書ニ添附スヘキ圖面ハ各區域毎ニ之ヲ調製スヘシ鑛業法第三十五條第二項ノ規定ニ依ル抵當權者ノ承諾書及抵當權ノ順位ニ關スル協定書ハ合併又ハ分割ノ願書ニ之ヲ添附スヘシ

(第三十一條ノ二ハ削除)

第三十二條 鑛業法第三十六條第一項ノ規定ニ依ル鑛區増區ノ願書ニハ鑛床圖ノ説明書、隣接鑛業權者及抵當權者ノ承諾書ヲ添附スヘシ

鑛業法第三十六條第二項ノ規定ニ依ル鑛區訂正ノ願書ニハ鑛床圖ノ説明書、隣接鑛業權者ノ承諾書又ハ鑛業法第九十條ノ規定ニ依ル裁決書若ハ判決書ノ謄本ヲ添附スヘシ

前二項ノ願書ニ添附スヘキ鑛床圖ハ平面圖及截面圖ノ二種ニ分チテ之ヲ調製スヘシ

第三十三條 鑛區訂正ノ願書ニ關シテハ第二十八條ノ規定ヲ準用ス

第三十四條 鑛區ノ訂正、増減又ハ改正ノ願書ニ關シテハ第二十九條ノ規定ヲ準用ス

第三十五條 鑛業法第三十七條第三項ノ規定ニ依ル減區又ハ増減區ノ願書ニハ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第三十六條 鑛業ノ出願許可スヘキモノト決定シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ旨ヲ出願人ニ通知スヘシ此ノ場合ニ於テ其ノ區域異種ノ鑛物ノ鑛區ト重複シ鑛業法第四十三條ノ二第一項ノ規定ニ依リ承諾ヲ受クヘキモノナルトキハ其ノ鑛業權ノ登録番號、鑛種名、鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所竝重複範圍ヲ併セテ通知スヘシ

出願人ハ前項ノ通知書ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ登録稅ヲ納付スヘシ此ノ期間内ニ登録稅納付書ヲ差出シタルモ不受理ノ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ在リテハ期間後ト雖更ニ登録稅ヲ納付スルコトヲ得

登録稅ハ第一項ノ通知書ヲ受ケタル者若ハ其ノ代理人出頭シ又ハ書留郵便ヲ以テ之ヲ納付スヘシ郵便ヲ以テ納付スル場合ニ關シテハ第七條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ登録稅ハ第一項ノ通知書ト共ニ納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ前四項ノ規定ハ第十條及第十條ノ二ノ規定ニ依ル出願ニ關シ之ヲ準用ス

第三十六條ノ二 鑛山監督局長第三十六條第一項後段ノ規定ニ依ル通知ヲ爲シ出願人カ其ノ登録ヲ受ケタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ登録ヲ受ケタル鑛業權ノ登録番號、鑛種名竝鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所ヲ同條同項後段ニ掲クル鑛業權者ニ通知スヘシ

第三十六條ノ三 鑛區ノ合併、分割、減區又ハ増減區ノ出願ニ付許可決定ノ通知ヲ受ケタル者ハ合併、分割又ハ減少前ノ鑛業權ニ付登録上利害ノ關係ヲ有スル第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ登録稅納付書ニ添附シテ差出スヘシ但シ鑛區ノ分合又ハ増減ノ願書ト共ニ承諾書ヲ差出シタルモノニ付テハ納付書ニ其ノ事由ヲ記載スルヲ以テ足ル

第三十七條 鑛區所在地ノ名稱、地目、境界、基點又ハ面積カ鑛區圖ト相違スルコトヲ發見シタルトキハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ鑛業權ノ表示變更ニ關スル鑛區圖ノ提出ヲ命スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ命令書ニ調査圖ヲ添附スヘシ

鑛山監督局長カ鑛業權ノ表示變更ニ關スル鑛區圖ノ提出ヲ要セサルモノト認メタルトキ又ハ前項ノ命令ニ依リ提出シタル鑛區圖ヲ調査シ完備シタルモノト認メタルトキハ第三十六條第一項ニ準シ其ノ旨ヲ鑛業權者ニ通知スヘシ

第三十六條第二項乃至第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十八條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書、申請書又ハ届書ヲ受理セス
一 試掘又ハ採掘出願地ノ全部カ所轄鑛山監督局ノ管轄區域内ニ在ラサルトキ
出願ノ鑛物カ鑛業法第二條ノ規定ニ該當セサルトキ

- 三 圖面ヲ添附スヘキ鑛業ノ願書ニ之ヲ添附セサルトキ又ハ添附圖面ニ依リ區域分明ナラサルトキ
- 三ノ二 鑛業ニ關スル願書、申請書又ハ届書ニ添附スヘキ圖面ニシテ要塞地帶法又ハ軍機保護法ニ依リ其ノ作成ニ付許可ヲ要スヘキモノ其ノ許可ヲ得タルモノニ非サルトキ
- 四 手数料ヲ納付セサルトキ
- 五 削除
- 六 第十四條ノ規定ニ違背シ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附セサルトキ
- 七 第二十一條ノ規定ニ違背シ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出ササルトキ
- 八 第二十五條ノ規定ニ違背シ新舊出願人連署セサルトキ
- 八ノ二 第二十五條ノ二ノ規定ニ違背シ試掘權ノ移轉ヲ證スル書面ヲ添附セサルトキ
- 八ノ三 第二十九條ノ二ノ規定ニ違背シタルトキ
- 九 第三十一條第二項ノ規定ニ違背シ承諾書及協定書ヲ添附セサルトキ
- 十 第三十二條又ハ第三十五條ノ規定ニ違背シ承諾書又ハ之ニ代ルヘキ書面ヲ添附セサルトキ
- 第三十八條ノ二 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ登録稅納付書ヲ受理セス

- 一 第三十六條第四項又ハ第三十七條第三項ノ規定ニ違背シ通知書ヲ差出ササルトキ
- 二 第三十六條ノ三ノ規定ニ違背シ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附セサルトキ

第三十九條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書又ハ届書ヲ却下ス

- 一 實地調査ノ際出願人カ出願區域ヲ明示スルコト能ハサルカ又ハ第二十四條第一項ノ規定ニ依リテ指定シタル調査事項ノ説明ヲ爲スコト能ハサルトキ
- 二 願書ニ添附シタル圖面カ實地ノ區域ト著シク相違スルトキ
- 三 第六條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキ
- 四 第十六條ニ規定シタル期間内又ハ第十六條ノ二ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ許可書又ハ證明書ヲ差出ササルトキ
- 五 第十七條又ハ第十八條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ區域増減ノ願書ヲ差出ササルトキ
- 五ノ二 第十九條第二項ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ圖面ヲ差出ササルトキ
- 六 第二十二條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ設計書ヲ差出ササルトキ
- 七 削除

八 第二十四條ノ規定ニ依リテ指定シタル期日ニ出願人立會ヲ爲ササルトキ

九 第三十六條第二項(同條第五項ニ於テ第十條ノ出願ニ準用スル場合ヲ含ム)ニ規定シタル期間内ニ登録稅納付書ヲ提出シ又ハ郵便ニ附セサルトキ

十 第七十九條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ協定書ヲ差出ササルトキ

第四十條 相續其ノ他ノ一般承繼ニ因リテ鑛業權者若ハ抵當權者ト爲リタル者又ハ氏名、名稱若ハ住所ヲ變更シタル鑛業權者若ハ抵當權者ハ戶籍吏ニ届出タル日又ハ登記ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ登録ヲ申請スヘシ法人ノ代表者ヲ變更シタルトキハ之ニ準シテ其ノ事實ヲ證スヘキ書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

第四十條ノ二 共同鑛業權者死亡ニ因リ脱退シタルトキハ代表者若シ代表者ナキニ至リタルトキハ共同鑛業權者ハ脱退ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ登録ヲ申請スヘシ

第四十一條 鑛業權者鑛業ニ著手シタルトキハ遲滯ナク鑛區所在地又ハ其ノ附近ニ鑛業事務所ヲ定メ其ノ位置及著手ノ年月日ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

第四十二條 試掘權者ハ試掘鑛區圖及試掘工程表ヲ、採掘權者ハ坑内實測圖及鑛業簿ノ外採掘鑛區圖及鑛業施業案ヲ鑛業事務所ニ備置クヘシ

第四十三條 鑛業權者ハ鑛業權ノ設定若ハ移轉ノ登録アリタル日ヨリ六箇月以内ニ事業ニ著手セス又ハ六箇月以上休業セムトスルトキハ其ノ期間ヲ附シ理由ヲ詳記シテ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ
休業期間内ニ事業ニ著手シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

第四十四條 採掘權者施業案ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十九號ニ準シテ調製シタル施業案ニ其ノ説明圖面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

鑛業ノ種類又ハ狀況ニ依リ前項ノ規定ニ依リ難キモノアルトキハ理由ヲ明示シ様式ノ記載事項ヲ増減スルコトヲ得

第四十五條 採掘業者施業案ノ變更ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十九號ニ準シテ調製シタル新ナル施業案ニ其ノ説明圖面及變更ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第四十六條 鑛山監督局長鑛業法第四十五條ノ規定ニ依リ施業案ノ變更ヲ命スルニハ少クトモ三十日以上ノ期限ヲ附シテ認可ヲ受クヘキコトヲ命スヘシ

第四十七條 坑内實測圖ハ平面圖及截面圖ノ二種トシ少クトモ毎月末ニ於ケル掘進ノ狀況ヲ測定シ翌月中ニ調製スヘシ

坑内實測圖ノ複本ハ石炭坑ニ在リテハ毎年六月末日及十二月末日迄ノ分ヲ各八月末日及二月末日迄ニ其ノ他ニ在リテハ毎年十二月末日迄ノ分ヲ二月末日迄ニ差出スヘシ但シ鑛山ノ狀況ニ依リ必要ト認ムルトキハ鑛山監督局長ハ何時ニテモ坑内實測圖ノ複本ノ提出ヲ命シ又ハ其ノ提出期若ハ提出回数ノ變更ヲ命スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ差出シタル前期ノ坑内實測圖複本ハ請求ニ因リ之ヲ下付ス

第四十七條ノ二 削除

第四十八條 鑛業簿ニハ鑛產物ノ數量、其ノ販賣高、販賣代價、行業日數及工數ヲ記載スヘシ

鑛業簿ノ複本ハ毎年六月末日及十二月末日迄ノ分ヲ各七月末日及一月末日迄ニ差出スヘシ

第四十九條 前二條ノ規定ニ依リテ調製シ若ハ差出スヘキ書類又ハ圖面ハ採掘權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニハ採掘權ヲ有セシ者ニ於テ其ノ登録ノ日ヨリ三十日以内ニ調製シ若ハ差出スヘシ

第五十條 鑛業明細表ハ様式第十八號ニ準シテ之ヲ調製シ毎年一月末日迄ニ其ノ前年分ヲ差出スヘシ

第五十一條 前條ノ規定ニ依リテ差出スヘキ書類ハ鑛業權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニハ鑛業權ヲ有セシ者ニ於テ其ノ登録ノ日ヨリ三十日以内ニ差出スヘシ

第五十二條 前五條ノ規定ニ依リテ坑内實測圖若ハ鑛業簿ノ複本又ハ鑛業明細表ヲ差出スヘキ場合ニ於テ記載スヘキ事項ナキトキハ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第五十三條 二箇以上ノ鑛區ニ付合併施業ヲ爲ス場合ニ於テハ第四十四條、第四十五條及第四十七條乃至第五十一條ノ書類又ハ圖面ハ合併シテ之ヲ調製スルコトヲ得

第五十四條 鑛業權者自ラ鑛業ヲ管理セサルトキハ鑛業代理人ヲ選任シ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ
鑛業代理人ヲ變更シタルトキ亦同シ

前項ノ代理人ハ鑛業法及鑛業法ノ施行ニ關スル命令ノ規定ニ依リテ鑛業ノ管理ニ關シ鑛業權者ノ爲スヘキ一切ノ手續其ノ他ノ行爲ヲ委任セラレタルモノト看做ス但シ鑛業權者ハ其ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ届出ツヘシ

鑛山監督局長必要アリト認メタルトキハ鑛業權者ニ鑛業代理人ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第五十五條 試掘權者ハ試掘工程表ヲ調製シテ一箇月毎ニ開抗ニ關スル狀況、鑛產物ノ數量、行業日數及工數ヲ記載スヘシ

第五十六條 試掘ニ依リテ得タル鑛產物ヲ處分セムトスルトキハ其ノ方法及數量ヲ記載シ鑛山監督局長ニ出願スヘシ

第五十七條 鑛業法第四十九條ノ規定ニ依ル實地調査ノ願書ニハ調査區域及其ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添付スヘシ

鑛山監督局長調査ヲ要スルモノト認メタルトキハ調査日數竝之ニ要スル人夫及物品ノ豫定書ヲ調製シ出願人ニ交付スヘシ

出願人ハ人夫及物品ヲ準備シ現場ニ立會フヘシ

第五十八條 鑛業法第五十二條ノ規定ニ依リテ他人ノ土地ニ立入り測量又ハ検査ヲ爲サムトスル者ハ土地ノ所在、地目及其ノ目的ヲ記載シタル願書ヲ差出スヘシ

第五十九條 鑛業法第五十三條ノ規定ニ依リテ障碍物ヲ除却セムトスル者ハ障碍物ノ種類、名稱、存在ノ場所、所有者及占有者ノ氏名又ハ名稱竝豫定價格ヲ記載シタル願書ヲ差出スヘシ

第六十條 鑛業法第五十四條ノ規定ニ依リテ他人ノ土地ニ立入り又ハ之ヲ使用セムトスル者ハ土地ノ所在、占有者ノ氏名又ハ名稱及其ノ目的ヲ記載シテ出願スヘシ

前項ノ出願ハ電信ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ得

本條ノ出願ニ對シ電信ヲ以テ指令ヲ受ケムトスル者ハ土地ノ所在、占有者ノ氏名又ハ名稱及立入り又ハ使用ノ目的ヲ記スルニ相當スル電信料ヲ前納スヘシ

第六十一條 鑛業法第五十二條乃至第五十四條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ニ立入り、之ヲ使用シ又ハ障碍物ヲ除却セムトスル者ハ鑛山監督局長ノ許可證ヲ携帯スヘシ

第六十二條 鑛業法第五十六條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ヲ使用セムトスル者ハ土地ノ所在、地目、面積、所有者ノ氏名又ハ名稱、住所、使用ノ目的、時期及期間ヲ記載シタル願書ニ土地登記謄本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳謄本、關係地實測圖及工事設計書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第六十三條 鑛業權者鑛業法ノ規定ニ基キテ他人ノ土地ニ關スル權利ヲ取得シタルトキ、使用ヲ始メタルトキ、使用ヲ終リタルトキ又ハ使用セサルニ至リタルトキハ直ニ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

前項ノ權利取得ニ關スル届書ニハ土地ノ所在、地目、面積、所有者ノ氏名又ハ名稱、住所、使用ノ目的、時期及期間竝補償金及擔保ヲ記載スヘシ

第六十三條ノ二 鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ石炭ヲ目的トスル鑛業權者ノ毎年供託スヘキ金錢ノ額ハ石炭一噸ニ付五十錢以内ニ於テ其ノ前年中ニ掘採シタル石炭ノ數量ニ應シ鑛區毎ニ鑛山監督局長之ヲ定ム

前項ノ金錢ハ毎年三月中ニ之ヲ供託スヘシ

第六十三條ノ三 石炭ヲ目的トスル鑛業權者ハ鑛業權消滅ノ場合ニ於テハ前條ノ規定ニ準シ其ノ年ノ一月一日ヨリ鑛業權消滅ノ日ニ至ル期間内ニ掘採シタル石炭ノ數量ニ應シ鑛山監督局長ノ定ムル額ニ相當スル金錢ヲ遲滞ナク供託スヘシ

前項ノ場合ニ於テ前條ノ規定ニ依リ供託スヘキ金錢ノ供託ヲ了セサルトキハ前條第二項ノ規定ニ拘ラス前項ノ金錢ト同時ニ之ヲ供託スヘシ

第六十三條ノ四 石炭ヲ目的トスル鑛業權者特別ノ事情ニ依リ鑛山監督局長ノ許可ヲ受ケタルトキハ其ノ供託スヘキ金錢ヲ四回以内ニ分割シテ供託スルコトヲ得

前項ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ三月十日迄ニ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一 鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 鑛業權ノ登録番號
- 三 分割ノ回数並供託ノ時期及各回ノ供託金額
- 四 分割シテ供託セムトスル事由

第六十三條ノ五 鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依ル供託ハ鑛山監督局長ノ指定スル供託

局、供託局出張所又ハ供託事務ヲ取扱フ銀行ニ之ヲ爲スヘシ

第六十三條ノ六 鑛業法第七十四條ノ四第一項但書ノ規定ニ依リ供託スル國債ノ供託價格ハ供託スル月ノ前月末日ノ時價ヲ超ユルコトヲ得ス

第六十三條ノ七 石炭ヲ目的トスル鑛業權者鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ供託ヲ爲シタルトキハ供託物受入ノ記載アル供託書ノ寫及供託價格ヲ記載シタル書面ヲ添附シ遲滞ナク之ヲ

鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ前項ノ鑛業權者ニ對シ供託物受入ノ記載アル供託書ノ提出ヲ命スルコトヲ得

第六十三條ノ八 石炭ヲ目的トスル鑛業權者又ハ鑛業權者タリシ者鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ供託物ノ取戻ヲ爲サムトスルトキハ大正十一年司法省令第二號供託物取扱規則又ハ大正十一年司法省令第四號ノ手續ニ依ルノ外鑛山監督局長カ其ノ取戻ヲ承認シタルコトヲ證スルニ足ル書面ヲ供託局、供託局出張所又ハ供託事務ヲ取扱フ銀行ニ提出スヘシ

前項ノ承認ヲ受ケムトスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル申請書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一 鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所

- 二 鑛業權ノ登録番號
- 三 取戻ヲ爲サムトスル金額(供託物カ國債ナルトキハ其ノ種類、記號、番號、枚數、券面額及供託價格)
- 四 取戻ヲ爲サムトスル事由
- 五 當該鑛區ニ付現ニ存スル供託金額(供託物カ國債ナルトキハ其ノ種類、記號、番號、枚數、券面額及供託價格)

第六十四條 削除

第六十五條 削除

第六十六條 削除

第六十七條 削除

第六十八條 鑛業法第九十條第一項又ハ第九十二條第一項(同條第四項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ請求地ニ於ケル工事又ハ鑛床ノ關係圖竝所有者及關係人又ハ隣接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

- 一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 所有者及關係人又ハ隣接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所

三 鑛業權ノ登録番號

四 申請ノ目的及理由

鑛山監督局長前項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ之ヲ所有者及關係人又ハ隣接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ交付スヘシ
所有者及關係人又ハ隣接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ハ申請書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ答辯書ヲ差出スヘシ
所有者及關係人又ハ隣接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者前項ノ期間内ニ答辯書ヲ差出ササルトキハ鑛山監督局長ハ申請書ノミニ依リテ裁決スルコトヲ得申請書ノ交付ヲ爲スコト能ハサルトキ亦同シ

申請人第六條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキハ申請書ヲ却下ス
裁決書ニハ理由ヲ附シテ鑛山監督局長之ヲ申請人、所有者及關係人、隣接鑛業權者、異種ノ鑛物

ヲ目的トスル鑛業權者ニ交付スヘシ

第六十九條 鑛業法第九十條第二項又ハ第九十二條第二項(同條第四項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル訴願ニハ鑛山監督局長ノ與ヘタル裁決書ノ謄本ヲ添ヘテ差出スヘシ

第七十條 削除

第七十一條 鑛業法第九十三條第二項ノ規定ニ基ク處分又ハ裁決ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第七十二條 第二十二條第二項若ハ第二十二條ノ二第二項ノ規定ニ違背シタル者又ハ第十條ノ二、第二十二條ノ二第一項、第二十四條第一項若ハ第五十四條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者又ハ第十條ノ二ノ規定ニ依ル出願ヲ爲シタル場合ニ於テ第三十六條第五項ニ於テ準用スル同條第二項ノ規定ニ違背シ期間内ニ登録稅ヲ納メサル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

(昭和一八年七月一日改正)

第七十二條ノ二 第十條、第二十六條、第二十七條、第四十條乃至第四十三條、第四十九條、第五十一條、第五十條、第五十五條、第六十一條若ハ第六十三條ノ規定ニ違背シタル者又ハ第三十七條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者若ハ同條第三項ノ規定ニ違背シ期間内ニ登録稅ヲ納

メサル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第七十三條 第五十四條ノ規定ニ依リテ鑛業代理人ヲ定メタル場合ニハ鑛業權者ニ適用スヘキ本則ノ罰則ハ鑛業代理人ニ適用ス但シ其ノ權限ニ屬セサル事項ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第七十四條 本則ハ第六十三條ノ二乃至第六十三條ノ八、第七十二條及第七十二條ノ二ノ規定ヲ除クノ外國ノ鑛業ニ之ヲ準用ス

第七十四條ノ二 鑛業法第十二條ノ二第二項ノ證票ハ様式第二十號ニ依ル

附 則

第七十五條 本則ハ明治三十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第七十六條 鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第七十七條 鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ニ依リテ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ本則中之ニ相當スル規定アル場合ニ於テハ本則ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第七十八條 本則施行前ニ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ニシテ鑛業法及本則中ニ別段ノ定ナキモノニ付テハ鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ノ規定ヲ適用ス

第七十九條 鑛業條例第四十六條第一項ノ規定ニ依リテ爲シタル出願ニシテ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘタルモノニ付テハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ抵當權ノ順位ニ關スル協定書ヲ差出サシムルコトヲ得

第八十條 本則施行前ニ明治三十二年農商務省令第三號ノ規定ニ依リテ鑛業總代人ト看做サレタル者ハ本則ノ規定ニ依リテ定メタル代表者ト看做ス

第八十一條 本則施行前ヨリ引續キ鑛業ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ十日以内ニ鑛區所在地又ハ其ノ附近ニ鑛業事務所ヲ定メ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

第八十二條 本則施行前試掘ノ認可又ハ採掘ノ特許ヲ得タル者ニ付テハ第四十三條ノ期間ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第八十三條 本則施行前ヨリ引續キ採掘ヲ爲ス者ハ明治三十八年十一月末日迄ニ第四十四條ノ規定ニ依リテ調製シタル施業案ヲ差出スヘシ

第八十四條 明治三十二年農商務省令第三號ノ規定ニ依ル鑛業代理人ハ本則ノ規定ニ依ル鑛業代理人ト同一ノ權限ヲ委任セラレタルモノト看做ス

第八十五條 鑛業條例第四十八條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ヲ使用スル者ハ本則施行ノ日ヨリ九十日

以內ニ土地ノ名稱、種目及使用ノ目的ヲ記載シタル届書ニ關係地實測圖、工事設計書及使用ノ權利ヲ證スル書面ヲ添ヘテ差出スヘシ

第八十六條 鑛業條例第六十四條第二項ノ規定ニ依リ認可ヲ得タル鑛夫使役規則中第六十四條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ採掘權者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ改定シテ許可ヲ受クヘシ

第八十七條 鑛業條例第七十條ノ規定ニ依リテ調製シタル鑛夫名簿中第六十五條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ本則施行ノ日ヨリ六十日以内ニ之ヲ改定スヘシ

第八十八條 本則施行前ヨリ引續キ試掘ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第六十五條ノ規定ニ依リテ鑛夫名簿ヲ調製スヘシ

第八十九條 鑛業條例第七十二條ノ規定ニ依リ認可ヲ得タル鑛夫救恤規則中第六十六條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ採掘權者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ改定シテ許可ヲ受クヘシ但シ改定前ニ扶助ヲ必要トスル場合ニ於テハ其ノ給與金額ハ第六十六條ニ定メタル最低額ヲ下ルコトヲ得ス

第九十條 本則施行前ヨリ引續キ試掘ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第六十六條ノ規定

ニ依リテ扶助規則ヲ差出シ許可ヲ受クヘシ

第九十一條 鑛業法第百十九條ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添付スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 明治三十七年十二月三十一日以前ヨリ引續キ出願鑛物ヲ採取スルコトヲ證スル書類

第九十二條 鑛業法第百二十條ノ規定ニ依ル届書ニハ左ノ書類及圖面ヲ添付スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 明治三十九年十二月三十一日以前ヨリ引續キ鑛業法第二條第二項ノ可燃質天然瓦斯ヲ採取スルコトヲ證スル書類

三 坑井ノ所在ヲ認知シ得ヘキ圖面

前項第三號ノ圖面ニハ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

一 所在地ノ名稱及種目

二 不動基點並其ノ名稱及特徵

三 坑井ト不動基點ト連結シタル測點間ノ方位及間數

第九十三條 昭和九年法律第三十七號附則第三項ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添付スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル者又ハ其ノ承繼人タルコトヲ證スル書類

三 法人ニ在リテハ定款

願書ニ添付スヘキ圖面ニハ第十九條ニ掲クル事項ノ外昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル區域ト出願區域トノ關係ヲ明示スヘシ

第一項ノ願書ニシテ第十條ノ規定ニ依リ鑛物ノ名稱ヲ更正セントスルモノナルトキハ前項ノ規定ニ準シテ調製シタル圖面ヲ添付スヘシ

第九十四條 昭和九年法律第三十七號附則第五項ノ規定ニ依ル申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載ス

ヘシ

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 土地ノ所在、地目及面積

三 土地所有者ノ氏名又ハ名稱及住所

四 鑛業權ノ登録番號

五 申請ノ目的及理由

前項ノ申請書ニハ昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ノ掘採ニ付土地所有者ニ支拂フ代償ニ關スル契約又ハ慣習ヲ證スル書面竝ニ土地登記謄本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳謄本、請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖、關係地實測圖及土地所有者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

第六十八條第二項乃至第六項ノ規定ハ第一項ノ裁決ノ申請ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十五條 砂鑛法施行細則第十六條及第十七條ノ規定ハ昭和九年法律第三十七號附則第七項ノ規定ニ依ル裁決ノ申請及訴願ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十六條 昭和十五年法律第百二號附則第四條ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

- 一 事業ノ現狀ヲ詳記セル書類
- 二 昭和十五年法律第百二號(第十條ノ改正規定ヲ除ク以下之ニ同シ)施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯(含油層ト密接ノ關係アル可燃質天然瓦斯ヲ除ク以下之ニ同シ)ヲ掘採スル者又ハ其ノ承繼人タルコトヲ證スル書類

三 法人ニ在リテハ定款

願書ニ添附スヘキ圖面ニハ第十九條第一項ニ掲クル事項ノ外昭和十五年法律第百二號施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ヲ掘採スル區域ト出願區域トノ關係ヲ明示スヘシ

第一項ノ願書ニシテ第十條ノ規定ニ依リ鑛種ノ名稱ヲ更正セントスルモノナルトキハ前項ノ規定ニ準シテ調製シタル圖面ヲ添附スヘシ

第九十七條 昭和十五年法律第百二號附則第五條又ハ第八條ノ規定ニ依ル願書ニハ其ノ旨ヲ記載シ且之ニ添附スヘキ圖面ニハ新區域カ舊區域ト異ルトキハ其ノ關係ヲ明示スヘシ

第九十八條 昭和十五年法律第百二號附則第七條第二項ノ規定ニ依ル申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

- 一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 土地ノ所在、地目及面積
- 三 土地所有者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 四 鑛業權ノ登録番號

五 申請ノ目的及理由

前項ノ申請書ニハ昭和十五年法律第百二號施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ生成分トスル天然瓦斯ノ掘採ニ付土地所有者ニ支拂フ代償ニ關スル契約又ハ慣習ヲ證スル書面竝ニ土地登記謄本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳謄本、請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖、關係地實測圖及土地所有者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

第六十八條第二項乃至第六項ノ規定ハ第一項ノ裁決ノ申請ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十九條 砂鑛法施行細則第十六條及第十七條ノ規定ハ昭和十五年法律第百二號附則第九條ノ規定ニ依ル裁決ノ申請及訴願ノ場合ニ之ヲ準用ス

第百條 昭和十五年法律第百二號附則第十條但書ノ規定ニ依リ試掘權ノ存續期間ノ延長ヲ申請セントスル者ハ當該試掘權ノ存續期間滿了ノ日前六月乃至一年內ニ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル申請書正副二通ヲ商工大臣ニ提出スヘシ

- 一 試掘權者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 試掘權ノ登録番號

三 鑛區所在地

四 申請ノ理由

五 試掘權存續期間中ニ於ケル各年別稼行實績

第百一條 商工大臣試掘權ノ存續期間ヲ延長スヘキモノト決定シタルトキ又ハ前條ノ規定ニ依ル申請ヲ理由ナシト決定シタルトキハ其ノ旨ヲ試掘權者ニ通知スヘシ

第百二條 昭和十五年法律第百二號附則第十二條第二項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第三十六條第一項及第三十六條ノ二ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

第百三條 昭和十五年法律第百二號附則第十二條第三項又ハ第四項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第三十一條ノ二ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

第百四條 本則施行ノ際現ニ隣接スル鑛區(昭和十五年法律第百二號附則第十二條第三項若ハ第四項ノ規定ニ依ル出願又ハ本則施行前試掘權存續期間中同種ノ鑛物ニ付爲シタル採掘出願ノ出願地ノ中舊試掘鑛區ニ該當スル部分ヲ含ム本條ニ於テ以下同シ)ノ間ニ從前ノ第十八條ノ規定ニ依ル距離ヲ存スル場合ニ於テ本則施行ノ日ヨリ六月以內ニ其ノ鑛業權者(昭和十五年法律第百二號附則第十二條第三項若ハ第四項ノ規定ニ依ル出願又ハ本則施行前試掘權存續期間中同種ノ鑛物ニ付

爲シタル採掘出願ノ出願人ヲ含ム本條ニ於テ以下同シ)カ増區出願ヲ爲シタルトキハ其ノ鑛區ノ境界ヨリ隣接スル鑛區ニ達スル距離ノ半ニ至ル區域ニ付テハ他ノ鑛業權者ニ對シ優先權ヲ有ス第十八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル増區出願アリタル場合ニ之ヲ適用スルコトヲ妨ケス

附 則

(昭和一六年五月一四日商工省令第四二號)

本令ハ昭和十六年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

附 則

(昭和一七年商工省令第四九號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前第四十四條又ハ第四十五條ノ規定ニ依リ差出シタル施業案ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

砂 鑛 法

明治四十二年三月二十五日法律第十三號
大正五年三月十八日法律第三十一號改正
昭和十五年四月六日法律第三百三號改正

第一條 本法ニ於テ砂鑛ト稱スルハ砂金、砂鐵、砂錫其ノ他沖積鑛床ヲ爲シタル金屬鑛ヲ謂フ

金鑛ノ廢鑛又ハ鑛滓ニシテ主務大臣ニ於テ其ノ存在狀態砂金ト類似スト認メタルモノハ之ヲ砂金ト看做ス

第二條 本法ニ於テ砂鑛業ト稱スルハ砂鑛ノ採取及之ニ附屬スル事業ヲ謂フ

第三條 本法ニ於テ砂鑛區ト稱スルハ砂鑛權ノ登録ヲ得タル土地ノ區域ヲ謂フ

第四條 砂鑛權者ハ砂鑛區内ニ於ケル各種ノ砂鑛ヲ採取スル權利ヲ有ス但シ第六條ノ砂金ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條 砂鑛區鑛區ト重複スル場合ニ於テハ砂鑛權者及鑛業權者ハ其ノ採取及採掘又ハ試掘ニ付互

ニ協議ヲ爲スヘシ

前項ノ協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ砂鑛權者又ハ鑛業權者ハ鑛山監督局長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ侵害セラレタリトスル者ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第六條 金鑛ヲ目的トスル鑛業權者ハ其ノ採掘鑛區内ニ存スル砂金ヲ採取スル權利ヲ有ス但シ其ノ鑛區内ニ既ニ存スル砂鑛區ニ於テハ此限ニ在ラス

前項ノ鑛業權者ハ砂金ノ採取ニ關シ之ヲ砂鑛權者ト看做ス

第七條 砂鑛權ハ相續、讓渡、抵當權、滯納處分又ハ強制執行ノ目的タル外權利ノ目的タルコトヲ得ス

第八條 砂鑛權ヲ得ムトスル者ハ願書ニ砂鑛區圖ヲ添ヘテ主務大臣ニ出願スヘシ

第九條 砂鑛權ノ出願アリタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ出願地ニ係ル土地所有者、地上權者、永小作權者及土地ニ對シ使用ノ權利ヲ有スル者ニ之ヲ通知スヘシ

第十條 砂鑛出願人ハ名義ノ變更ヲ爲スコトヲ得但シ主務大臣ニ届出ヲ爲スニ非サレハ其ノ效力ヲ

生セス

第十一條 砂鑛權者ハ砂鑛區ノ増減ヲ出願スルコトヲ得

抵當權ノ設定アル場合ニ於テ砂鑛區ノ減少ヲ出願セムトスルトキハ抵當權者ノ承諾ヲ受クヘシ

第十二條 土地所有者、地上權者、永小作權者又ハ土地ニ對シ使用ノ權利ヲ有スル者ハ其ノ土地ニ於テ砂鑛ヲ採取セムトスル者ニ對シ相當ノ補償金ヲ請求スルコトヲ得

第十三條 前條ノ請求權者ハ砂鑛權者ヲシテ補償金ニ付相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得

第十四條 砂鑛權者補償金ノ拂渡ヲ爲サス又ハ擔保ヲ供セサルトキハ第十二條ノ請求權者ハ砂鑛ノ採取ヲ拒ムコトヲ得

第十五條 補償金又ハ其ノ擔保ニ付協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ砂鑛權者ハ鑛山監督局長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ不服アル者ハ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第十六條 前條ノ裁決アリタルトキハ其ノ未タ確定セサルトキト雖砂鑛權者ハ裁決ニ依ル補償金ヲ供託シ又ハ擔保ヲ供託シテ砂鑛ヲ採取スルコトヲ得

第十六條ノ二、砂鑛ノ採取ヲ終リタルトキハ砂鑛權者ハ土地ヲ原狀ニ復シ又ハ原狀ニ復セサルニ因

リテ生スル損失ニ對シ補償金ヲ拂渡スヘシ
土地所有者、地上權者、永小作權者又ハ土地ニ對シ使用ノ權利ヲ有スル者ハ砂鑛權者ヲシテ前項
ノ土地ノ原狀ノ回復又ハ補償金ニ付相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得
前三條ノ規定ハ前項ノ擔保ニ之ヲ準用ス

第十六條ノ三 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ砂鑛權者ヲシテ施業案
ヲ定メ認可ヲ受クヘキコトヲ命スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル施業案ヲ變更セムトスルトキハ鑛山監督局長ノ認可ヲ受クヘシ
鑛山監督局長ハ理由ヲ示シテ施業案ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第一項ノ命令ヲ受ケタル砂鑛權者ハ施業案ニ依ルニ非サレハ砂鑛ノ採取ヲ爲スコトヲ得ス但シ命
令ヲ以テ定ムル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條 鑛業法第三章ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス但シ同法第五十六條ニ依ル土地ノ使用ハ左ノ場
合ニ限ル

- 一 洗鑛
- 二 製鍊所ノ建設

三 洗滌用水路及溜池ノ開設

四 砂鑛原料ノ置場

五 其ノ他砂鑛業上必要ナル工作物ノ施設

第十八條 主務大臣及鑛山監督局長ハ砂鑛權者ニ對シ砂鑛業ニ關シ必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ當
該官吏ヲシテ事業場、事務所其ノ他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件
ヲ檢査セシムルコトヲ得

當該官吏臨檢ノ際砂鑛業ニ關スル犯罪アリト認ムルトキハ搜索ヲ爲シ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スハ
キ物件ノ差押ヲ爲スコトヲ得

臨檢、搜索及差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法ヲ準用ス

第十九條 權利ヲ有セスシテ砂鑛業ヲ爲シ又ハ詐僞ノ行爲ヲ以テ砂鑛採取ノ許可ヲ受ケタル者ハ一
年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ六月以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第十六條ノ三第一項若ハ第三項ノ規定ニ依ル命令又ハ同條第二項若ハ第四項ノ規定ニ違反シ
タル者

- 二 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第十條第三項ノ規定ニ違反シタル者
 - 三 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十一條ノ規定ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル者
 - 四 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十二條、第七十三條第一項又ハ第七十四條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
 - 五 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十三條第二項ノ規定ニ基キテ管理者ノ職務ニ關シ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル者
- 第二十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス
- 一 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十五條乃至第七十八條ノ規定ニ違反シタル者
 - 二 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十九條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者
- 第二十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス
- 一 第十八條第一項ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ又ハ虛偽ノ報告ヲ爲シタル者
 - 二 第十八條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ臨檢、搜索又ハ差押ヲ拒ミ、妨ケ又ハ忌避シタル者
 - 三 第十七條ニ於テ準用スル鑛業法第五十三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ障碍物ヲ除却シタル者

第二十三條 鑛業法第五條、第六條、第七條第一項乃至第四項、第十條、第十二條、第十五條、第十六條、第十九條、第二十條、第二十七條、第三十二條、第三十三條第一項及第二項、第三十五條、第三十八條乃至第四十三條、第四十九條、第七十一條乃至第七十四條ノ三、第七十四條ノ八乃至第七十四條ノ十五、第七十六條乃至第七十九條、第八十九條、第九十一條乃至第九十三條及第百三條乃至第百五條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シテ之ヲ準用ス

鑛業法第七十五條ノ規定ハ命令ヲ以テ定ムル砂鑛業ニ關シテ之ヲ準用ス

附 則

第二十四條 本法ハ明治四十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

砂鑛採取法ハ之ヲ廢止ス

第二十五條 砂鑛採取法ニ依ル砂鑛採取ノ許可ハ之ヲ砂鑛權ノ登録ト看做ス

第二十六條 本法施行前ニ金鑛ヲ目的トスル鑛業ノ出願ヲ爲シタル者第一條第二項ノ砂金ノミヲ採取セムトスルトキハ命令ノ定ムル期間内ニ之ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ

前項ノ届出アリタルトキハ鑛業ノ出願ハ願書發送ノ日時ニ於テ砂鑛權ノ出願ニ代リタルモノト看

做ス

第二十七條 本法施行前設定シタル鑛業權ニシテ第一條第二項ノ砂金ノミヲ目的トスルモノニ付テハ命令ノ定ムル期間内ニ其ノ鑛區ニ付砂鑛權設定ノ登録ヲ申請スヘシ其ノ登録アリタルトキハ鑛業權ノ上ニ現ニ存スル權利義務ハ砂鑛權ノ上ニ存續ス

前項ノ鑛業權ニ關シテハ砂鑛權ノ登録アル迄仍鑛業法ヲ適用ス

第一項ノ鑛業權ニシテ鑛業財團ヲ組成スルモノニ付テハ砂鑛權ノ登録アリタル後ト雖其ノ財團ノ關係ニ於テハ之ヲ鑛業權ト看做ス

第二十八條 本法施行前砂鑛採取法ニ依リ又ハ本法第一條第二項ノ砂金ニ關シ鑛業法ニ依リテ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ本法中之ニ相當スル規定アル場合ニ於テハ本法ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第二十九條 本法施行前砂鑛採取法ニ依リ又ハ本法第一條第二項ノ砂金ニ關シ鑛業法ニ依リテ爲シタル處分ニ對スル訴願、訴訟、判定、裁定又ハ裁決ニ關シテハ各砂鑛採取法又ハ鑛業法ノ規定ニ依ル

附 則

(昭和一五年四月六日法律第一〇三號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行前ニ爲シタル砂鑛權ノ出願ニ付テハ仍從前ノ第九條ノ規定ヲ適用ス

本法施行前從前ノ罰則ヲ適用スヘカリシ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

工業労働者最低年齢法第三條中「工場法施行令又ハ鑛業法」ヲ「工場法施行令、鑛業法又ハ砂鑛法」ニ改ム

砂鑛法施行細則

明治四十二年六月二十一日農商務省令第二十六號
昭和十四年十二月十六日商工省令第二十三號(第七次)
改正 昭和十四年十二月二十七日商工省令第七十六號
昭和十六年五月十四日商工省令第四十三號

第一條 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ砂鑛出願人ニ相當ノ期限ヲ附シテ其ノ出願地ニ係ル

土地所有者、地上權者、永小作權者及土地ニ對シ使用ノ權利ヲ有スル者ノ氏名又ハ名稱及住所ヲ記載シタル書面ヲ差出スヘキコトヲ命スルコトヲ得

第二條 (削除)

第三條 砂鑛區ノ境界ハ直線ヲ以テ之ヲ定ム但シ河床ニ存スル砂鑛ヲ目的トスルモノ又ハ河岸ニ沿フテ境界ヲ定ムルモノハ此ノ限ニ在ラス

第四條 直線ヲ以テ砂鑛區ノ境界ヲ定ムル場合ニ於テハ砂鑛願書ニ添附スヘキ圖面ハ六葉トシ様式第九號ニ依リテ之ヲ調製シ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

一 出願地ノ所在地及地目

二 出願地ノ面積

三 南北線

四 縮尺

五 二箇以上ノ不動基點竝其ノ名稱及特徵

六 出願地ノ各隅ト爲ルヘキ測點竝其ノ番號

七 境界線竝基點ト連結シタル測點間ノ方位及其ノ間數

八 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條及第十一條ニ記載シタルモノ
河床ニ存スル砂鑛ヲ目的トスル砂鑛願書ニ添附スヘキ圖面ハ六葉トシ様式第十號ニ依リテ之ヲ調製シ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

一 出願河川ノ名稱及河川ニ沿ヘル土地ノ所在地及地目

二 出願區域ノ總延長竝幹流及支流ノ各延長

三 南北線

四 縮尺

五 出願區域ノ各端

六 各端ニ關スル不動基點竝其ノ特徵及名稱

七 基點ト各端ノ測點トノ間ノ間數及其ノ方位

八 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條及第十一條ニ記載シタルモノ

九 河床ノ全幅ヲ出願區域ト爲ササルモノニ付テハ河床中ノ境界線

鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ相當ノ期限ヲ附シ更ニ五葉ヲ限リ前二項ノ圖面ノ差出ヲ命スルコトヲ得

第五條 砂鑛法第十一條第二項ノ規定ニ依ル減區又ハ増減區ノ願書ニハ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第六條 砂鑛出願ニ付手数料不足ナルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ追納ヲ命スヘシ

出願人ハ前項ノ命令ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ手数料ヲ納付スヘシ

第七條 砂鑛ノ出願許可スヘキモノト決定シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ旨ヲ出願人ニ通知スヘシ

出願人ハ前項ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ登録稅ヲ納付スヘシ此ノ期間内ニ登録稅納付書ヲ差出シタルモ不受理ノ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ在リテハ期間後ト雖モ更ニ登録稅ヲ納付スルコトヲ得

登録稅ハ第一項ノ通知書ヲ受ケタル者若ハ其ノ代理人出頭シ又ハ書留郵便ヲ以テ之ヲ納付スヘシ郵便ヲ以テ納付スル場合ニ關シテハ鑛業法施行細則第七條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ登録稅ハ第一項ノ通知書ト共ニ納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ

第八條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書、申請書又ハ届書ヲ受理セス

一 砂鑛出願地ノ全部カ所轄鑛山監督局ノ管轄區域内ニ在ラサルトキ

二 出願ノ砂鑛カ砂鑛法第一條ノ規定ニ該當セサルトキ

三 圖面ヲ添附スヘキ砂鑛業ノ願書ニ圖面ヲ添附セサルトキ又ハ添附圖面ニ依リ區域分明ナラサルトキ

三ノ二 砂鑛業ニ關スル願書、申請書又ハ届書ニ添附スヘキ圖面ニシテ要塞地帶法又ハ軍機保護法ニ依リ其ノ作成ニ付許可ヲ要スヘキモノ其ノ許可ヲ得タルモノニ非サルトキ

四 手数料ヲ納付セサルトキ

五 鑛業法施行細則第十四條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附セサルトキ

六 鑛業法施行細則第二十一條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出ササルトキ

七 鑛業法施行細則第二十五條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ新舊出願人連署セサルトキ

七ノ二 第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十九條ノ二ノ規定ニ違背シタルトキ

八 鑛業法施行細則第三十一條第二項ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ承諾書及協定書ヲ添附セサルトキ

九 (削除)

十 第五條ノ規定ニ違背シ承諾書ヲ添附セサルトキ

第九條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ登録税納付書ヲ受理セス

一 第七條第四項又ハ鑛業法施行細則第三十七條ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テ其ノ規定ニ違背シ通知書ヲ差出ササルトキ

二 鑛業法施行細則第三十六條ノ三ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テ其ノ規定ニ違背シ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附セサルトキ

第十條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書又ハ届書ヲ却下ス

一 實地調査ノ際出願人カ出願區域ヲ明示スルコト能ハサルカ又ハ鑛業法施行細則第二十四條第一項ノ規定ニ準シテ指定シタル調査事項ノ説明ヲ爲スコト能ハサルトキ

二 願書ニ添附シタル圖面カ實地ノ區域ト著シク相違スルトキ

三 鑛業法施行細則第六條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキ

四 鑛業法施行細則第十六條若ハ第十六條ノ二ノ規定ヲ準用スル場合ニ許可書又ハ證明書ヲ差出ササルトキ

五 鑛業法施行細則第十七條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ區域増減ノ願書ヲ差出ササルトキ

六 鑛業法施行細則第二十二條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ設計書ヲ差出ササルトキ

七 (削除)

八 鑛業法施行細則第二十四條ノ規定ニ準シテ指定シタル期日ニ出願人立會ヲ爲ササルトキ

九 第六條ニ規定シタル期限内ニ手数料ヲ納付セサルトキ

十 第七條ニ規定シタル期限内ニ登録税納付書ヲ提出シ又ハ郵便ニ附セサルトキ

十一 第一條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ書面ノ提出ヲ爲ササルトキ

十二 第四條第三項ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ圖面ヲ差出ササルトキ

第十一條 砂鑛權者其ノ砂鑛區内ニ於テ許可ヲ得タル砂鑛以外ノ砂鑛ヲ採取セムトスルトキハ豫メ砂鑛權ノ表示變更ノ登録ヲ申請スヘシ

第十一條ノ二 砂鑛權者施業案ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十二號ニ準シテ調製シタル施業案ニ其ノ説明圖面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

砂鑛業ノ種類又ハ狀況ニ依リ前項ノ規定ニ依リ難キモノアルトキハ理由ヲ明示シ様式ノ記載事項

ヲ増減スルコトヲ得

第十一條ノ三 砂鑛權者施業案ノ變更ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十二號ニ準シテ調製シタル新ナル施業案ニ其ノ説明圖面及變更ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第十一條ノ四 鑛山監督局長砂鑛法第十六條ノ三第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ施業案ノ認可又ハ變更ヲ命スルニハ少クトモ三十日以上ノ期限ヲ附シテ認可ヲ受クヘキコトヲ命スヘシ

第十一條ノ五 砂鑛權者砂鑛法第十六條ノ三第一項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル場合ニ於テハ其ノ命令ノ期間内ハ砂鑛法第十六條ノ三第四項本文ノ規定ニ拘ラス從前ノ例ニ依リ砂鑛ノ採取ヲ爲スコトヲ得命令ノ期間内ニ施業案ノ認可ヲ申請シタル場合ニ於テ其ノ認可又ハ不認可ノ指令ノ日迄亦同シ

第十二條 (削除)

第十三條 砂鑛權者ハ砂鑛區圖ヲ砂鑛業務所ニ備置クヘシ

第十四條 砂鑛權者ハ毎年一月末日迄ニ其ノ前年ニ於ケル鑛產物ノ數量、其ノ販賣高、販賣代價、行業日數及工數ヲ記載シタル砂鑛業明細表ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

砂鑛權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニ於テハ砂鑛權ヲ有セシ者ニ於テ其ノ登録ノ日ヨリ三十日以内ニ砂鑛業明細表ヲ差出スヘシ

前二項ノ規定ニ依リテ砂鑛業明細表ヲ差出スヘキ場合ニ於テ之ニ記載スヘキ事項ナキトキハ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第十五條 二箇以上ノ砂鑛區ニ付合併施業ヲ爲ス場合ニ於テハ砂鑛業明細表ハ合併シテ之ヲ調製スルコトヲ得

第十六條 砂鑛法第五條第二項ノ規定ニ依ル裁決申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖及鑛業權者又ハ砂鑛權者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 鑛業權者又ハ砂鑛權者ノ氏名又ハ名稱及住所

三 砂鑛權及鑛業權ノ登録番號

四 申請ノ目的及理由

鑛山監督局長前項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ之ヲ鑛業權者又ハ砂鑛權者ニ交付スヘシ

鑛業權者又ハ砂鑛權者ハ申請書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ答辯書ヲ差出スヘシ
鑛業權者又ハ砂鑛權者前項ノ期間内ニ答辯書ヲ差出ササルトキハ鑛山監督局長ハ申請書ノミニ依
リテ裁決スルコトヲ得申請書ヲ交付スルコト能ハサルトキ亦同シ
申請人鑛業法施行細則第六條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期間内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキ
ハ申請書ヲ却下ス

裁決書ニハ理由ヲ附シテ鑛山監督局長之ヲ當事者雙方ニ交付スヘシ

第十七條 砂鑛法第五條第三項ノ規定ニ依ル訴願ニハ鑛山監督局長ノ與ヘタル裁決書ノ謄本ヲ添ヘ
テ差出スヘシ

第十八條 砂鑛法第十五條(同法第十六條ノ二ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル裁
決ノ申請ニ付テハ第十六條ノ規定ヲ準用ス

第十九條 鑛業法第九十三條第二項ノ規定ニ準シテ爲ス處分又ハ裁決ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場
ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第十九條ノ二 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ砂鑛權者ニ對シ技術管理者又ハ保安係員ノ選
任ヲ命スルコトヲ得

第二十條 第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條第二項若ハ第二十二條ノ二第二項
ノ規定ニ違背シタル者又ハ第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條ノ二第一項、第
二十四條第一項若ハ第五十四條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百
圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條ノ二 第一條ノ規定ニ依ル命令ニ依リ差出スヘキ書面ニ不實ノ記載ヲ爲シタル者第十一
條、第十三條若ハ第十四條ノ規定ニ違背シタル者、第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第
二十六條、第四十條、第四十一條、第四十三條、第六十一條若ハ第六十三條ノ規定ニ違背シタル者又
ハ第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第三十七條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者
若ハ同條第三項ノ規定ニ違背シ期間内ニ登録稅ヲ納メサル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第二十一條 鑛業法施行細則第一條乃至第八條、第十一條乃至第十四條、第十六條、第十六條ノ二、
第十七條、第二十一條、第二十二條、第二十二條ノ二、第二十四條、第二十五條、第二十六條、
第二十九條乃至第三十一條、第三十四條、第三十六條ノ三、第三十七條、第四十條、第四十一條、
第四十三條、第五十四條、第五十七條乃至第六十三條、第六十八條、第六十九條、第七十三條、
鑛業警察規則第一條第一項第四項第五項、第二條乃至第十二條、第十四條、第五十五條、第五十

六條、第七十三條、第七十六條乃至第七十八條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

附 則

第二十二條 本則ハ明治四十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス砂鑛採取法施行細則ハ之ヲ廢止ス

第二十三條 本則施行前砂鑛採取法施行細則ニ依リテ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ本則中ニ相當スル規定アル場合ニ於テハ本則ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第二十四條 本則施行前ニ二人以上共同シテ砂鑛採取ノ出願ヲ爲シタルトキ又ハ本則施行前ヨリ二人以上共同シテ砂鑛採取業ヲ爲ストキハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ連署シタル代表者選定ノ届出ヲ爲スヘシ

第二十五條 砂鑛採取法ニ依リ差出シタル砂鑛採取地ノ合併、分割、減區又ハ増減區ノ出願ニ付許可決定ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ合併、分割又ハ減少前ノ砂鑛權ニ付登録上利害關係ヲ有スル第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ差出スヘシ

前項ノ期限内ニ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ差出ササルトキハ出

願ハ之ヲ却下ス

第二十六條 本則施行前砂鑛採取ノ許可ヲ得タル者ニ付鑛業法施行細則第四十三條ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テハ該條ノ期間ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第二十七條 砂鑛法第二十六條ノ規定ニ依ル届書ニハ鑛業願書ヲ發送シタル年月日、出願人ノ氏名又ハ名稱及住所、出願地ノ名稱及届出ノ目的ヲ記載シテ届出人之ニ署名捺印スヘシ

前項ノ届書ハ本法施行後六十日以内ニ差出ササルトキハ之ヲ受理セス

鑛業法施行細則第十四條ノ規定ハ第一項ノ届書ニ付之ヲ準用ス

第二十八條 砂鑛法第二十七條ノ規定ニ依ル砂鑛權設定ノ登録申請ハ本法施行後九十日以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十九條 鑛業法施行細則第八十一條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

附 則 (昭和四年二月一六日商工省令第二三號)

本令ハ昭和五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

鑛業警察規則附則第六項乃至第八項ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

附 則 (昭和一四年二月二七日商工省令第七六號)

本令ハ昭和十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和一六年五月一四日商工省令第四三號)

本令ハ昭和十六年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年法律第百三號附則第二項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第一條、第二條、第六條ノ二並ニ第十條第四號及第十一條ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

重要鑛物増産法

昭和十三年三月二十九日法律第三五號
改正昭和十八年三月九日法律第三四號

第一條 本法ニ於テ重要鑛物トハ金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、錫鑛、安質母尼鑛、水銀鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、硫化鐵鑛、格魯謨鐵鑛、滿侖鑛、重石鑛、水鉛鑛、ニッケル鑛、コバルト鑛、石炭、亞炭、硫黃、砂金、砂鐵、砂錫其ノ他勅令ヲ以テ指定スル鑛物ヲ謂フ

本法ニ於テ鑛業權者トハ砂鑛權者ヲ、鑛業權トハ砂鑛權ヲ、鑛區トハ砂鑛區ヲ含ム

第一條ノ二 政府ノ指定スル地域(以下指定地域ト稱ス)ニ於ケル政府ノ指定スル鑛物(以下指定鑛物ト稱ス)ヲ目的トスル鑛業權者事業ニ著手シ又ハ休業シタル事業ヲ繼續セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ許可ヲ受クヘシ但シ第三條ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

政府必要アリト認ムルトキハ前項ノ許可ニ條件ヲ附スルコトヲ得

第一條ノ三 指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業權者休業シタルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ旨ヲ政府ニ届出ツヘシ

第一條ノ四 指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業權者第一條ノ二第一項ノ規定ニ違反シ許可ヲ受ケスシテ事業ニ著手シ若ハ休業シタル事業ヲ繼續シ又ハ同條第二項ノ條件ニ違反シタルトキハ政府ハ礦業權ヲ取消スコトヲ得

第一條ノ五 指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル試掘權ノ存続期間ハ進行ヲ停止スルモノトス第一條ノ六 政府ハ期間、礦物又ハ地域ヲ指定シテ礦業又ハ砂礦業ノ出願ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得

第二條 政府重要礦物ノ増産ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要礦物ヲ目的トスル礦業權者ヲシテ事業計畫ヲ定メ之ヲ届出ツヘキコトヲ命スルコトヲ得

礦業權者前項ノ命令ニ依リ届出テタル事業計畫ヲ變更セントスルトキハ之ヲ政府ニ届出ツヘシ政府必要アリト認ムルトキハ前二項ノ事業計畫ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第三條 政府重要礦物ノ増産ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要礦物ヲ目的トスル礦業權者ニ對シ事業ニ著手シ又ハ事業ヲ繼續スヘキコトヲ命スルコトヲ得

第四條 重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者ハ之カ爲必要トスル礦業權ノ讓渡又ハ隣接礦區トノ間ノ礦區ノ増減ニ付當該礦業權者ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ協議ヲ爲スコトヲ得

前項ノ協議ヲ爲スコト能ハス又ハ協議調ハサルトキハ重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者ハ當該事項ニ付政府ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得

第五條 政府重要礦物ノ増産ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ礦業權ノ讓渡又ハ隣接礦區トノ間ノ礦區ノ増減ニ付當該礦業權者ニ對シ重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者ト協議ヲ爲スヘキコトヲ命スルコトヲ得

礦業權者前項ノ協議ヲ爲サス若ハ爲スコト能ハス又ハ協議調ハサルトキハ政府ハ當該事項ニ付必要ナル決定ヲ爲スコトヲ得

第六條 第四條第二項ノ規定ニ依ル申請アリタルトキ又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタルトキハ當該礦業權者ハ其ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定アル迄又ハ第十條第二項ノ規定ニ依リ裁定若ハ決定カ其ノ效力ヲ失フ時期迄當該礦業權ヲ讓渡シ又ハ當該礦區ノ分合、減區若ハ増減區ノ出願ヲ爲スコトヲ得ス

第七條 政府礦業權ヲ讓渡シ又ハ隣接礦區トノ間ノ礦區ノ増減ヲ爲ス旨ノ裁定又ハ決定ヲ爲ストキ重要礦物増産法

ハ其ノ裁定又ハ決定ニ於テ鑛業權者ニ支拂フヘキ對價及其ノ支拂ノ時期ヲ定ムルコトヲ要ス

第八條 裁定又ハ決定中對價ニ付不服アル者ハ其ノ裁定又ハ決定ノ通知ヲ受ケタル日(裁定又ハ決定ノ通知ヲ受ケサル者ニ付テハ其ノ公示ノ日)ヨリ三十日以内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第九條 左ニ掲クル場合ニ於テハ對價ヲ支拂フヘキ者ハ其ノ對價ヲ供託スルコトヲ要ス

- 一 對價ヲ受クヘキ者力其ノ受領ヲ拒ミタルトキ又ハ之ヲ受領スルコト能ハサルトキ
- 二 裁定又ハ決定中對價ニ付前條ノ規定ニ依ル出訴アリタルトキ
- 三 鑛業權ニ付抵當權ノ設定アルトキ但シ抵當權者ノ同意ヲ得タル時ハ此ノ限ニ在ラス

前項第三號ノ場合ニ於テハ抵當權者ハ供託金ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第十條 對價ヲ支拂フヘキ者裁定又ハ決定ニ於テ定メタル對價支拂ノ時期迄ニ對價ノ全部ノ支拂又ハ供託ヲ爲ササルトキハ鑛業權者ハ對價ヲ支拂フヘキ者ニ對シ六十日ヲ下ラサル一定ノ期間内ニ其ノ支拂又ハ供託ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スルコトヲ得

前項ノ期間内ニ支拂又ハ供託ナキトキハ裁定又ハ決定ハ其ノ效力ヲ失フ

第十一條 裁定又ハ決定ニ依ル對價ノ全部ノ支拂又ハ供託アリタルトキハ政府ハ鑛業權ノ移轉又ハ變更ノ登録ヲ爲ス

鑛業權者對價ノ全部又ハ一部ノ支拂ニ付延期ヲ承諾シタルトキ亦前項ニ同シ此ノ場合ニ於テ政府ハ對價ノ支拂ヲ受クル權利ヲ有スル者ノ爲移轉又ハ變更アリタル鑛業權ニ付抵當權設定ノ登録ヲ爲ス

第十二條 第四條乃至第十條ノ規定ハ重要鑛物ノ増産ヲ圖ル爲必要トスル事業設備ノ讓渡ニ之ヲ準用ス但シ第九條中抵當權トアルハ登記シタル擔保權、抵當權者トアルハ擔保權者トス

事業設備ヲ讓渡スル旨ノ裁定又ハ決定アリタルトキハ其ノ權利ハ裁定又ハ決定ニ依ル對價ノ全部ノ支拂又ハ供託アリタルトキ移轉ス

第十三條 本法ニ規定スルモノノ外裁定又ハ決定ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條 第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定又ハ第三條第二項ノ規定ニ依ル決定ニ依リ鑛業權ヲ取得シ又ハ鑛區ヲ増區セラレタル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ事業計畫ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クヘシ之ヲ變更セントスルトキ亦同シ

政府必要アリト認ムルトキハ前項ノ事業計畫ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第十五條 鑛業權者前條第一項ノ規定ニ違反シ認可ヲ受ケサル事業計畫ヲ實施シ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セシテ之ヲ實施シタルトキハ政府ハ鑛業權ヲ取消スコ

トヲ得

第十六條 政府重要鑛物ノ増産ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ事業設備ノ新設、擴張若ハ改良ヲ命シ又ハ作業方法若ハ作業用品ノ規格ニ關シ必要ナル事項ヲ命スルコトヲ得

政府ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ依リ爲シタル命令ニ因リ生シタル損失ヲ補償ス

第十七條 政府ハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ其ノ業務及財産ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ検査ヲ爲スコトヲ得

政府ハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ其ノ業務及會計ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十七條ノ二 鑛業權ハ本法ノ定ムル所ニ從ヒ之ニ使用權ヲ設定スルコトヲ得

第十七條ノ三 使用權者ハ使用鑛區ニ於テ鑛物ヲ掘採シ及之ヲ取得スル權利ヲ有ス

第十七條ノ四 本法ニ規定シタル使用權者ノ權利義務ハ使用權ト共ニ移轉ス

鑛業法若ハ砂鑛法ノ規定ニシテ使用權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ適用若ハ準用スヘキモノニ依リ鑛業權者ノ權利義務又ハ當該規定ヲ使用權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ適用若ハ準用シタル場合ニ

於ケル當該規定ニ依リ使用權者ノ權利義務ハ使用權ノ設定又ハ消滅ト共ニ使用權者又ハ鑛業權者ニ移轉ス但シ鑛業權ノ消滅ニ因ル使用權ノ消滅ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條ノ五 本法ニ於テ使用鑛區トハ使用權ノ登録ヲ得タル鑛區ノ區域ヲ謂フ

使用權ハ特定ノ鑛床ヲ目的トシテ之ヲ設定スルコトヲ得
同一ノ鑛區中同一ノ區域ニ於テハ二以上ノ使用權ヲ設定スルコトヲ得ス但シ前項ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條ノ六 使用權ハ相續、讓渡、強制執行及滯納處分ノ目的タルノ外權利ノ目的タルコトヲ得ス

第十七條ノ七 使用權ノ存續ハ一定期間ヲ限ルモノトス
前項ノ期間ハ之ヲ更新スルコトヲ得

第十七條ノ八 左ニ掲クル事項ハ之ヲ鑛業原簿ニ登録ス

- 一、 使用權ノ設定、變更、移轉、消滅及處分ノ制限
- 二、 第十七條ノ十一第二項（第十七條ノ十四第二項及第十七條ノ十五第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）又ハ第十七條ノ十六第二項（第十七條ノ十七第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ條件中命令ヲ以テ定ムルモノ及其ノ消滅

前項ノ登録ハ登記ニ代ルモノトス
登録ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十七條ノ九 前條第一項ニ掲クル事項ハ相續及礦業權消滅又ハ存續期間滿了ニ因ル使用權ノ消滅
ノ場合ヲ除クノ外登録ヲ爲スニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

第十七條ノ十 使用權ハ其ノ登録前當該礦業權ニ付登録ヲ爲シ又ハ當該礦業權ノ屬スル礦業財團ニ
付登記ヲ爲シタル抵當權者ニ對シテモ其ノ效力ヲ生ス

前項ノ抵當權アルトキハ使用權者ハ礦業權者ニ對シ支拂フヘキ使用料ヲ供託スルコトヲ要ス但シ
抵當權者ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニアラス

前項ノ場合ニ於テハ抵當權者ハ供託金ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第十七條ノ十一 使用權ヲ設定セントスル場合ハ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ許可ヲ受クヘシ
前項ノ場合ニ於テ政府必要アリト認ムルトキハ前項ノ許可ニ條件ヲ附スルコトヲ得

第十七條ノ十二 礦業權者使用礦區ニ該當スル部分ニ付礦區ノ分合、減區又ハ増減區ヲ出願セント
スルトキハ使用權者ノ承諾ヲ受クヘシ

第十七條ノ十三 使用料カ礦産物ノ價格ノ變動其ノ他ノ事由ニ因リ著シク不相當ト爲リタルトキハ
一

當事者ハ將來ニ向テ其ノ増減ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ相手方ハ正當ノ理由ナクシテ
其ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス

第十七條ノ十四 使用礦區ハ之ヲ増減スルコトヲ得

第十七條ノ十一ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十七條ノ十五 使用權ノ移轉(相續ニ因ル場合ヲ除ク)又ハ存續期間滿了前ノ使用權消滅ニ付テ
ハ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ許可ヲ受クヘシ

第十七條ノ十一第二項ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル使用權ノ移轉ノ許可ニ之ヲ準用ス

第十七條ノ十六 第四條、第五條、第七條及第十三條乃至第十五條ノ規定ハ使用權ノ設定、使用礦
區ノ増減及使用權ノ行使ニ伴ヒ必要ナル事業設備ノ使用ニ之ヲ準用ス但シ第七條中對價トアルハ
使用料トス

政府必要アリト認ムルトキハ前項ニ於テ準用スル第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定又ハ第五條第二
項ノ規定ニ依ル決定ニ條件ヲ附スルコトヲ得

政府第一項ニ於テ準用スル第四條第二項ノ規定ニ依リ裁定ヲ爲シタルトキ又ハ第一項ニ於テ準用
スル第五條第二項ノ規定ニ依リ決定ヲ爲シタルトキハ使用權ノ設定又ハ變更ノ登録ヲ爲ス

第一項ニ於テ準用スル第四條第二項ノ規定ニ依ル申請アリタルトキ又ハ第一項ニ於テ準用スル第五條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタルトキハ當該礦業權者ハ其ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定、前項ノ規定ニ依ル登錄又ハ當該事業設備ノ引渡アル迄當該礦業權ヲ讓渡シ、當該礦區ノ分合、減區若ハ増減區ノ出願ヲ爲シ又ハ當該事業設備ニ付讓渡其ノ他ノ處分ヲ爲シ若ハ其ノ形質ヲ變更スルコトヲ得ス但シ政府ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第一項ノ規定ニ依ル事業設備ノ使用ハ其ノ引渡アリタルトキハ爾後其ノ事業設備ニ付物權ヲ取得シタル者ニ對シ其ノ效力ヲ生ス

第十七條ノ十七

第四條、第五條、第七條、第九條第一項第一號、第十條、第十一條第一項及第二項前段、第十三條乃至第十五條並ニ前條第二項ノ規定ハ使用權ノ讓渡ニ之ヲ準用ス

前項ニ於テ準用スル第四條第二項ノ規定ニ依ル申請アリタルトキ又ハ前項ニ於テ準用スル第五條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタルトキハ當該礦業權者又ハ當該使用權者ハ其ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定アル迄、前項ニ於テ準用スル第十條第二項ノ規定ニ依リ裁定若ハ決定カ其ノ效力ヲ失フ時期迄又ハ使用權ノ移轉ノ登錄アル迄當該礦業權若ハ當該使用權ヲ讓渡シ又ハ當該礦區若ハ當該使用權區ノ分合、減區若ハ増減區ノ出願ヲ爲スコトヲ得ス

第十七條ノ十八

使用權者使用權ノ存續期間ヲ超エテ存續スヘキ事業設備ヲ設置セントスルトキハ其ノ費用ノ負擔方法ニ付礦業權者ト協議スルコトヲ得

前項ノ協議調ハス又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ使用權者ハ政府ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得前項ノ規定ニ依ル裁定ニ於テ費用ノ全部又ハ一部ヲ礦業權者カ負擔スヘキモノト定メタル場合ニ於テハ礦業權者ハ使用權者ニ對シ當該礦區カ當該使用權區ニ該當スル區域(當該礦區カ砂礦區ニ非サル場合ニ於テ當該使用權區カ石炭ニ在リテハ五萬坪、其ノ他ノ礦物ニ在リテハ五千坪ニ滿タサルトキハ其ノ面積ニ達スル區域ニシテ當該使用權區ヲ含ムモノトス以下同シ)ト其ノ他ノ區域ニ分割シ得ルトキハ分割ニ因リ設定シタル礦業權ニシテ當該使用權區ニ該當スル區域ニ設定シタルモノヲ、分割ヲ爲シ得サルトキハ當該礦業權ヲ買取ルヘキコトヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依ル裁定ハ其ノ效力ヲ失フ

前項ノ場合ニ於テ買取ノ條件ニ付協議調ハス又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ礦業權者又ハ使用權者若ハ使用權者タリシ者ハ政府ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得

第八條乃至第十一條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ第十條第二項中裁定又ハ決定トアルハ第三項ノ規定ニ依ル買取請求及前項ノ規定ニ依ル裁定トス

第十七條ノ十九

左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ政府ハ使用權ヲ取消スコトヲ得
一、使用權者第十七條ノ十一第二項(第十七條ノ十四第二項及第十七條ノ十五第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)又ハ第十七條ノ十六第二項(第十七條ノ十七第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ條件ニ違反シタルトキ

二、使用權者登録ノ日ヨリ六月以内ニ事業ニ著手セス若ハ引續キ六月以上休業シタルトキ又ハ施業案ニ依ラスシテ採掘ヲ爲シタルトキ

三、使用權者第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第四十三條ノ三、第七十二條又ハ第七十四條ノ四第三項ノ命令ニ從ハサルトキ

四、使用權者他人ヲシテ使用權ヲ使用セシメタルトキ

五、第十七條ノ十六第一項ノ規定ニ依リ使用權ヲ取得シ若ハ使用鑛區ヲ増加シ又ハ第十七條ノ十七第一項ノ規定ニ依リ使用權ヲ讓受ケタル使用權者使用料ノ支拂ヲ一月以上遲滯シタル場合ニ於テ鑛業權者使用權ノ取消ヲ申請シタルトキ

六、政府重要鑛物ノ増産上使用權ノ存續ヲ適當ナラスト認ムルトキ

第十七條ノ二十

使用權消滅シタルトキハ鑛業權者ハ使用權者タリシ者ニ對シ其ノ者カ使用權ノ行使ニ伴ヒ設置シタル事業設備ヲ時價ヲ以テ賣渡スヘキコトヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ使用權者タリシ者ハ正當ノ理由ナクシテ其ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス

第十七條ノ二十一

第十七條ノ十三又ハ前條ノ承諾ヲ拒マレタル者又ハ其ノ承諾ヲ得ルコト能ハサル者ハ政府ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得
前條ノ承諾ヲ拒マレタル者又ハ其ノ承諾ヲ得ルコト能ハサル者前項ノ規定ニ依ル裁定ヲ申請シタルトキハ使用權者タリシ者ハ其ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定アル迄當該事業設備ニ付讓渡其ノ他ノ處分ヲ爲シ又ハ其ノ形質ヲ變更スルコトヲ得ス但シ政府ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條ノ二十二

第二條、第三條及第十七條第二項、鑛業法第五條、第十二條、第十五條、第十六條、第三十八條、第三十九條、第四十九條、第七十二條乃至第七十四條ノ三、第七十四條ノ八乃至第七十四條ノ十五、第七十六條乃至第七十八條、第九十二條第一項乃至第三項及第九十三條竝ニ砂鑛法第五條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス但シ鑛業法第三十八條中主務大臣トアルハ政府トシ第七十四條第一項及第七十四條ノ二第一項中鑛業權消滅トアルハ鑛業權消滅ニ因リ使用權消滅トシ第七十四條ノ二第一項中鑛業權消滅ノ時トアルハ鑛業權消滅ニ因ル使用權消滅ノ時トシ第七十四條ノ二第二項中二以上ノ鑛區ノ鑛業權者トアルハ二以上ノ使用鑛區

又ハ二以上ノ鑛區及使用鑛區ノ使用權者又ハ鑛業權者及使用權者トシ第七十四條ノ二第三項中鑛業權者其ノ鑛業權ヲ讓渡シタルトキハ損害發生ノ時ノ鑛業權者及其ノ後ノ鑛業權者トアルハ使用權ノ讓渡ノ設定又ハ消滅アリタルトキハ損害發生ノ時ノ使用權者又ハ鑛業權者及其ノ後ニ於ケル使用權者又ハ鑛業權者トシ第七十四條ノ三第二項中鑛業權ヲ讓受ケタル者トアルハ使用權讓渡ノ場合ニ在リテハ使用權ノ讓受人、使用權設定ノ場合ニ在リテハ使用權者、使用權消滅ノ場合ニ在リテハ鑛業權者トシ鑛業權者トアルハ鑛業權者又ハ使用權者トス

鑛業法第九條第二項本文前段、第十二條ノ二、第四十三條ノ三乃至第四十七條、第五十條乃至第七十條、第七十四條ノ四乃至第七十四條ノ七、第七十五條及第八十條乃至第八十條ノ四竝ニ砂鑛法第六條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業ニ關シ之ヲ準用ス但シ第七十四條ノ六中鑛業權者其ノ鑛業權ヲ讓渡シタルハ使用權者其ノ使用權ヲ讓渡シ又ハ消滅セシメトシ讓受人トアルハ讓受人又ハ鑛業權者トス

砂鑛法第十二條乃至第十八條及第二十三條第二項ノ規定ハ使用權者ノ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス使用權ノ設定アル場合ニ於テハ第二條及第三條、鑛業法第四十三條ノ三乃至第四十七條、第五十條乃至第七十條、七十二條乃至第七十八條、第八十條乃至第八十條ノ四、第九十二條第一

項乃至第三項及第九十三條竝ニ砂鑛法第五條、第六條、第十二條乃至第十七條及第二十三條第二項ノ規定ハ當該規定カ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シ準用セラルル限度ニ於テ鑛業權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ適用セス

第十七條ノ二十三 工業労働者最低年齢法、石油資源開發法及國民勞務手帳法中鑛業權者トアルハ使用權者ノ鑛業ニ關シテハ使用權者トス

第十七條ノ二十四 本法ニ規定スルモノノ外使用權ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十七條ノ二十五 鑛業權者使用權者ニ非サル者ヲシテ鑛業權ヲ使用セシメタルトキハ政府ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得

第十八條 本法ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業權者、使用權者、土地所有者又ハ關係人ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

鑛業法若ハ砂鑛法ノ規定ニシテ使用權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ適用若ハ準用スヘキモノニ依リ鑛業權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ爲シタル手續其ノ他ノ行爲又ハ當該規定ヲ使用權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ適用若ハ準用シタル場合ニ於テ當該規定ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ使用權ノ設定又ハ消滅ト共ニ使用權者又ハ鑛業權者ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス但シ鑛業權ノ消滅ニ因ル

使用權ノ消滅ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十八條ノ二 主務大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法ニ依リ準用シタル鑛業法ニ依ル職權ノ一部ヲ鑛山監督局長ニ委任スルコトヲ得

第十九條 政府第四條第二項(第十二條第一項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル裁定、第五條第二項(第十二條第一項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル決定、第十條第一項ノ規定ニ依ル命令又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル補償ヲ爲サントスルトキハ重要鑛物委員會ノ議ヲ經ヘシ

重要鑛物委員會ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十九條ノ二 詐偽ノ行爲ヲ以テ使用權ヲ得タル者ハ二年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス過失ニ因リ使用鑛區外ニ侵掘シタル者ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

前二項ノ場合ニ於テハ其ノ掘採シタル鑛物ヲ沒收ス若シ其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徵ス

第十九條ノ三 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第一條ノ二第一項ノ規定ニ違反シ許可ヲ受ケスシテ事業ニ著手シ又ハ休業シタル事業ヲ繼續

シタル者

二 第一條ノ二第二項ノ條件ニ違反シタル者

三 第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第四十三條ノ三、第四十五條、第七十二條、第七十七條第一項若ハ第七十四條第一項又ハ砂鑛法第十六條ノ三第一項若ハ第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

四 第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第四十四條又ハ砂鑛法第十六條ノ三第二項若ハ第四項ノ規定ニ違反シタル者

五 第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第七十三條第二項ノ規定ニ基キテ管理者ノ職務ニ關シ發スル命令ニ違反シタル者

第二十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第一條ノ三ノ規定ニ違反シ届出ヲ怠リ又ハ虛偽ノ届出ヲ爲シタル者

二 第二條第一項(第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル命令若ハ同條第二項(第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ違反シ事業計畫ノ届出ヲ怠リ又ハ届出テタル事業計畫ヲ實施セサル者

- 三、第二條第三項（第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セシテ之ヲ實施シタル者
- 四、第三條（第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
- 五、第十四條第一項（第十七條ノ十六及第十七條ノ十七ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ違反シ認可ヲ受ケサル事業計畫ヲ實施シタル者
- 六、第十四條第二項（第十七條ノ十六及第十七條ノ十七ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セシテ之ヲ實施シタル者
- 七、第十六條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者
- 八、第十七條ノ十六第四項又ハ第十七條ノ二十一第二項ノ規定ニ違反シ事業設備ノ形質ヲ變更シタル者

第二十條ノ二

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一、第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第四十六條、第四十七條又ハ第七十五條乃至第七十八條ノ規定ニ違反シタル者
- 二、第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第七十四條ノ四第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

ル者

第二十一條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一、第十七條第一項又ハ第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第十二條ノ二第一項若ハ砂鑛法第十八條第一項ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ又ハ虚偽ノ報告ヲ爲シタル者
- 二、第十七條第一項又ハ第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第十二條ノ二第一項若ハ砂鑛法第十八條ノ規定ニ依ル検査、搜索又ハ差押ヲ拒ミ、妨ケ又ハ忌避シタル者
- 三、第十七條第二項（第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令又ハ處分ニ違反シタル者
- 四、第十七條ノ二十二ニ於テ準用スル鑛業法第五十三條第一項ノ許可ヲ受ケシテ障碍物ヲ除却シタル者

第二十二條 法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ従業者カ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シ第十九條ノ二乃至第二十條ノ二又ハ前條第一號、第三號若ハ第四號ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦前五條ノ罰金刑ヲ科ス

前項ノ規定ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ本法施行ノ爲ニ發スル命令ニ規定スル罰則ニ之ヲ準用ス

第二十三條 金礦及砂金ニ關シテハ第二條、第三條、第十六條及第十七條ノ規定ハ之ヲ適用セス

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(昭和一三年勅令第四〇九號ヲ以テ昭和一三年六月一〇日ヨリ施行)

本法ハ施行後十年間ヲ限リ其ノ效力ヲ有ス

本法中使用權ニ關スル規定(第十七條ノ七第二項ノ規定ヲ除ク)ハ前項ノ規定ニ拘ラス同項ノ期間滿了ノ際現ニ存スル使用權ノ消滅スル時迄當該使用權ニ關シ仍其ノ效力ヲ有ス

前二項ノ規定ニ依ル本法ノ規定失效ノ際ニ於テ必要ナル經過規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附 則 (昭和一八年法律第三四號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ事業ヲ爲ス指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業權者ニシテ昭和十七年

十二月一日以後事業ニ著手シ若ハ休業シタル事業ヲ繼續シタルモノ若ハ其ノ承繼人タルモノ又ハ此等ノ者ノ承繼人本法施行後引續キ其ノ事業ヲ爲サントスルトキハ本法施行後三月以内ニ第一條ノ二第一項本文ノ規定ニ準シ其ノ事業ノ繼續ニ付許可ヲ受クヘシ

前項ノ規定ニ依リ許可ヲ受クヘキ者ハ同項ノ規定ニ依ル許可ノ申請ヲ爲ササリシトキハ同項ノ期間滿了ノ日以後、同項ノ規定ニ依ル許可ノ申請ヲ爲シタル場合ニ於テ不許可ノ指令アリタルキハ其ノ指令ノ日以後引續キ其ノ事業ヲ爲スコトヲ得ス

第一條ノ二第一項但書及同條第二項ノ規定ハ第二項ノ場合ニ、第一條ノ四ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

本法施行ノ際現ニ事業ヲ爲ス指定地域ニ於ケル指定礦物ヲ目的トスル礦業權者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法施行後一月以内ニ其ノ旨ヲ政府ニ届出ツヘシ

第三項ノ規定ニ違反シ引續キ事業ヲ爲シタル者又ハ第四項ニ於テ準用スル第一條ノ二第二項ノ條件ニ違反シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第五項ノ規定ニ違反シ届出ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ爲シタル者ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス
第二十二條 第一項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

昭和十八年法律第三十四號重要礦物 増産法中改正法律施行期日ノ件

昭和十八年五月二十八日勅令第四六七號

昭和十八年法律第三十四號ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

重要礦物増産法施行令

昭和十三年六月九日勅令第四一〇號
改正昭和十八年五月二十八日勅令第四六八號

第一條 本令ニ於テ鑛業權者トハ砂鑛權者ヲ、鑛業權トハ砂鑛權ヲ含ム

第一條ノ二 商工大臣重要鑛物増産法第一條ノ二第一項ノ規定ニ依リ地域及鑛物ヲ指定シタルトキハ之ヲ告示スヘシ

第一條ノ三 鑛山監督局長重要鑛物増産法第一條ノ六ノ規定ニ依リ期間、鑛物又ハ地域ヲ指定シテ鑛業又ハ砂鑛業ノ出願ヲ禁止シ又ハ制限シタルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スヘシ

第二條 重要鑛物増産法第四條第一項ノ規定ニ依ル協議ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ限り之ヲ爲スコトヲ得

- 一 當該鑛業權者カ事業ニ著手セス又ハ休業中ナルトキ
- 二 鑛利保護上必要アルトキ
- 三 合併施業其ノ他操業ノ合理化ノ爲必要アルトキ

第三條 鑛山監督局長重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定申請書ヲ受理シ又ハ同法第五條第一項ノ規定ニ依ル命令書ノ送附ヲ受ケタルトキハ當該鑛業權ニ付裁定ノ申請又ハ命令アリタル旨ノ登錄ヲ爲スヘシ

第四條 對價ヲ支拂フヘキ者對價ノ全部ノ支拂又ハ供託ヲ爲シタルトキハ支拂又ハ供託ヲ爲シタル事實ヲ證スル書面ヲ添附シ其ノ旨ノ届書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

第五條 鑛業權者對價ノ全部又ハ一部ノ支拂ニ付延期ヲ承諾シタルトキハ當事者連署ノ上鑛山監督

重要鑛物増産法施行令

局長ニ其ノ旨ノ届書ヲ提出スヘシ

第六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ當該鑛業權ノ移轉又ハ變更ノ登録ヲ爲スヘシ

一 第四條ノ規定ニ依ル届書ヲ受理シタルトキ

二 前條ノ規定ニ依ル届書ヲ受理シタルトキ

前項第二號ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ當該鑛業權ニ付抵當權設定ノ登録ヲ爲スヘシ

第七條 重要鑛物増産法第十條第二項(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ期間内ニ支拂又ハ供託ナキトキハ鑛業權者又ハ事業設備ノ所有者ハ催告ヲ爲シタル事實ヲ證スル書面ヲ

添附シ其ノ旨ノ届書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

第八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ第三條ノ規定ニ依ル登録ヲ抹消スヘシ

一 裁定ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定書ノ送附ヲ受ケタルトキ又ハ裁定ノ申請ノ取下アリタルトキ

二 第六條ノ規定ニ依ル登録ヲ爲ストキ

三 重要鑛物増産法第十條第二項ノ規定ニ依リ裁定又ハ決定カ其ノ效力ヲ失ヒタルトキ

第九條 商工大臣重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル裁定申請書ヲ受理シタルトキハ申請書ノ副本ヲ當該鑛業權者又ハ當該事業設備ノ所有者ニ交付シ期間ヲ指定シテ答辯書ヲ提出セシメ且其ノ申請書ノ要旨ヲ當該鑛業權又ハ事業設備ニ付登録又ハ登記シタル擔保權ヲ有スル者(以下關係人ト稱ス)ニ通知シ期間ヲ指定シテ意見書提出ノ機會ヲ與フヘシ

第十條 商工大臣重要鑛物増産法第五條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル決定ヲ爲サントスルトキハ期間ヲ指定シテ關係人ニ意見書提出ノ機會ヲ與フヘシ

第十一條 重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル裁定又ハ同法第五條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依

ル決定ニハ理由ヲ附スヘシ

裁定書又ハ決定書ノ謄本ハ之ヲ重要鑛物ノ増産ヲ圖ラントスル者、鑛業權者又ハ事業設備ノ所有者及關係人ニ交付スヘシ

第十二條 重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル裁定又ハ重要鑛物増産法第五條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ

含ム)ニ依ル決定ノ公示ハ官報ヲ以テ之ヲ爲ス

第十二條ノ二 使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關スル登録ハ鑛山監督局長ニ於テ之ヲ爲ス

第十二條ノ三 使用權及使用鑛區ニ付テハ使用原簿及使用鑛區圖綴込帳ヲ設ケ鑛業原簿ノ一部トス
特定ノ鑛床ヲ目的トスル使用權ニ付テハ鑛床圖ヲ以テ使用鑛區圖ノ一部ト看做ス

第十二條ノ四 重要鑛物増産法第十七條ノ八第一項第二號ニ掲クル條件ニシテ鑛業原簿ニ登録スヘキモノハ使用權者ノ權利ノ制限ニ關スル條件トス

第十二條ノ五 鑛山監督局長使用權ヲ取消シタルトキ又ハ取消處分ノ取消ヲ爲シタルトキハ其ノ登録ヲ爲スヘシ前條ノ條件ヲ取消シタルトキ亦同シ

第十二條ノ六 第十二條ノ四ノ條件ノ抹消ノ登録ハ附記ニ依リテ之ヲ爲ス

第十二條ノ七 鑛山監督局長使用權ノ設定、變更、讓渡ニ因ル移轉又ハ存續期間滿了前ノ消滅ヲ許可シタル場合ニ於テ登録稅ノ納付アリタルトキハ使用權ノ設定、變更、移轉又ハ抹消ノ登録ヲ爲スヘシ

前項ノ規定ハ使用權ノ存續期間ノ短縮又ハ更新ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十二條ノ八 當該鑛業權消滅シタルニ因リ若ハ使用權及當該鑛業權同一人ニ歸シタルニ因リ又ハ

當該鑛業權變更シタルニ因リ使用權消滅シ又ハ變更シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ原因ヲ記載シテ使用權ノ抹消又ハ變更ノ登録ヲ爲スヘシ

當該權業權ノ表示ノ變更又ハ鑛種名更正ニ依ル表示ノ更正ノ登録ヲ爲シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ原因ヲ記載シテ使用權ノ表示ノ變更又ハ更正ノ登録ヲ爲スヘシ

第十二條ノ九 鑛業登録令第二條、第三條、第六條乃至第十三條、第十五條第一項、第三項及第四項、第十六條第一項、第十六條ノ二乃至第十八條(第十七條第三號ヲ除ク)、第十九條第二項、第二十二條乃至第二十六條、第三十八條、第四十四條第一項及第二項、第四十五條第一項、第四十六條、第六十六條(第二號ヲ除ク)乃至第六十八條並ニ第七十條乃至第七十五條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關スル登録ニ之ヲ準用ス

第十二條ノ十 鑛山監督局長重要鑛物増産法第十七條ノ十六第一項ニ於テ準用スル同法第四條第二項ノ規定ニ依リ裁定ヲ爲シタル場合又ハ同法第十七條ノ十六第一項ニ於テ準用スル同法第五條第二項ノ規定ニ依リ決定ヲ爲シタル場合ニ於テ登録稅ノ納付アリタルトキハ使用權ノ設定又ハ變更ノ登録ヲ爲スヘシ

第十二條ノ十一 第三條及第八條(第三號ヲ除ク)乃至第十二條ノ規定ハ重要鑛物増産法第十七條

ノ十六ノ規定ニ依ル使用權ノ設定、使用礦區ノ増減及使用權ノ行使ニ伴ヒ必要ナル事業設備ノ使用ニ之ヲ準用ス但シ第三條中同法第五條第一項ノ規定ニ依ル命令書ノ送付ヲ受ケタルトキトアルハ同法第五條第一項ノ規定ニ依リ命令ヲ爲シタルトキトシ第八條第一號中裁定書ノ送付ヲ受ケタルトキトアルハ裁定ヲ爲シタルトキトシ同條第二號中第六條トアルハ第十二條ノ十トシ第九條及第十條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トス

第十二條ノ十二 第三條乃至第五條、第六條第一項、第七條乃至第九條、第十一條及第十二條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十七ノ規定ニ依ル使用權ノ讓渡ニ之ヲ準用ス但シ第三條中同法第五條第一項ノ規定ニ依ル命令書ノ送付ヲ受ケタルトキトアルハ同法第五條第一項ノ規定ニ依リ命令ヲ爲シタルトキトシ當該鑛業權トアルハ當該鑛業權及當該使用權トシ第八條第一號中裁定書ノ送付ヲ受ケタルトキトアルハ裁定ヲ爲シタルトキトシ第九條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トシ答辯書ヲ提出セシメ且其ノ申請書ノ要旨ヲ當該鑛業權又ハ事業設備ニ付登録又ハ登記シタル擔保權ヲ有スル者(以下關係人ト稱ス)ニ通知シ期間ヲ指定シテ意見書提出ノ機會ヲ與フヘシトアルハ答辯書ヲ提出セシムヘシトシ第十一條第二項中鑛業權者又ハ事業設備ノ所有者及關係人トアルハ使用權者トス

第十二條ノ十三 第九條及第十一條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十八第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ第九條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トシ答辯書ヲ提出セシメ且其ノ申請書ノ要旨ヲ當該鑛業權又ハ事業設備ニ付登録又ハ登記シタル擔保權ヲ有スル者(以下關係人ト稱ス)ニ通知シ期間ヲ指定シテ意見書提出ノ機會ヲ與フヘシトアルハ答辯書ヲ提出セシムヘシトシ第十一條第二項中重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者、鑛業權者又ハ事業設備ノ所有者及關係人トアルハ使用權者及鑛業權者トス

第四條乃至第七條、第九條、第十一條及第十二條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十八第四項ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ第九條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トシ當該鑛業權者又ハ當該事業設備ノ所有者トアルハ當該鑛業權者又ハ使用權者若ハ使用權者タリシ者トシ第十一條第二項中重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者、鑛業權者又ハ事業設備ノ所有者トアルハ鑛業權者、使用權者又ハ使用權者タリシ者トス

第十三條 本令ニ規定スルモノノ外裁定又ハ決定ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム
第十四條 本令ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業權者、事業設備ノ所有者、使用權者、使用權者タリシ者又ハ關係人ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

第十四條ノ二 重要鑛物増産法第一條ノ二第一項中政府ノ許可トアルハ鑛山監督局長ノ許可トシ同法同條第二項第一條ノ三、第二條ノ四、第一條ノ六、第十一條、第十七條ノ十一第一項(同法第十七條ノ十四第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)及第二項(同法第十七條ノ十四第二項及第十七條ノ十五第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第十七條ノ十五第一項、第十七條ノ十六第一項ニ於テ準用スル同法第四條第二項、第五條、第七條、第十四條及第十五條、第十七條ノ十六第二項(同法第十七條ノ十七第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)乃至第四項、第十七條ノ十七第一項ニ於テ準用スル同法第四條第二項、第五條、第七條、第十一條、第十四條及第十五條、第十七條ノ十八第二項及第四項、第十七條ノ十八第五項ニ於テ準用スル同法第十一條、第十七條ノ十九、第十七條ノ二十一、第十七條ノ二十二第一項並ニ昭和十八年法律第三十四號附則第五項中政府トアルハ鑛山監督局長トス

第十五條 重要鑛物増産法ニ依リ商工大臣ニ提出シ又ハ商工大臣ヨリ交付スル書面ハ鑛山監督局長ヲ經由スルモノトス

附 則

(昭和一八年勅令第四六八號)

本令ハ昭和十八年法律第三十四號施行ノ日ヨリ之ヲ實施ス

參 照

軍需省ノ設置等ニ伴フ工業試驗所官制外八十七勅令中改正ノ件

昭和十八年十一月一日 勅令第八五五號

第一條 左ニ掲クル勅令中「商工大臣」ヲ「軍需大臣」ニ改ム

工業試驗所官制

陶磁器試驗所官制

地質調査所官制

石炭坑爆發豫防試驗所官制

燃料研究所官制

製鐵事業評價審査委員會官制

重要鑛物増産法施行令

附錄(法令)

- 輕金屬製造事業委員會官制
- 重要礦物委員會官制
- 工作機械製造事業委員會官制
- 有機合成事業委員會官制
- 鑛業評價委員會官制
- 產業設備評價委員會官制
- 產業設備營團損失審査會官制
- 壓延鋼材委員會官制
- 自動車製造事業法施行令
- 工作機械製造事業法施行令
- 輕金屬製造事業法施行令
- 有機合成事業法施行令
- 昭和十六年勅令第五百八十五號
鑛業登錄令

砂鑛法戰時特例

- 重要礦物增產法施行令
- 大正十年勅令第七十二號
- 重要礦物增產法樺太施行令
- 昭和十七年勅令第八十號
- 產金法施行令
- 石油業法施行令
- 大正十五年勅令第九號
- 人造石油製造事業法施行令
- 製鐵事業法施行令
- 日本製鐵株式會社法施行令
- 石炭配給統制法施行令
- 瓦斯事業法施行令
- 石油專賣法施行令
- 重要礦物增產法施行令

産業設備團法施行令

製鐵用輸入原料配給等統制令

金屬類回收令

重要鑛物増産法施行規則

昭和十三年六月九日商工省令第三〇號

改正

昭和十八年五月二十九日商工省令第三號

昭和十八年六月十六日商工省令第三號

昭和十八年七月四日商工省令第三號

昭和十八年十一月四日軍需厚生省令第一號

第一條 本則ニ於テ鑛業權者トハ砂鑛權者ヲ、鑛業權トハ砂鑛權ヲ、鑛區トハ砂鑛區ヲ、鑛種名トハ砂鑛種名ヲ含ム

第一條ノ二 重要鑛物増産法第一條ノ二第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

一、鑛區所在地

二、鑛業權ノ登録番號

三、鑛種名

四、鑛業權者ノ氏名稱及住所

五、著手又ハ繼續セントスル事業ノ種類

六、事業ノ著手又ハ繼續ノ豫定期

七、休業シタル事業ヲ繼續セントスル場合ニ在リテハ休業前ニ於ケル稼行実績ノ概要

前項ノ許可申請書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添付スヘシ

一、鑛業又ハ砂鑛業ノ價值ニ關スル説明書

二、事業及收支目論見書

三、事業資金及其ノ調達方法ヲ記載シタル書類

四、法人ニ在リテハ定款及登記簿謄本竝ニ最終ノ財産目錄、貸借對照表、營業報告書、損益計算書、利益金ノ處分ニ關スル書類及株主名簿又ハ社員名簿、個人ニ在リテハ履歷書

第一條ノ三 前條第一項ノ許可申請書ハ鑛區及事業ノ種類毎ニ之ヲ提出スヘシ但シ同一鑛山ニ在リ

テハ前條第二項第二號乃至第四號ニ掲クル書類ハ之ヲ其一ノ鑛區又ハ事業ニ關スル許可申請書

重要鑛物増産法施行規則

ニ添附シタルトキハ同時ニ提出スル其ノ他ノ鑛區又ハ事業ニ關スル許可申請書ニ添付スルコトヲ要セス

第一條ノ四 重要鑛物増産法第一條ノ三ノ規定ニ依リ届出ヲ爲サントスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル届出書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一、鑛區所在地
- 二、鑛業權ノ登録番號
- 三、鑛種名
- 四、鑛業權者ノ氏名名稱及住所
- 五、休止又ハ廢止シタル事業ノ種類及休止又ハ廢止ノ年月日
- 六、休業ノ理由

第一條ノ五 前條ノ届書ハ鑛區及事業ノ種類毎ニ休業ノ日ヨリ十日以内ニ之ヲ提出スヘシ

第一條ノ六 重要鑛物増産法施行令第一條ノ三ノ規定ニ依ル揭示ハ十日間之ヲ爲ス前項ノ期間經過後鑛業又ハ砂鑛業ヲ出願セントスル者ノ請求アリタルトキハ鑛山監督局長ハ前項ノ揭示ヲ閱覽セシムルコトヲ要ス

第二條 削除(昭和一八年一月二一日商工省令第三號 行政官廳職權委讓令施行規則第一八條)

第三條 重要鑛物増産法第十四條ノ規定ニ依ル事業計畫ハ商工大臣ノ定ムル期間ニ付鑛山毎ニ之ヲ

定ムヘシ

第四條 重要鑛物増産法第十四條ノ規定ニ依ル事業計畫ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 石炭鑛區

- (一) 採炭ニ關スル計畫ノ概要
- (二) 出炭數量(炭種別ニ記載スヘシ)
- (三) 其ノ他參考トナルヘキ事項

二 石炭鑛區以外ノ鑛區

- (一) 探鑛、掘採及選鑛ニ關スル計畫ノ概要
- (二) 掘採數量及品位
- (三) 選鑛元鑛及精鑛ノ數量及品位
- (四) 選鑛實收率
- (五) 操業日數

重要鑛物増産法施行規則

(六) 處分方法

(七) 其ノ他參考トナルヘキ事項

鑛業權者製鍊ヲ爲ス場合ニ於テハ前項第二號ニ掲クル事項ノ外左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

(一) 製鍊ニ關スル計畫ノ概要

(二) 製鍊元鑛及製品ノ數量及品位

(三) 製鍊實收率

第四條ノ二 重要鑛物増産法第四條第一項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依リ協議ヲ爲サントスル者ハ相手方ニ對シ三十日ヲ下ラサル一定ノ期間内ニ回答ヲ爲スヘキ旨ノ申込ヲ爲スコトヲ要ス

第五條 重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定(同法第十二條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル裁定ヲ申請スル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル申請書正副三通ヲ商工大臣ニ提出スヘシ

一 當該鑛業權ノ登録番號及鑛業權者又ハ當該事業設備ノ所有者竝ニ關係人ノ氏名名稱及住所

二 申請ノ目的及理由

三 對價竝ニ其ヲ算出ノ基礎及支拂方法

四 事業設備ヲ讓受ケントスル場合ニ在リテハ其ノ設備ノ範圍、所在地竝ニ對價及其ノ支拂方法

五 讓受又ハ鑛區ノ増減後ニ於ケル事業計畫ノ概要

前項ノ申請書ニハ左ニ掲クル書面及圖面ヲ添附スヘシ

一 當該鑛業權者又ハ當該事業設備ノ所有者トノ協議ノ顛末又ハ協議ヲ爲スコト能サル事由ヲ記載シタル書面

二 鑛區圖及鑛床圖又ハ當該鑛區ノ増減範圍ヲ示シタル圖面及鑛床圖(鑛床圖ハ平面圖及截面圖ノ二種ニ分テテ之ヲ調製フヘシ)

三 事業設備ヲ讓受ケントスル場合ニ在リテハ建物ノ登記簿ノ謄本

四 會社ニ在リテハ定款及登記簿ノ謄本竝ニ最終ノ財産目錄、貸借對照表、營業報告書、損益計算書、利益金ノ處分ニ關スル書類及株主名簿又ハ社員名簿、個人ニ在リテハ履歷書

五 組合ニ在リテハ契約書

關係人アルトキハ前二項ノ規定ニ依ル副本ノ外關係人ノ數ニ應スル申請書及添附圖面ノ副本ヲ提出スヘシ

第六條 重要鑛物増産法施行令第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル届出ト同時ニ當事者出頭シ又ハ書留

重要鑛物増産法施行規則

郵便ヲ以テ登録税ヲ納付スヘシ

登録税ノ納付ハ登録税納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ爲スヘシ

第七條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書、申請書、届書又ハ登録税納付書ヲ受理セス

- 一 他ノ鑛山監督局ノ管轄ニ屬スルトキ
- 二 重要鑛物増産法第一條ノ六ノ規定ニ依ル鑛業又ハ砂鑛業ノ出願ノ禁止ニ違反シ出願ヲ爲シタルトキ

三 法令ニ依リ裁定ヲ申請シ得サルモノナルトキ

四 重要鑛物増産法第六條ノ規定ニ違反シ出願ヲ爲シタルトキ

五 重要鑛物増産法施行令第四條又ハ第七條ノ規定ニ違反シ届書ニ事實ヲ證スル書面ヲ添附セサルトキ

六 重要鑛物増産法施行令第五條ノ規定ニ違反シ届書ニ當事者連署セサルトキ

七 第五條ノ規定ニ違反シ裁定申請書ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ添附スヘキ書面若ハ圖面ヲ添附セサルトキ

八 第六條ノ規定ニ違反シ登録税ヲ納付セサルトキ

第七條ノ二

重要鑛物増産法第十七條ノ七第二項ノ規定ニ依リ使用權ノ存續期間ヲ更新セントスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ使用權ノ存續期間ヲ短縮セントスルトキ亦同シ

前項ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ存續期間又ハ其ノ短縮ニ依ル存續期間滿了ノ日前一月以上六月以内ニ之ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一 使用權區所在地
 - 二 使用權ノ登録番號
 - 三 使用權者ノ氏名名稱及住所
 - 四 更新又ハ短縮ヲ必要トスル理由
 - 五 使用權ノ存續期間中ニ於ケル年別稼行實績
- 前項ノ許可申請書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添付スヘシ
- 一 使用權ノ存續期間ノ更新又ハ短縮ニ關スル契約書
 - 二 更新後ニ於ケル事業目論見書

第七條ノ三

使用原簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第七條ノ四

登録番號欄ニハ各使用權區ニ付使用原簿ニ登録ヲ爲シタル順序ヲ記載スヘシ

重要鑛物増産法施行規則

表示欄ニハ使用權ノ表示ヲ爲シ、竝ニ當該鑛業權ニ對スル使用權タル旨、使用權ノ變更消滅及其ノ存續期間ノ短縮更新ヲ記載シ、表示番號欄ニハ表示欄ニ登錄事項ヲ記載シタル順序ヲ記載スヘシ、事項欄ニハ使用權ノ設定、移轉及處分ノ制限竝ニ重要鑛物増産法施行令第十三條ノ四ノ條件及其ノ消滅ニ關スル事項ヲ、順位番號欄ニハ事項欄ニ登錄事項ヲ記載シタル順序ヲ記載スヘシ、

第七條ノ五 使用原簿ニ使用權ノ設定又ハ變更ノ登錄ヲ爲シタルトキハ當該鑛業權ノ登錄用紙中表、示欄ニ使用權ノ登錄番號ヲ表示シ、使用權ノ設定アル旨ヲ記載スヘシ、

前項ノ場合ニ於テ使用權消滅シタルトキハ當該鑛業權ノ登錄用紙中表示欄ニ使用權ノ消滅シタル旨ヲ記載シ、消滅ニ係ル登錄事項ヲ朱抹スヘシ、

第七條ノ六 使用權ノ設定、變更又ハ表示ノ變更ノ登錄ヲ爲ス場合ニ於テハ登錄用紙中表示欄ニ爲シタル登錄ノ末尾ニ使用權區圖綴込帳ノ冊數及丁數ヲ記載スヘシ、

第七條ノ七 特定ノ鑛床ヲ目的トスル使用權ノ設定又ハ變更ノ登錄ヲ爲ストキハ其ノ旨ヲ記載シ、且他ノ使用權ノ登錄番號ヲ表示シテ之ト重複ノ關係ヲ有スル旨ヲ記載シ、他ノ使用權ニ付テハ其ノ登錄用紙中表示欄ニ特定ノ鑛床ヲ目的トスル使用權ノ登錄番號ヲ表示シ、之ト重複ノ關係ヲ有スル旨ヲ記載スヘシ、

前項ノ場合ニ於テ其ノ一箇ノ使用權消滅シタルトキハ之ト重複ノ關係ヲ有スル他ノ使用權ノ登錄用紙中表示欄ニ其ノ使用權ノ消滅シタル旨ヲ記載シ、消滅ニ係ル登錄事項ヲ朱抹スヘシ、

第七條ノ八 鑛山監督局長使用權ノ設定、變更、移轉若ハ消滅又ハ其ノ存續期間ノ短縮若ハ更新ノ登錄ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ當該鑛業權者又ハ當該抵當權者ニ通知スヘシ、但シ存續期間ノ滿了又ハ鑛業權ノ消滅若ハ變更ニ因ル使用權ノ消滅ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス、

第七條ノ九 鑛業登錄令施行細則第二條、第三條、第六條、第十一條乃至第十九條、第十九條ノ二、第二項、第二十條第四項、第二十一條、第二十三條第一項乃至第三項、第二十四條乃至第二十六條、第三十條乃至第三十二條ノ二、第一項、第三十三條第一項、第三十四條乃至第三十七條第二項、

第四十八條及第五十條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關スル登錄ニ之ヲ準用ス、
第七條ノ十 重要鑛物増産法第十七條ノ十一ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケテ使用權者タラントスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ、

- 一、當該鑛區ノ所在地、
- 二、當該鑛業權ノ登錄番號、
- 三、鑛種名、

重要鑛物増産法施行規則

- 四、當該鑛業權者ノ氏名、名稱及住所
- 五、申請面積
- 六、特定ノ鑛床ヲ目的トスル使用權ニ在リテハ申請ニ係ル鑛床使用權ノ存續期間
- 七、使用權ノ設定ヲ必要トスル理由
- 八、申請人ノ氏名、名稱及住所
- 九、前項ノ許可申請書ニハ左ニ掲クル書類及圖面ヲ添付スヘシ
- 一、使用權ノ設定ニ關スル契約書
- 二、使用鑛區圖
- 三、特定ノ鑛床ヲ目的トスル使用權ニ在リテハ鑛床圖(平面圖及截面圖)ノ二種ニ分チテ之ヲ調製スヘシ)及其ノ説明書
- 四、鑛業又ハ砂鑛業ノ價值ニ關スル説明書
- 五、事業目論見書
- 六、鑛業ノ實績ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ實績ノ概要

七、法人ニ在リテハ定款及登記簿謄本並ニ最終ノ財産目録、貸借對照表、營業報告書、損益計算書、利益金ノ處分ニ關スル書類及株主名簿又ハ社員名簿、個人ニ在リテハ履歷書、使用權者及當該鑛業權者前項第一號ニ掲クル契約書ヲ變更セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ但シ使用權ノ存續期間ノ短縮及使用鑛區ノ増減ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條ノ十一 使用權者重要鑛物増産法第十七條ノ十二ノ承諾ヲ爲サントスルトキハ同法第十七條ノ十四第二項ノ規定ニ依ル使用鑛區ノ減區ノ許可又ハ同法第十七條ノ十五ノ規定ニ依ル存續期間滿了前ノ使用權消滅ノ許可ヲ受クヘシ

第七條ノ十二 第七條ノ十第一項及第二項第一號乃至第五號ノ規定ハ使用鑛區ノ増減又ハ改正ノ許可申請ニ之ヲ準用ス

第七條ノ十三 使用鑛區ノ増減又ハ改正ノ許可申請書ニ添付スヘキ圖面ニハ新舊區域ノ關係ヲ明示スヘシ

第七條ノ十四 重要鑛物増産法第十七條ノ十五ノ規定ニ依リ使用權ノ移轉ノ許可ヲ受ケントスルトキハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル許可申請書ニ使用權者及當該使用權ノ讓受人連署シ之ヲ鑛山監督局長ニ提出ス

- 一、 使用、鑛區所在地、
 - 二、 使用、權ノ登録番號、
 - 三、 鑛種名、
 - 四、 讓渡價格、
 - 五、 移轉ヲ必要トスル理由、
- 前項ノ許可申請書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添付スヘシ

- 一、 使用、權ノ讓渡ニ關スル契約書、
- 二、 讓渡價格算定ノ基礎ヲ明カニスル書類、
- 三、 讓受人ニ付第七條ノ十第二項第五號乃至第七號ニ掲クル書類、

第七條ノ十五 使用、權者又ハ當該鑛業權者存續期間滿了前使用、權ヲ消滅セシメントスルトキハ重要鑛物増産法第十七條ノ十五第一項ノ規定ニ依リ鑛山監督局長ニ對シ使用、權消滅ノ許可ヲ申請スヘシ但シ使用、權ノ取消、當該鑛業權ノ消滅若ハ變更又ハ當該鑛業權ト使用、權ノ混同ニ依ル使用、權消滅ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條ノ十六 前條ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

- 一、 使用、鑛區所在地、
- 二、 使用、權ノ登録番號、
- 三、 鑛種名、
- 四、 消滅ヲ必要トスル理由、

前項ノ許可申請書ニハ使用、權設定契約ノ消滅ニ關スル書類ヲ添付スヘシ

第七條ノ十七 鑛山監督局長使用、權ノ設定、變更又ハ存續期間滿了前ノ消滅ヲ許可シタルトキハ其ノ旨ヲ申請人ニ通知スヘシ

申請人ハ前項ノ通知書ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ登録、稅ヲ納付スヘシ此ノ期間内ニ登録、稅納付書ヲ差出シタルモ不受理ノ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ在リテハ期間後ト雖モ更ニ登録、稅ヲ納付スルコトヲ得

登録、稅ハ第一項ノ通知書ヲ受ケタル者若ハ其ノ代理人出頭シ又ハ書留郵便ヲ以テ之ヲ納付スヘシ郵便ヲ以テ納付スル場合ニ關シテハ鑛業法施行細則第七條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ登録、稅ハ第一項ノ通知書ト共ニ納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ

使用權ノ讓渡ニ因ル移轉又ハ使用權ノ存續期間ノ短縮若ハ更新ノ許可ニ關シテハ前四項ノ規定ヲ、使用權ノ讓渡以外ノ原因ニ因ル移轉ノ許可ニ關シテハ第一項ノ規定ヲ準用ス但シ使用權ノ讓渡ニ因ル移轉ノ許可ノ場合ニ在リテハ使用權ノ讓受人登録稅ヲ納付スヘシ

第七條ノ十八 重要礦物ノ増産ヲ圖ラントスル者重要礦物増産法施行令第十二條ノ十一ニ於テ準用スル同令第十一條第二項ノ規定ニ依リ使用權ノ設定又ハ變更ノ裁定書又ハ決定書ノ謄本ヲ受ケタルトキハ十四日以内ニ登録稅ヲ納付スヘシ

前條第三項及第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第七條ノ十九 第三條乃至第五條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十六ノ規定ニ依ル使用權ノ設定、使用權區ノ増減及使用權ノ行使ニ伴ヒ必要ナル事業設備ノ使用ニ之ヲ準用ス但シ第三條及第五條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トシ第五條第一項第三號及第四號中對價トアルハ使用料トス

第七條ノ二十 第三條乃至第六條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十七ノ規定ニ依ル使用權ノ讓渡ニ之ヲ準用ス但シ第三條及第五條中商工大臣トアルハ鑛山監督局長トス

第七條ノ二十一 重要礦物増産法第十七條ノ十八第二項若ハ第四項又ハ同法第十七條ノ二十一第一

項ノ規定ニ依ル裁定ヲ申請スル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル申請書ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

一、當該鑛業權及當該使用權ノ登録番號並ニ當該鑛業權者及當該使用權者又ハ當該使用權者タリシ者ノ氏名名稱及住所

二、申請ノ目的及理由

三、事業設備設置費用ノ負擔方法及其ノ負擔部分ノ算定ノ基礎

四、對價又ハ使用料並ニ其ノ算定ノ基礎及其ノ支拂方法

五、事業設備設置費用ノ負擔又ハ事業設備ノ賣渡ヲ請求スル場合ニ在リテハ其ノ設備ノ概要

六、事業設備ノ設置又ハ買取後ニ於ケル事業計畫ノ概要

第五條第二項第一號乃至第四號ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第七條ノ二十二 第六條ノ規定ハ重要礦物増産法第十七條ノ十八第四項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第七條ノ二十三 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ申請書、願書、届書又ハ登録稅納付書ヲ受理セス

一、他ノ鑛山監督局ノ管轄ニ屬スルトキ

二、法令ニ依リ裁定ヲ申請シ得サルモノナルトキ

- 三、第七條ノ十四ノ規定ニ違反シ申請書ニ當事者連署セサルトキ
- 四、重要礦物増産法第十七條ノ十六第四項又ハ同法第十七條ノ十七第二項ノ規定ニ違反シ出願ヲ爲シタルトキ
- 五、第七條ノ十七第二項、第七條ノ十八第一項又ハ第七條ノ二十若ハ第七條ノ二十二ニ於テ準用スル第六條ノ規定ニ違反シ登録稅ヲ納付セサルトキ
- 六、第七條ノ十九及第七條ノ二十ニ於テ準用スル第五條ノ規定ニ違反シ裁定申請書ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ添附スヘキ書類若ハ圖面ヲ添附セサルトキ
- 七、重要礦物増産法施行令第十二條ノ十二ニ於テ準用スル同令第四條又ハ第七條ノ規定ニ違反シ届書ニ事實ヲ證スル書面ヲ添附セサルトキ
- 八、重要礦物増産法施行令第十二條ノ十二ニ於テ準用スル同令第五條ノ規定ニ違反シ届書ニ當事者連署セサルトキ
- 九、第七條ノ二十一ノ規定ニ違反シ裁定申請書ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ添附スヘキ書類若ハ圖面ヲ添附セサルトキ
- 十、第七條ノ二十五ノ規定ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第三十六條ノ三ノ規定ニ違反シ第三者

ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附セサルトキ

第七條ノ二十四、使用權者休業セントスルトキハ其ノ期間ヲ附シ理由ヲ詳記シテ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ休業期間内ニ事業ニ著手シタルトキ亦同シ

第七條ノ二十五、鑛業法施行細則第三條、第六條、第二十二條、第二十二條ノ二、第二十四條、第三十條、第六條ノ三、第四十條、第四十一條、第五十四條、第五十七條乃至第六十三條、第六十八條及第六十九條並ニ砂鑛法施行細則第十條及第十七條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス鑛業法施行細則第十九條第一項、第四十二條、第四十四條乃至第五十三條、第五十五條、第六十三條ノ二乃至第六十三條ノ八、第七十一條及第七十四條ノ二ノ規定ハ使用權者ノ鑛業ニ關シ之ヲ準用ス但シ第十九條第一項中試掘出願ニ付テハ五葉、採掘出願ニ付テハ六葉トアルハ四葉トス砂鑛法施行細則第三條、第四條第一項及第二項、第六條、第十一條ノ二乃至第十一條ノ五、第十三條乃至第十五條及第十八條乃至第十九條ノ二ノ規定ハ使用權者ノ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス但シ第四條第一項及第二項中六葉トアルハ四葉トス

第七條ノ二十六、鑛業警察規則第一條第一項、第四項及第五項、第二條乃至第八條並ニ第七十七條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

鑛業警察規則第一條第二項、第三項及第六項ノ規定ハ使用權者ノ鑛業ニ關シ之ヲ準用ス、
鑛業警察規則第九條、第十條、第十二條及第十四條中採掘權者又ハ鑛業權者トアルハ使用權者ノ
鑛業又ハ砂鑛業ニ關シテハ使用權者トス、

鑛業警察規則第十三條、第二十五條、第二十八條、第三十四條乃至第三十六條、第五十一條、第
五十二條、第五十七條及第五十八條、第六十六條、第六十九條及第七十一條並ニ石炭坑爆發取締
規則第十八條、第十九條及第二十六條中採掘權者又ハ鑛業權者トアルハ使用權者ノ鑛業ニ關シテ
ハ使用權者トス、

第七條ノ二十七 鑛夫就業扶助規則第一條乃至第四條、第十七條乃至第三十四條ノ二、第三十六條
及第三十七條ノ規定ハ使用權者ノ鑛業ニ關シ之ヲ準用ス、

砂鑛業ニ於ケル雇傭就業規則及砂鑛夫名簿等ニ關スル件第一條乃至第三條ノ規定ハ使用權者ノ砂
鑛業ニ關シ之ヲ準用ス、

鑛夫就業扶助規則第五條乃至第十六條及第三十五條、昭和十八年厚生省令第二十一號第一條乃至
第六條及第八條乃至第十條並ニ技能者養成ノ爲ノ鑛夫就業扶助規則第十一條ノ二ノ特例ニ關スル
件中鑛業權者トアルハ使用權者ノ鑛業ニ關シテハ使用權者トス。(昭和一八年六月一六日改正)

第七條ノ二十八 鑛業調査規則第一條、石炭品位取締規則第一條乃至第七條、石炭増産獎勵金交付
規則第一條及第五條、石炭山新坑開發助成金交付規則第一條並ニ鑛石配給統制規則第二條乃至第
四條中鑛業權者トアルハ使用權者ノ鑛業ニ關シテハ使用權者トス、

石油資源開發法施行規則第一條及第十三條並ニ石炭山新坑開發助成金交付規則第十二條中鑛業權
トアルハ使用權者ノ鑛業ニ關シテハ使用權トシ石油資源開發法施行規則第十九條中鑛區トアルハ
使用權者ノ鑛業ニ關シテハ使用鑛區トス、

鑛業獎勵規則第一條中鑛業權者又ハ砂鑛權者トアルハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シテハ使用
權者トシ同則第八條中鑛業權又ハ砂鑛權トアルハ使用權者ノ鑛業又ハ砂鑛業ニ關シテハ使用權ト
ス。(昭和一八年七月一日改正)

第七條ノ二十九 第七條ノ二十五ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條第二項若ハ第二十二條
ノ第二項ノ規定ニ違反シタル者又ハ第七條ノ二十五ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條
ノ第二項、第二十四條第一項若ハ第五十四條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ三月以
下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス、

第七條ノ三十 第七條ノ二十四、第七條ノ二十五ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第四十條、第四十

一條、第四十二條、第四十九條、第五十一條、第五十二條、第五十五條、第六十一條若ハ第六十三條又ハ第七條ノ二十五ニ於テ準用スル砂鑛法施行細則第十三條若ハ第十四條ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第七條ノ三十一 雇傭就業規則ニ違反シタル使用權者又ハ第七條ノ二十七ニ於テ準用スル鑛夫就業扶助規則第三十一條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ従ハサル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第七條ノ三十二 使用權者ヲシテ不正ニ扶助義務ノ全部又ハ一部ヲ免レシメ又ハ免レシメントスル行爲ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第七條ノ三十三 削除(昭和一八年七月一日商工厚生省令第三號)

第八條 重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者又ハ使用權者會社ナルトキハ營業期間經過後遲滯ナク財産目錄、貸借對照表、營業報告書、損益計算書及利益ノ處分ニ關スル書類ヲ商工大臣ニ提出スヘシ

第九條 本則ノ規定ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業權者、使用權者、使用權者タリシ者、土地所有者又ハ關係人ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

鑛業法施行細則又ハ砂鑛法施行細則ノ規定ニシテ使用權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ準用スヘキモノニ依リ鑛業權者ノ鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ爲シタル手續其ノ他ノ行爲又ハ當該規定ヲ使用權者ノ

鑛業若ハ砂鑛業ニ關シ準用シタル場合ニ於テ當該規定ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ使用權者ノ設定又ハ消滅ト共ニ使用權者又ハ鑛業權者ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス但シ鑛業權ノ消滅ニ因ル使用權ノ消滅ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十條 本則ニ依リ商工大臣ニ提出スル書面ハ鑛山監督局長ヲ經由スヘシ

附 則

(昭和一八年商工、厚生省令第一號)

本令ハ昭和十八年法律第三十四號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十八年法律第三十四號附則第五項ノ規定ニ依ル屆書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ之ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一、鑛區所在地
- 二、鑛業權ノ登録番號
- 三、鑛種名
- 四、鑛業權者ノ氏名名稱及住所

重要鑛物増産法施行規則

- 附錄(法令)
- 五、事業ニ著手シ又ハ休業シタル事業ヲ繼續シタル年月日
 - 六、事業ノ現況ノ概要
- 別紙様式

何府縣(國、郡)

使用原簿

第何册

何鑛山監督局

紙數表紙ヲ除キ 枚

何鑛山監督局長
何 某印

事 項 區		表 題 部	
番順位	事 項 欄	番表	示 欄
番順位	事 項 欄	番表	示 欄
番順位	事 項 欄	番表	示 欄
番順位	事 項 欄	番表	示 欄

使用原簿

丁

軍需省令第一號
重要鑛物増産法施行規則
昭和十八年十一月四日

重要鑛物増産法施行規則中左ノ通改正ス

「商工大臣」ヲ「軍需大臣」ニ改ム

附 則

本令ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

鑛業法ニ依ル職權ノ一部 鑛山監督局長ヘ委任ノ件

昭和十八年二月六日商工省令第九號

- 第一條 鑛業法ノ規定ニ依ル商工大臣ノ職權ニシテ左ニ掲クルモノハ之ヲ鑛山監督局長ニ委任ス
- 一 採掘願(鑛業法第二十七條ノ出願ヲ含ム)ノ許可又ハ不許可ニ關スル件
 - 二 鑛業法第二十二條ノ規定ニ依ル届書ノ受理ニ關スル件

- 三 鑛業法第二十四條第一項(同條第三項、第三十條及第三十七條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)又ハ第二十五條第一項(第三十七條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル命令ニ關スル件
 - 四 出願地又ハ鑛區ノ訂正(鑛業法第三十六條第二項ノ訂正ヲ含ム)及鑛區ノ改正ノ出願ノ許可又ハ不許可ニ關スル件
 - 五 鑛區ノ増區(鑛業法第三十六條第一項ノ増區ヲ含ム)、減區、増減區、分割、合併及分合ノ出願ノ許可又ハ不許可ニ關スル件
 - 六 鑛業法第三十八條ノ規定ニ依ル命令又ハ鑛業權ノ取消ニ關スル件
 - 七 鑛種名更正ノ出願ノ許可又ハ不許可ニ關スル件
- 第二條 鑛業法施行細則ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書面及圖面ニシテ前條ノ規定ニ依リ鑛山監督局長ニ委任セラレタル職權ニ關スルモノハ鑛業法施行細則ノ規定ニ拘ラス之ヲ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 第三條 第一條第六號ニ依ル鑛業權ノ取消又ハ其ノ取消處分ノ取消ヲ爲シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ登録ヲ爲スコトヲ要ス此ノ場合ニ於テハ鑛業登録令第十四條ノ規定ハ之ヲ適用セス

鑛業法ニ依ル職權ノ一部鑛山監督局長ヘ委任ノ件

第四條 鑛山監督局長ハ毎月十日迄ニ前月中ニ第一條ノ規定ニ依リ處理シタルモノヲ取繼メ商工大臣ニ報告スヘシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年商工省令第五十五號採掘出願ニ關シ鑛山監督局長ヘ委任ノ件ハ之ヲ廢止ス

砂鑛法戰時特例

昭和十八年五月二十五日勅令第四五二號

第一條 戰時行政特例法及許可認可等臨時措置法ノ規定ニ基ク砂鑛法ノ特例ハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 左ニ掲クル商工大臣ノ職權ハ鑛山監督局長之ヲ行フ

- 一 砂鑛法第一條第二項ノ規定ニ依ル砂金ニ關スル認定ニ關スルモノ
- 二 砂鑛法第八條ノ規定ニ依ル砂鑛出願ニ關スルモノ
- 三 砂鑛法第十條但書ノ規定ニ依ル砂鑛出願人ノ名義變更届出ニ關スルモノ
- 四 砂鑛法第十一條第一項ノ規定ニ依ル砂鑛區ノ増減ノ出願ニ關スルモノ
- 五 砂鑛法第二十三條第一項ニ於テ準用スル鑛業法第十二條ノ規定ニ依ル出願地ノ増減及砂鑛區ノ改正ノ出願ニ關スルモノ
- 六 砂鑛法第二十三條第一項ニ於テ準用スル鑛業法第三十五條第一項ノ規定ニ依ル砂鑛區ノ合併及分割ノ出願ニ關スルモノ
- 七 砂鑛法第二十三條第一項ニ於テ準用スル鑛業法第三十八條ノ規定ニ依ル砂鑛區ノ改正命令又ハ砂鑛權ノ取消ニ關スルモノ
- 八 砂鑛法第二十三條第一項ニ於テ準用スル鑛業法第七十三條第一項ノ規定ニ依ル管理者ノ選任及改任ノ命令ニ關スルモノ
- 第三條 前條第七號ノ規定ニ依ル砂鑛權ノ取消又ハ其ノ取消處分ノ取消ヲ爲シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ登錄ヲ爲スコトヲ要ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前商工大臣ニ對シ爲シタル出願ニシテ第二條第二號及第四號乃至第六號ニ係ルモノノ處理ニ關スル職權ニ付亦同條ノ例ニ依ル

行政官廳職權委讓法

昭和十七年二月十七日法律第一五號

法令ニ定ムル行政官廳ノ職權ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ國家總動員法第十八條ノ規定ニ依ル法人其ノ他ノ法人ヲシテ行ハシムルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ同項ノ法人カ行政官廳ノ職權ヲ行フ場合ニ於テハ當該職權ニ係ル罰則ノ適用ニ付テハ同項ノ法人ハ之ヲ當該職權ヲ行フ行政官廳ト看做シ同項ノ法人ノ役員又ハ使用人ニシテ同項ノ職權ニ屬スル事務ニ從事スルモノハ之ヲ當該事務ニ從事スル官吏ト看做ス

前項ニ定ムルモノノ外第一項ノ規定ニ依リ同項ノ法人カ行政官廳ノ職權ヲ行フ場合ニ於ケル必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

昭和十八年二月一日施行(昭和十八年勅令第二五號)

行政官廳職權委讓令

昭和十八年一月二十日勅令第二六號

第一條 左ニ掲クル行政官廳ノ職權ハ重要産業團體令ニ依ル鐵鋼統制會(以下鐵鋼統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス

一 製鐵事業法第三條、第四條第二項、第五條及第十七條第一項ノ規定ニ依ル許可、同法第四條第一項及第七條乃至第十條ノ規定ニ依ル指定、同法第十六條及第十七條第二項ノ規定ニ依ル認

行政官廳職權委讓法、行政官廳職權委讓令

- 可並ニ同法第十八條及第十九條ノ規定ニ依ル届書ノ受理
- 二 製鐵事業法第二十三條第一項ノ規定ニ依ル報告徴收(前號、第三號及第六號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)
- 三 製鐵事業法施行令第七條第一項ノ規定ニ依ル指定、同令同條第二項ノ規定ニ依ル延長、同令第十九條、第二十一條及第二十二條但書ノ規定ニ依ル認可並ニ同令第二十三條第一項後段ノ規定ニ依ル提出命令
- 四 製鐵用輸入原料配給等統制令第二條但書及第四條但書ノ規定ニ依ル許可並ニ同令第三條ノ規定ニ依ル命令
- 五 製鐵用輸入原料配給等統制令第六條第一項ノ規定ニ依ル報告徴收(前號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)
- 六 製鐵事業法施行規則ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
- 七 昭和十二年法律第九十二號第二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
- 八 物資統制令ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ

鐵鋼統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ但シ鐵鋼統制會製鐵事業法第三條、第五條及第十七條ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第四條第一項第三號、第五條第一項但書若ハ第六條ノ三第一項第二號又ハ臨時農地等管理令第七條第一項第四號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノ並ニ製鐵用輸入原料配給等統制令第三條ノ規定ニ依ル職權ヲ行ハントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第二條 製鐵事業法施行令第十六條又ハ第十七條ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ鐵鋼統制會ヲ經由スヘシ

第三條 左ニ掲クル行政官廳ノ職權ハ重要産業團體令ニ依ル石炭統制會(以下石炭統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス但シ第三號乃至第六號ニ掲クル職權ニ付テハ石炭ヲ目的トスル鑛業權ニ關スルモノニ限ル

- 一 石炭配給統制法第一條第三號ノ規定ニ依ル許可
- 二 石炭配給統制法第五條ノ規定ニ依ル報告徴收(前號及第七號前段ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)
- 三 重要鑛物増産法第三條及第十四條第二項ノ規定ニ依ル命令並ニ同法同條第一項ノ規定ニ依ル

認可

- 四 重要鑛物増産法第十七條第一項ノ規定ニ依ル報告徴收(前號、第五號及第七號後段ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)
 - 五 重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定、同法第五條第一項ノ規定ニ依ル命令、同法同條第二項ノ規定ニ依ル決定並ニ同法第七條ノ規定ニ依ル對價及其ノ支拂ノ時期ノ決定(同法第十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)
 - 六 重要鑛物増産法施行令第四條、第五條及第七條ノ規定ニ依ル届書ノ受理並ニ同令第九條及第十條ノ規定ニ依ル職權
 - 七 石炭配給統制法施行規則及重要鑛物増産法施行規則ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
 - 八 昭和十二年法律第九十二號第二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
 - 九 物資統制令ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
- 石炭統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ但シ石炭統制會重要鑛物増産法第三條、第四條第二項、第五條第二項(同法第十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)及第十四條ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號又ハ臨時農地等管理令第七條第一項第四號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

石炭統制會第一項第三號乃至第五號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ重要鑛物増産法施行令第十五條ノ規定ハ之ヲ適用セス

第四條 石炭統制會前條第一項第五號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ重要鑛物増産法施行令第三條、第六條及第八條ノ規定ニ拘ラス本條ノ定ムル所ニ依ル重要鑛物増産法第十一條ノ規定ニ依ル登録ハ石炭統制會ノ囑託ニ因リテ之ヲ爲ス

石炭統制會裁定申請書ヲ受理シ又ハ重要鑛物増産法第五條第一項ノ規定ニ依リ命令ヲ爲シタルトキハ裁定申請書又ハ命令書ノ副本ヲ添附シ鑛山監督局長ニ對シ當該鑛業權ニ付裁定ノ申請又ハ命令アリタル旨ノ登録ヲ囑託スヘシ

石炭統制會重要鑛物増産法施行令第四條ノ規定ニ依ル届書ヲ受理シタルトキハ鑛山監督局長ニ對シ當該鑛業權ノ移轉又ハ變更ノ登録ヲ囑託シ、同令第五條ノ規定ニ依ル届書ヲ受理シタルトキハ鑛山監督局長ニ對シ當該鑛業權ノ移轉又ハ變更ノ登録及當該鑛業權ニ付テノ抵當權設定ノ登録ヲ

囑託スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ事實ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ
鑛山監督局長前項ノ規定ニ依ル囑託ニ基キ登録ヲ爲ストキハ第三項ノ規定ニ依ル登録ヲ抹消スヘシ

左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ石炭統制會ハ鑛山監督局長ニ對シ第三項ノ規定ニ依ル登録ノ抹消ヲ囑託スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ事實ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ

一 裁定ノ申請ノ取下アリタルトキ
二 裁定ノ申請ヲ拒否シタルトキ

三 重要鑛物増産法第十條第二項ノ規定ニ依リ裁定又ハ決定カ其ノ效力ヲ失ヒタルトキ

第五條 石炭配給統制法第七條第二項、第十二條第一項、第十三條、第十四條第二項、第十五條第一項、第十七條又ハ第二十一條乃至第二十三條ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ石炭統制會ヲ經由スヘシ

第六條 左ニ掲クル行政官廳ノ職權ハ重要産業團體令ニ依ル鑛山統制會(以下鑛山統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス但シ第四號乃至第七號ニ掲クル職權ニ付テハ石炭、亞炭、石油及土瀝青以外ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權ニ關スルモノニ限ル

一 産金法第三條第一項ノ規定ニ依ル免許、同法第四條第一項ノ規定ニ依ル許可、同法同條第二項及第十五條ノ規定ニ依ル認可、同法第四條第三項、第五條第一項及第七條第一項ノ規定ニ依ル届書ノ受理竝ニ同法第五條第二項及第七條第二項ノ規定ニ依ル命令

二 産金法第十條第一項ノ規定ニ依ル報告徴收(前號、第三號及第八號前段ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)

三 産金法施行令第三條第二號及第八條第二號ノ規定ニ依ル許可、同令第六條ノ規定ニ依ル免許竝ニ同令第十條第一項、第十二條及第十三條但書ノ規定ニ依ル認可

四 重要鑛物増産法第二條第一項第三項、第三條及第十四條第二項ノ規定ニ依ル命令、同法第二條第二項ノ規定ニ依ル届書ノ受理竝ニ同法第十四條第一項ノ規定ニ依ル認可

五 重要鑛物増産法第十七條第一項ノ規定ニ依ル報告徴收(前號、第六號及第八號後段ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル)

六 重要鑛物増産法第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定、同法第五條第一項ノ規定ニ依ル命令、同法同條第二項ノ規定ニ依ル決定竝ニ同法第七條ノ規定ニ依ル對價及其ノ支拂ノ時期ノ決定(同法第十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)

- 七 重要鑛物増産法施行令第四條、第五條及第七條ノ規定ニ依ル届書ノ受理竝ニ同令第九條及第十條ノ規定ニ依ル職權
- 八 産金法施行規則及重要鑛物増産法施行規則ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
- 九 昭和十二年法律第九十二號第二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
- 十 物資統制令ニ基キテ發スル命令ニ依ル職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノ
鑛山統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ但シ鑛山統制會産金法第三條第一項及第四條第二項、産金法施行令第六條竝ニ重要鑛物増産法第二條第三項、第三條、第四條第二項、第五條第二項(同法第十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)及第十四條ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第四條第一項第三號、第五條第一項但書若ハ第六條ノ三第一項第二號又ハ臨時農地等管理令第七條第一項第四號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス
鑛山統制會産金法施行令第六條ノ規定ニ依リ業トシテ粗金銀地金又ハ合金アマalgamノ買入ヲ爲スコトヲ免許セントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ商工大臣鑛山統制會ニ對シ前項ノ承認ヲ爲サントスルトキハ大藏大臣ニ協議スヘシ

産金法第十八條中政府ノ命シタル事項トアルハ政府又ハ第一項ノ規定ニ依リ鑛山統制會ノ命シタル事項トス

第三條第三項ノ規定ハ鑛山統制會第一項第四號乃至第六號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ之ヲ準用ス

第七條 第四條ノ規定ハ鑛山統制會前條第一項第六號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ之ヲ準用ス

第八條 昭和十二年法律第九十二號第二條ノ規定又ハ物資統制令ニ基キテ發スル命令ニ依ル行政官廳ノ職權ニシテ商工大臣ノ定ムルモノハ重要産業團體令ニ依ルセメント統制會、車輛統制會、自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會、産業機械統制會又ハ金屬工業統制會(以下夫々セメント統制會、車輛統制會、自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會、産業機械統制會又ハ金屬工業統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス

前項ニ掲グル統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ

第九條 自動車製造事業法、自動車製造事業法施行令、工作機械製造事業法、工作機械製造事業法施行令、重要機械製造事業法又ハ重要機械製造事業法施行令ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ命令ノ定ムル所ニ依リ車輛統制會、自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會又ハ産業機械統制會ヲ經由スヘシ

第十條 削除(昭和一八年勅令第五四五號)

第十一條 會社經理統制令ニ基キ行政官廳ニ提出スヘキ書類ハ會社カ鐵鋼統制會、石炭統制會、鑛山統制會、セメント統制會、車輛統制會、自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會、産業機械統制會又ハ金屬工業統制會ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ナルトキハ當該統制會ヲ經由スヘシ但シ會社經理統制令施行規則第三十六條、第三十八條又ハ第三十九條ノ規定ニ依リ日本銀行ヲ經テ提出スヘキモノ及同則第四十五條ノ規定ニ依リ財務局出張所ヲ經テ提出スヘキモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項本文ノ場合ニ於テ書類ヲ提出スル會社カ二以上ノ統制會ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ナルトキハ其ノ主ナル關係アル統制會ヲ經由シテ提出スルヲ以テ足ル此ノ場合ニ於テハ關係マシル他ノ統制會ノ名稱ヲ當該書類ニ附記スヘシ

第十二條 昭和十二年法律第九十二號第三條又ハ物資統制令第二十條ノ規定ニ依ル行政官廳ノ報告

徵收ノ職權ハ重要産業團體令ニ依ル統制會(以下統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス但シ當該統制會カ昭和十二年法律第九十二號第二條ノ規定又ハ物資統制令ニ基キテ發スル命令ニ依ル行政官廳ノ職權ニシテ本令ニ基キ當該統制會ニ委任セラレタルモノヲ行フニ必要ナル場合ニ限ル

統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ

第十三條 商工大臣工場事業場管理令ニ依ル管理ニ係ル工場事業場ニ付同令ニ依ル職權ヲ行フ場合ニ於テハ當該管理ノ範圍ニ屬スル事業ニ關スル統制會ヲシテ之ニ關スル事務ヲ取扱ハシムルコトヲ得

第十四條 左ニ掲クル行政官廳ノ職權ハ重要産業團體令ニ依ル鐵道軌道統制會(以下鐵道軌道統制會ト稱ス)ニ之ヲ委任ス

- 一 鐵道營業法第二十條及第二十三條第二項ノ規定ニ依ル認可
- 二 地方鐵道法第二十六條第一項ノ規定ニ依ル許可及同法第二十七條第一項ノ規定ニ依ル運輸營業ノ全部又ハ一部ノ休止ノ許可
- 三 軌道法第十六條第一項ノ規定ニ依ル事業又ハ運轉ノ管理ノ委託若ハ受託ノ許可及同法第二十

六條ニ於テ準用スル地方鐵道法第二十七條第一項ノ規定ニ依ル運輸營業ノ全部又ハ一部ノ休止ノ許可

四 陸運統制令第十一條ノ規定ニ依ル認可

五 鐵道運輸規程、地方鐵道法施行規則、地方鐵道係員職制、地方鐵道運賃割引規程、軌道運輸規程、軌道係員規程、軌道運賃割引規程、專用鐵道規程及陸運統制令施行規則ニ依ル職權ニシテ鐵道大臣ノ定ムルモノ

六 陸運統制令ニ依ル職權ニシテ軌道事業ニ關スルモノノ中鐵道大臣及內務大臣ノ定ムルモノ

七 軌道法施行規則ニ依ル職權及大正十二年內務鐵道省令軌道法第二十五條ノ規定ニ依ル職權委任ニ關スル件ニ依ル職權ニシテ內務大臣及鐵道大臣ノ定ムルモノ

鐵道軌道統制會ハ前項ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フヘシ但シ鐵道軌道統制會前項第四號ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルトキハ豫メ鐵道大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第十五條 本令ニ定ムルモノノ外行政官廳ニ提出スヘキ書類ノ統制會ノ經由ニ付テハ主務大臣命令ヲ以テ之ヲ定ム

主務大臣必要アリト認ムルトキハ本令ニ基キ統制會ヲ經由シテ行政官廳ニ提出スヘキ書類ノ經由ニ關シ別段ノ指示ヲ爲スコトヲ得

第十六條 本令ニ基キ統制會ノ行フ職權ニ關シテハ統制會ハ當該職權ニ係ル事項ニ關スル主務大臣(以下主務大臣ト稱ス)ノ指揮監督ヲ承クルモノトス

主務大臣ハ本令ニ基キ統制會ノ爲ス處分ニシテ法令ニ違反シ、公益ヲ害シ又ハ權限ヲ超ユルモノアリト認ムルトキ其ノ他當該處分ヲ不適當ナリト認ムルトキハ之ヲ停止シ、取消シ又ハ變更スルコトヲ得

主務大臣前項ノ規定ニ依リ統制會ノ處分ヲ停止シ、取消シ又ハ變更シタルトキハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第十七條 第一條第四號ノ規定ニ依リ鐵鋼統制會ノ行フ命令ニ因リ生シタル損失ハ國家總動員法第二十七條ノ規定ニ依リ政府之ヲ補償ス

製鐵用輸入原料配給等統制令第五條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル損失ノ補償ニ之ヲ準用ス

第十八條 本令ニ基キ統制會ノ行フ認可、許可、免許又ハ命令ハ臨時資金調整法施行令第四條第一項第三號、第五條第一項但書、第六條ノ三第一項第二號又ハ臨時農地等管理令第四條第二號若ハ

第六條第二號ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ行政官廳ノ認可、許可、免許又ハ命令ト看做ス
本令ノ定ムル所ニ依リ統制會ノ行フ裁定又ハ決定ハ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號又ハ會社經理統制令施行規則第三十七條第一項第四號ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ行政官廳ノ命令ト看做ス

前二項ノ場合ニ於テ統制會ノ行フ處分ニ對シ主務大臣本令ニ基キ承認ヲ爲サントスルトキハ當該處分カ臨時資金調整法施行令第四條第一項第三號ニ關スルモノナル場合ニ於テハ同條同項ノ主務大臣ニ、同令第五條第一項但書ニ關スルモノナル場合ニ於テハ同條同項ノ主務大臣ニ、同令第六條ノ三第一項第二號ニ關スルモノナル場合ニ於テハ大藏大臣(主務大臣鐵道大臣ナル場合ニ於テハ大藏大臣及商工大臣)ニ、臨時農地等管理令第七條第一項第四號ニ關スルモノナル場合ニ於テハ農林大臣ニ協議スヘシ

第十九條 本令ニ基キ統制會ノ行フ處分ハ行政執行法第五條ノ規定ノ適用ニ付テハ行政官廳ノ法令ニ基キテ爲ス處分ト看做ス此ノ場合ニ於テハ同條ノ當該行政官廳ハ當該處分ニ係ル事項ニ關スル主務官廳トス

第二十條 本令ニ基キ統制會カ行政官廳ノ職權ヲ行フ場合又ハ行政官廳ニ提出スヘキ書類カ統制會ヲ經由スヘキモノトセラルル場合ニ於テハ許可認可等行政事務處理簡捷令ノ適用ニ付テハ當該統制會ハ之ヲ行政廳ト看做ス

第二十一條 本令ニ基キ統制會ノ行フ職權ニ關スル事務ノ取扱ニ要スル經費ハ當該統制會ノ負擔トス

第二十二條 本令ニ定ムルモノノ外本令ニ基キ統制會カ行政官廳ノ職權ヲ行フ場合ニ於ケル必要ナル事項ハ主務大臣命令ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

本令ハ昭和十七年法律第十五號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令ニ基キ統制會ノ行フ職權ニ係ル事項ニシテ當該事項ニ關スル書類カ本令施行前行政官廳ニ受理セラレタルモノノ處理ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル
産金法施行令中左ノ通改正ス

第九條 削除

行政官廳職權委讓令施行規則

昭和十八年一月二十一日商工省令第三號

- 第一條 行政官廳職權委讓令(以下令ト稱ス)第一條第一項第六號乃至第八號ノ規定ニ依リ職權ヲ定ムルコト左ノ如シ但シ鐵屑配給統制規則第二條第四號並ニ鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書ノ規定ニ依ル職權ニ付テハ第四條第一項第四號及同條第二項、第六條第一項第八號及同條第二項、第九條第一項第二號及同條第二項、第十一條第一項第六號及同條第二項(第十二條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)並ニ第十五條ノ職權ヲ除ク
- 一 製鐵事業法施行規則第二條第一項(第三條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第四條、第七條、第十三條乃至第十五條、第十六條第一項第三項(第十八條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第十七條、第十九條、第二十二條、第二十四條第一項第三項第四項、第二十五條第一項、第二十六條第一項、第二十七條及第二十八條ノ規定ニ依ル職權
- 二 鐵屑配給統制規則第二條第六號、第二條ノ二第一項但書、第四條ノ二、第六條但書、第九條

第一項但書、第十條但書、第十一條但書、第十二條及第十四條第二項ノ規定ニ依ル職權並ニ同則第十五條第一項ノ規定ニ依ル報告書ノ受理

三 製鐵設備制規則第一條及第二條第一項ノ規定ニ依ル職權

四 鐵鋼統制規則第三條但書、第八條、第九條第一項第二號、同條第三項及第十五條但書ノ規定ニ依ル職權

五 カーバイド配給統制規則第十二條第二項但書ノ規定ニ依ル職權

前項第五號ノ職權ハ讓渡ノ兩當事者カ重要産業團體令ニ依ル鐵鋼統制會(以下鐵鋼統制會ト稱ス)ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ナル場合ニ限ル

第二條 鐵鋼統制會令第一條第一項第七號及前條第一項第三號ノ規定ニ依リ委任セラレタル製鐵設備制限規則第一條ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第三條 製鐵事業法施行規則第八條ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ鐵鋼統制會ヲ經由スヘシ

第四條 令第三條第一項第七號乃至第九號ノ規定ニ依リ職權ヲ定ムルコト左ノ如シ

行政官廳職權委讓令施行規則

- 一 石炭配給統制法施行規則第二條第一項但書、第六條及第七條ノ規定ニ依ル職權
 - 二 重要鑛物増産法施行規則第三條、第五條第一項及第八條ノ規定ニ依ル職權（石炭ヲ目的トスル鑛業權ニ關スルモノニ限ル）
 - 三 石炭配給調整規則第六條乃至第七條ノ二、第八條第一項、第九條、第十條第二項、第十一條第二項及第二十條ノ規定ニ依ル商工大臣ノ職權（同則第七條ノ規定ニ依ル職權ニ付テハ同條第一項ノ規定ニ依ル指定仲買團體ノ指定ヲ除ク）
 - 四 鐵屑配給統制規則第二條第六號、鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書並ニカイロバイド配給統制規則第十二條第二項但書ノ規定ニ依ル職權
- 第一條第二項ノ規定ハ前項第四號ノ職權ニ之ヲ準用ス
- 重要産業團體令ニ依ル石炭統制會（以下石炭統制會ト稱ス）令第三條第一項第五號及第六號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ重要鑛物増産法施行規則第六條及第七條ノ規定ニ拘ラス第四項及第五項ノ定ムル所ニ依ル
- 重要鑛物増産法施行令第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲ス場合ニ於テハ登録稅ノ額ニ相當スル金額ヲ石炭統制會ニ納付スヘシ

左ノ場合ニ於テハ石炭統制會ハ申請書又ハ届書ヲ受理セス

- 一 法令ニ依リ裁定ヲ申請シ得サルモノナルトキ
 - 二 重要鑛物増産法施行令第四條又ハ第七條ノ規定ニ違反シ届書ニ事實ヲ證スル書面ヲ添附セザルトキ
 - 三 重要鑛物増産法施行令第五條ノ規定ニ違反シ届書ニ當事者連署セザルトキ
 - 四 重要鑛物増産法施行規則第五條ノ規定ニ違反シ裁定申請書ニ記載スヘキ事項ヲ記載セス又ハ添附スヘキ書類若ハ圖面ヲ添附セザルトキ
 - 五 第四項ノ規定ニ違反シ登録稅ノ額ニ相當スル金額ヲ納附セザルトキ
- 石炭統制會令第三條第一項第七號後段及本條第一項第二號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ重要鑛物増産法施行規則第十條ノ規定ハ之ヲ適用セス
- 石炭統制會令第三條第一項第八號及本條第一項第三號ノ規定ニ依リ委任セラレタル石炭配給調整規則第七條ノ二ノ規定ニ依ル職權ヲ行フ場合ニ於テハ同條第三項中告示トアルハ公示トス
- 第五條 石炭配給統制法施行規則第八條、第九條、第十一條又ハ第十二條ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ石炭統制會ヲ經由スヘシ

第六條 令第六條第一項第八號乃至第十號ノ規定ニ依リ職權ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 産金法施行規則第一條乃至第五條、第六條(第七條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第九條、第十條、第十一條第一號及第二號、第十二條、第十四條、第十六條並ニ第十九條乃至第二十五條ノ規定ニ依ル職權

二 重要礦物増産法施行規則第三條、第五條第一項及第八條ノ規定ニ依ル職權(石炭、亞炭、石油及土瀝青以外ノ礦物ヲ目的トスル礦業權ニ關スルモノニ限ル)

三 銅、鉛、錫等配給統制規則第一條ノ二但書、第二條第一項但書、第四條第四號、第四條ノ三、第五條但書、第九條但書及第十條但書ノ規定ニ依ル職權

四 白金等配給統制規則第二條但書、第三條但書、第四條但書、第六條但書、第七條但書、第十條及第十一條ノ規定ニ依ル職權

五 鑛石配給統制規則第二條第一項第四項、第四條及第五條ノ規定ニ依ル職權ニシテ鐵鑛以外ノ鑛石ニ關スルモノ並ニ同則第三條及第六條ノ規定ニ依ル職權

六 硫黃配給統制規則第三條第一項但書及第八條ノ規定ニ依ル職權

七 滿俺鑛及クロム鑛配給統制規則第三條但書ノ規定ニ依ル職權及同則第四條但書ノ規定ニ依ル

職權ニシテ滿俺鑛又ハクロム鑛ヲ讓渡スル者カ滿俺鑛若ハクロム鑛ノ生産(販賣ノ目的ヲ以テ選鑛スル場合ヲ含ム)ヲ業トスル者又ハ業務ニ關シ滿俺鑛若ハクロム鑛ヲ輸入シ若ハ移入シタル者ナル場合ニ關スルモノ

八 鐵屑配給統制規則第二條第六號、鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書並ニカイ

バイド配給統制規則第十二條第二項但書ノ規定ニ依ル職權

第一條第二項ノ規定ハ前項第八號ノ職權ニ之ヲ準用ス

重要産業團體令ニ依ル鑛山統制會(以下鑛山統制會ト稱ス)令第六條第一項第八號前段及本條第一項第一號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ産金法施行規則第十一條中告示トアルハ公示トシ同則第二十六條ノ規定ハ之ヲ適用セス

第四條第三項乃至第五項ノ規定ハ鑛山統制會令第六條第一項第六號及第七號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ、第四條第六項ノ規定ハ鑛山統制會令第六條第一項第八號後段及本條第一項第二號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ之ヲ準用ス

鑛山統制會令第六條第一項第九號及本條第一項第五號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ鑛石配給統制規則第七條ノ規定ハ之ヲ適用セス

第七條 鑛山統制會令第六條第一項第八號前段及前條第一項第一號ノ規定ニ依リ委任セラレタル産金法施行規則第一條第三項ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス鑛山統制會其ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者以外ノ者ニ對シ令第六條第一項第九號及前條第一項第五號ノ規定ニ依リ委任セラレタル鑛石配給統制規則第四條ノ規定ニ依ル職權ヲ行ハントスルトキ亦同シ

第八條 白金等配給統制規則第八條第一項ノ規定ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ鑛山統制會ヲ經由スヘシ

第九條 令第八條第一項ノ規定ニ依リ重要産業團體令ニ依ルセメント統制會(以下セメント統制會ト稱ス)ニ委任スヘキ職權ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 セメント配給統制規則第三條、第四條、第五條但書、第七條、第八條第五號、第十六條及第十七條ノ規定ニ依ル職權
- 二 鐵屑配給統制規則第二條第六號、鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書並ニカーバイド配給統制規則第十二條第二項但書ノ規定ニ依ル職權

第一條第二項ノ規定ハ前項第三號ノ職權ニ之ヲ準用ス

第十條 セメント統制會令第八條第一項及前條第一項第一號ノ規定ニ依リ委任セラレタルセメント配給統制規則第三條ノ規定ニ依ル職權ニシテ臨時資金調整法施行令第六條ノ三第一項第二號ノ規定ノ適用アル事項ニ關スルモノヲ行ハントスルトキハ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第十一條 令第八條第一項ノ規定ニ依リ重要産業團體令ニ依ル車輛統制會(以下車輛統制會ト稱ス)ニ委任スヘキ職權ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 鑄造設備制限規則第二條第一項、第三條第一項及第四條ノ規定ニ依ル職權(車輛及鐵道信號保安裝置ノ製造業者カ當該事業ノ用ニ供セラルル鑄物ノ製造ノミニ使用スル鑄造設備ヲ新設、増設、讓受、借受又ハ改造スル場合ニ限ル)
- 二 同則第二條第二項ニ於テ準用スル同則同條第一項、同則第三條第三項ニ於テ準用スル同則同條第一項及同則第四條ノ規定ニ依ル職權(車輛及鐵道信號保安裝置ノ製造業者カ同則第二條第二項ニ掲クル熔融爐ヲ當該事業ノ用ニ供セラルル鑄物ノ製造ノミニ轉用スル場合ニ限ル)
- 三 同則第五條ノ規定ニ依ル職權(車輛及鐵道信號保安裝置ノ製造業者カ同則同條ニ掲クル設備ニ依リ製造スヘキ物品ノ種類ヲ當該事業ノ用ニ供セラルル鑄物ノミニ變更セントスル場合ニ限

ル)

四 機械設備制限規則第二條、第三條第一項及第五條ノ規定ニ依ル職權(同則第二條ニ掲クル設備力車輛及鐵道信號保安裝置又ハ其ノ部分品ノ製造又ハ加工ノミニ使用セラルル場合ニ限ル)

五 機械設備制限規則第六條ノ規定ニ依ル職權(變更後製造又ハ加工スヘキ物品力車輛及鐵道信號保安裝置又ハ其ノ部分品ノミナル場合ニ限ル)

六 鐵屑配給統制規則第二條第六號、鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書並ニカーバイド配給統制規則第十二條第二項但書ノ規定ニ依ル職權

第一條第二項ノ規定ハ前項第六號ノ職權ニ之ヲ準用ス

車輛統制會令第八號第一項及本條第一項第一號乃至第五號ノ規定ニ依リ委任セラレタル職權ヲ行フ場合ニ於テハ鑄造設備制限規則第六條及機械設備制限規則第七條ノ規定ハ之ヲ適用セス

第十二條 重要産業團體令ニ依ル自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會又ハ産業機械統制會(以下夫々自動車統制會、精密機械統制會、電氣機械統制會、産業機械統制會ト稱ス)ニ委任スヘキ令第八條第一項ノ職權ニ付テハ前條ノ規定ヲ準用ス但シ同條中車輛及鐵道信號保安裝置トアルハ自動車統制會ニ在リテハ自動車、精密機械統制會ニ在リテハ精密機器、電氣機械統制會

ニ在リテハ電氣機器、發電用ノ蒸氣罐、蒸氣タービン及水車並ニ電氣通信機器、産業機械統制會ニ在リテハ原動機(發電用ノ蒸氣罐、蒸氣タービン及水車ヲ除ク)及生産用機器トス

第十三條 自動車統制會ニ委任スヘキ令第八條第一項ノ職權ハ前條ニ定ムルモノノ外自動車修理用部分品統制規則第四條但書、第六條及第七條ノ規定ニ依ル職權トス

第十四條 自動車製造事業法、自動車製造事業法施行令、自動車製造事業法施行規則又ハ優良自動車部分品及自動車材料認定規則ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ自動車統制會ヲ、工作機械製造事業法、工作機械製造事業法施行令、工作機械製造事業法施行規則、工作機械試作獎勵金交付規則又ハ優良工作機械認定規則ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ精密機械統制會ヲ經由スヘシ重要機械製造事業法、重要機械製造事業法施行令、重要機械製造事業法施行規則又ハ重要機械製造研究獎勵金交付規則ニ依リ商工大臣ニ提出スヘキ書類ハ車輛及鐵道信號保安裝置ニ關スルモノニ在リテハ車輛統制會ヲ、自動車ニ關スルモノニ在リテハ自動車統制會ヲ、精密機器ニ關スルモノニ在リテハ精密機械統制會ヲ、電氣機器、發電用ノ蒸氣罐、蒸氣タービン及水車並ニ電氣通信機器ニ關スルモノニ在リテハ電氣機械統制會ヲ、原動機(發電用ノ蒸氣罐、蒸氣タービン及水車ヲ除ク)及生産用機器ニ關スルモノニ在リテハ産業機械統制會ヲ經由スヘシ此ノ場合ニ於テハ重

要機械製造研究獎勵金交付規則第十二條ノ規定ハ之ヲ適用セス

前項ノ場合ニ於テ書類ヲ經由スヘキ重要産業團體令ニ依ル統制會(以下統制會ト稱ス)カニ以上存スル場合ニ於テハ主タル關係アル統制會ヲ經由スルヲ以テ足ル此ノ場合ニ於テハ關係アル他ノ統制會ノ名稱ヲ當該書類ニ附記スヘシ

第十五條 重要産業團體令ニ依ル金屬工業統制會ニ委任スヘキ令第八條第一項ノ職權ハ鐵鋼統制規則第九條第一項第二號及第十五條但書並ニ絲配給統制規則第三條但書及第六條但書ノ規定ニ依ル職權トス

第一條第二項ノ規定ハ前項ノ職權ニ之ヲ準用ス

第十六條 重要産業團體令ニ依ル貿易統制會ニ委任スヘキ令第十條第一項ノ職權ハ貿易統制令施行規則第十一條ノ二、第十一條ノ三、第十三條ノ二、第十三條ノ三、第二十條ノ二第二項及第二十条ノ三第二項ノ規定ニ依ル職權トス

附 則

第十七條 本則ハ令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第十八條乃至第二十一條ノ規定ハ公布ノ日ヨリ之

ヲ施行ス

第十八條 重要鑛物増産法施行規則中左ノ通改正ス

第二條 削除

第四條 重要鑛物増産法第十四條ノ規定ニ依ル事業計畫書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 石炭鑛區

- (一) 採炭ニ關スル計畫ノ概要
- (二) 出炭數量(炭種別ニ記載スヘシ)
- (三) 其ノ他參考トナルヘキ事項

二 石炭鑛區以外ノ鑛區

- (一) 探鑛、掘採及選鑛ニ關スル計畫ノ概要
- (二) 掘採數量及品位
- (三) 選鑛元鑛及精鑛ノ數量及品位
- (四) 選鑛實收率
- (五) 操業日數

行政官廳職權委讓令施行規則

(六) 處分方法

(七) 其ノ他參考トナルヘキ事項

鑛業權者製鍊ヲ爲ス場合ニ於テハ前項第二號ニ掲クル事項ノ外左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 製鍊ニ關スル計畫ノ概要

二 製鍊元鑛及製品ノ數量及品位

三 製鍊實收率

第十九條 産金法施行規則中左ノ通改正ス

第十二條 商工大臣ノ指定シタル金製鍊業者ハ商工大臣ノ定ムル所ニ依リ製鍊場毎ニ事業計畫ヲ定メ之ヲ商工大臣ニ届出ツヘシ

第十三條 削除

第十四條 商工大臣ノ指定シタル金鑛業者ハ商工大臣ノ定ムル所ニ依ル鑛山毎ニ事業計畫ヲ定メ之ヲ商工大臣ニ届出ツヘシ

第十五條 削除

第二十三條 削除

第二十條 セメント配給統制規則中左ノ通改正ス

第二條 削除

第二十一條 機械設備制限規則中左ノ通改正ス

第六條中「現ニ製造スル物品又ハ」ヲ削ル

鑛業獎勵規則

改正 昭和十八年四月一日商工省令第一八號
昭和十八年一月二十四日軍需省令第三號

第一條 軍需大臣ハ金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、蒼鉛鑛、錫鑛、安質母尼鑛、水銀鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、硫化鐵鑛、格魯謨鐵鑛、滿俺鑛、重石鑛、水鉛鑛、砒鑛、ニツケル鑛、コバルト鑛、黒鉛、硫黃、石膏、重晶石、明礬石、螢石、石棉、砂金、砂白金、砂鐵又ハ砂格魯謨鐵(以下獎勵鑛物ト稱ス)ヲ目的トスル鑛業權者、砂鑛權者、選鑛業者又ハ製鍊業者(以下鑛業者ト稱ス)ニ對シ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付シ又ハ探鑛ノ爲鑿岩用機械器具類ヲ貸與ス

第二條 獎勵金ハ鑛業者ニシテ左ノ各號ノ一ニ掲タル行爲(以下獎勵行爲ト稱ス)ヲ爲サントスル

行政官廳職權委讓令施行規則、鑛業獎勵規則

モノニ對シ之ヲ交付ス

一 獎勵礦物ノ探鑛作業

二 獎勵礦物ノ選鑛場又ハ製鍊場ノ設置

三 軍需大臣ノ指定シタル鑛山用機械ノ購入又ハ設置

四 獎勵礦物ノ掘採ヲ目的トスル鑛山ノ用ニ供スル道路及其ノ附屬物ノ新設若ハ改築又ハ其ノ新設若ハ改築ノ爲ニスル費用ノ負擔

前項ノ獎勵金ノ額ノ限度ハ軍需大臣之ヲ定ム

第三條 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ第二條第一項第一號ニ掲クル行爲ヲ爲サントスル場合ニ在リテハ様式第一號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第二號ニ掲クル行爲ヲ爲サントスル場合ニ在リテハ様式第二號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第三號ニ掲クル行爲ヲ爲サントスル場合ニ在リテハ様式第三號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第四號ニ掲クル行爲ヲ爲サントスル場合ニ在リテハ様式第三號ノ二ニ依ル申請書ヲ軍需大臣ニ提出スヘシ

第四條 獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者前條ノ申請書ニ記載シタル事項ヲ變更セントスルトキハ豫メ軍需大臣ノ承認ヲ受クヘシ

第五條 獎勵金ハ獎勵行爲完了シタル後之ヲ交付ス但シ特別ノ事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六條 獎勵金ハ其ノ交付ヲ受ケタル目的以外ニ之ヲ使用スルコトヲ得ス

第七條 獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者獎勵行爲ヲ休止シ又ハ廢止セントスルトキハ豫メ軍需大臣ノ承認ヲ受クヘシ

第八條 獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者ヨリ鑛業權、砂鑛權、選鑛業又ハ製鍊業ヲ承繼シタル者ニ於テ獎勵行爲ヲ繼續セントスルトキハ其ノ承繼人タルコトヲ證スル書面ヲ添附シ軍需大臣ノ承認ヲ受クヘシ

前項ノ規定ハ共同鑛業權者又ハ共同砂鑛權者ノ脫退ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九條 獎勵金ノ交付ヲ受ケテ設置シ又ハ購入シタル選鑛場若ハ製鍊場又ハ鑛山用機械ハ設置又ハ受渡ノ完了ノ日ヨリ五年間(鑿岩機ニ在リテハ二年間)ハ軍需大臣ノ承認ヲ受クルニ非サレハ之ヲ讓渡シ又ハ他ノ事業場ニ移轉スルコトヲ得ス

第十條 軍需大臣必要アリト認ムルトキハ獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者ニ對シ獎勵行爲ノ中止又ハ其ノ計畫ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ

第十一條 獎勵行爲完了シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ軍需大臣ニ届出ツヘシ

第十二條 獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者獎勵金ノ交付ヲ受ケントスルトキハ第二條第一項第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル場合ニ在リテハ様式第四號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第二號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル場合ニ在リテハ様式第五號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第三號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル場合ニ在リテハ様式第六號ニ依ル申請書ヲ、同條同項第四號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル場合ニ在リテハ様式第六號ノ二ニ依ル申請書ヲ軍需大臣ニ提出スヘシ

第十三條 軍需大臣必要アリト認ムルトキハ獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者ニ對シ其ノ獎勵行爲又ハ會計ニ關シ報告ヲ爲サシメ書類、帳簿又ハ獎勵行爲ノ狀況ノ検査ヲ爲スコトアルヘシ

第十四條 鑿岩用機械器具類ノ貸與ヲ受ケントスル者ハ様式第七號ニ依ル申請書ヲ軍需大臣ニ提出スヘシ

貸與スヘキ鑿岩用機械器具類ハ軍需大臣之ヲ告示ス

第十五條 獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者又ハ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ軍需大臣ハ獎勵金交付ノ指令ヲ取消シ、獎勵金ノ額ヲ減少シ又ハ既ニ交付シタル獎勵金ノ全部若ハ一部ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ

一 本則又ハ本則ニ基キテ命シタル事項ニ違反シタルトキ

- 二 獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ
- 三 獎勵行爲ノ計畫ヲ變更シタルトキ
- 四 獎勵行爲ヲ休止シ又ハ廢止シタルトキ
- 五 獎勵行爲ノ中止ノ命令ヲ受ケタルトキ
- 六 不正ノ行爲又ハ怠慢アリタルトキ
- 七 獎勵行爲ノ爲支出シタル額カ豫算額ニ比シ著シク相違スルトキ
- 第十六條 鑿岩用機械器具類ノ貸與ヲ受ケタル者貸與ニ付不正ノ行爲アリタルトキ又ハ貸與ノ條件ニ違反シタルトキハ返還其ノ他必要ナル事項ヲ命スルコトアルヘシ
- 第十七條 本則ニ依リ軍需大臣ニ提出スル書類ハ正副二通トシ鑛山、選鑛場又ハ製鍊場ノ所在地ヲ管轄スル鑛山監督局長ヲ經由スヘシ

附 則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

産金獎勵規則、探鑛獎勵金交付規則、選鑛場設置獎勵規則及鑛山機械化獎勵規則ハ之ヲ廢止ス

本則施行前產金獎勵規則、探鑛獎勵金交付規則、選鑛場設置獎勵規則又ハ鑛山機械化獎勵規則ニ依リ獎勵金交付ノ指令ヲ受ケタル者及獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者竝ニ其ノ承繼人ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

様式第一號

何鑛探鑛獎勵金交付申請書

鑛區(砂鑛區)所在地

鑛區(砂鑛區)番號

登錄年月日(試掘鑛區ニ限り記載スルコト)

鑛山名

登錄鑛種名

右鑛區(砂鑛區)ニ於テ何鑛探鑛作業致度候條探鑛獎勵金 圓交付相成度別紙探鑛作業計畫書 竝ニ探鑛作業計畫ヲ示シタル鑛區圖(砂鑛區圖)寫及圖面相添此段及申請候也

年月日

住所

申請人氏名印

(鑛業者二人以上ノ場合ニ連署スルコト)

軍需大臣宛

備考

一 鑛區(砂鑛區)所在地ヲ明示シタル陸地測量部五萬分ノ一地形圖ヲ添附スルコト

二 探鑛作業計畫ヲ示シタル鑛區圖(砂鑛區圖)寫及圖面ハ左ノ要領ニ依リ之ヲ調整スルコト

(一) 鑛區圖(砂鑛區圖)寫

關係坑口又ハ試錐孔口ノ位置ヲ示シ附近ノ標杭ニ結測シ其ノ方位及距離ヲ記入スルコト

(二) 圖面

(イ) 平面圖及截面圖トシ縮尺ハ五百分ノ一乃至三千分ノ一トスルコト

(ロ) 鑛床及露頭ト探鑛坑道又ハ試錐孔トノ關係ヲ示スコト

(ハ) 坑口及坑道又ハ試錐孔口及試錐孔ヲ示シ坑道又ハ試錐孔ノ掘進方向及延長ヲ記入スルコト

(ニ) 各坑道及各試錐孔ノ番號ヲ記入スルコト

(ホ) 坑道掘鑿開始箇所又ハ試錐開始箇所ト坑口トノ距離ヲ記入スルコト但シ新ニ開鑿スル場合ニ於

テハ坑口又ハ試錐孔口ト最寄ノ基點トヲ結測シ其ノ方位及距離ヲ記入スルコト

(ヘ) 稼行シタル坑道ヲ記入スルコト

別紙

鑛業獎勵規則

探礦作業計畫書

一 地質鑛床ノ状態及從來ノ稼行狀況

(一) 地質鑛床ノ状態(鑛床ノ状態ニ付テハ其ノ種類、形狀、走向、傾斜、幅、延長及深サノ概要、露頭ノ狀況竝ニ品位ヲ記載スルコト)

(二) 從來ノ稼行狀況

(イ) 沿革ノ概要(鑛業權又ハ砂鑛權ノ移動、鑛區又ハ砂鑛區ノ増減、資本投下ノ狀況等ヲ記載スルコト)

(ロ) 從來ノ採鑛又ハ採取及探鑛作業ノ狀況(從來ノ掘鑿狀況、掘鑿セル坑道又ハ試錐孔ノ延長等ヲ記載シ且坑内圖ヲ添付スルコト)

(ハ) 最近三年間ニ產出シタル粗鑛及精鑛又ハ砂鑛ノ各年ニ於ケル種類別品位及數量竝ニ其ノ處分狀況(休業中ノ鑛山ニ在リテハ休業前ノモノニ付記載スルコト)

(ニ) 職別在籍人員

二 掘鑿スヘキ坑道又ハ試錐孔

(イ) 水平坑道

番坑 號道	坑道 名	探業 ノ鑛 目作	始掘 箇所	大坑道ノ (米)	傾 (度)	掘鑿 方法	當該 年豫 定延 長(米)	完 成 期 間	備 考	計		
										手 掘	電 掘	空 掘

(ロ) 堅坑

番坑 號道	坑道 名	探業 ノ鑛 目作	始掘 箇所	大坑道ノ (米)	傾 (度)	掘鑿 方法	當該 年豫 定延 長(米)	完 成 期 間	備 考

附 錄 (法令)

五二六

選鑛場 (製鍊場) 設置計畫書及選鑛場 (製鍊場) 設置費豫算書相添此段及申請候也

年 月 日

住 所

申請人氏 名印

軍 需 大 臣 宛

備 考

- 一 二人以上ノ鑛業者カ共同シテ選鑛場 (製鍊場) ヲ設置セントスル場合ニ於テハ連署ヲ以テ申請スルコト
- 二 参考書類トシテ個人ニ在リテハ資金調達方法ヲ記載セル書面ヲ、法人ニ在リテハ定款、登記簿ノ謄本、財産目録及貸借對照表ヲ添附スルコト

別紙 (一)

選鑛場 (製鍊場) 設置計畫書

- 一 選鑛場 (製鍊所) 設置場所 (設置場所ヲ明示シタル陸地測量部五萬分ノ一地形圖ヲ添附スルコト)
- 二 選鑛場 (製鍊場) ノ一日及一時間ノ處理能力

- 三 選鑛 (製鍊) 元鑛ノ種類別品位及一月ノ種類別處理量 (二以上ノ鑛山ノ鑛石ヲ取扱フ場合ニ於テハ產出鑛山別ニ記載スルコト)
- 四 精鑛 (製品) ノ種類別品位及一月ノ種類別產出量
- 五 選鑛場 (製鍊場) ノ敷地面積竝ニ敷地所有者及敷地カ自己ノ所有ニ係ラザル場合ニ於テハ其ノ使用ノ權利ニ關スル事項 (土地使用契約濟ナル場合ニ於テハ其ノ契約書寫ヲ添附スルコト)
- 六 土木工事及建物建設工事ノ概要 (建物ノ設計圖ヲ添附スルコト)
- 七 機械器具類 (機械器具類ノ名稱、數量、新古別、型式、大サ、能力、用途、製造者及購入先ヲ記載シ其ノ配置圖ヲ添附スルコト)
- 八 選鑛 (製鍊) 方法
- 九 使用動力ノ種類及キロワツト數 (電力ヲ使用スル場合ニ在リテハ其ノ供給關係ヲ記載スルコト)
- 十 附近ノ地形、地目及選鑛場 (製鍊場) ト坑口トノ關係 (圖面ヲ以テ示スコト)
- 十一 工事ノ著手及完成ノ期日

備 考 元鑛產出鑛山ニ付左ニ掲クル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附スルコト

一 沿革

鑛業獎勵規則

五二七

二 現状

- (一) 地質鑛床ノ状態及見込鑛量(地質鑛床ノ状態ニ付テハ其ノ種類、形状、走向、傾斜、幅、延長及深サノ概要、露頭ノ状況竝ニ品位ヲ記載スルコト)
- (二) 最近三年間ニ産出シタル粗鑛及精鑛ノ各年ニ於ケル種別品位及數量竝ニ其ノ處分狀況(休業中ノ鑛山ニ在リテハ休業前ノモノニ付記載スルコト)
- (三) 現ニ存スル選鑛場(製鍊場)ノ設備ノ概要及處理能力
- (四) 業務別鑛夫數
- (五) 其ノ他參考トナルヘキ事項

別紙(二)

選鑛場(製鍊場)設置費豫算書

一 土木工事費

費目	數量	單價	金額	備考
地形費				
立木伐採				
岩石切取				
土砂盛土				

二 建物建設工事費

費目	數量	單價	金額	備考	計	
					計	費
土留工事費						
鍊積石垣						
木造土留						
排水溝						
計						
合計						

鑛業獎勵規則

三 機械器具類設置費

費目	數量	單價	金額	運搬費	基礎工事費	据付費	計	備考
ブレイクラツシャイ								
ドーアシツクナイ								
.....								
.....								
.....								
合 計								

備考 機械類ノ運搬費、基礎工事費及据付費ハ機械ノ種類毎ニ記載シ難キ場合ニ於テハ一括シテ之ヲ記載スルコト

四 附帯工事費

費目	數量	單價	金額	備考
.....				
.....				
.....				
合 計				

鐵管類	數量	單價	金額	備考
シャフテング				
.....				
.....				
合 計				

五 總計

様式第三號

鑛山機械化獎勵金交付申請書

鑛區(砂鑛區)所在地

鑛區(砂鑛區)番號

鑛山名

鑛種名

右鑛山ニ於ケル掘鑿(運搬)作業ヲ機械化致度候條獎勵金 圓交付相成度別紙機械化(索道設置)計畫書相添此段及申請候也

年月日

鑛業獎勵規則

住所

申請人氏

名印

(鑛業者二人以上ノ場合ハ連署セルコト)

軍需大臣宛

別紙(一)

機械化計畫書

一 從來ノ稼行狀況

- (一) 職別使用鑛夫數
- (二) 最近三年間ニ産出シタル粗鑛及精鑛ノ各年ニ於ケル種類別品位及數量竝ニ其ノ處分狀況
(休業中ノ鑛山ニ在リテハ休業前ノモノニ付記載スルコト)
- (三) 其ノ他参考トナルヘキ事項

二 機械化計畫

- (一) 掘鑿作業又ハ運搬作業ノ況現ト其ノ機械化ノ方法(機械化ヲ必要トスル理由ヲ明ニシ且掘

鑿作業又ハ運搬作業ノ現況ト其ノ機械化ノ方法ヲ説明スヘキ圖面ヲ添附スルコト

(二) 購入(設置)スヘキ機械

名稱	種類及型式	寸度又ハ能力	數量	單價	金額	製造者	購入先	發月	注	納期

(三) 掘鑿作業又ハ運搬作業ヲ機械化シタル場合ニ於テ使用スヘキ鑛夫ノ職別員數

(四) 所要電力ノ充足方法

備考 索道設置ノ場合ニ在リテハ別紙(一) 索道設置計畫書及別紙(三) 索道設置費豫算書ヲ添附スルコト

別紙(二)

索道設置計畫書

一 設置場所(設置場所ヲ明示シタル陸地測量部五萬分之一地形圖ヲ添附スルコト)

二 方式

鑛業獎勵規則

附錄(法令)

延長(片道)

米

五三四

三 貨物種類

見掛比重

四 輸送量

噸每時

一日ノ作業時間

時

五 搬器

正味積載重量(一箇當)

相互間ノ間隔

米 砵

六 鋼索

種類

直徑

破斷力

運轉速度

米 噸 耗
米・每分

七 支柱

木柱(又ハ鐵柱)

基数

平均高サ

米 基

八 電動機

種類

馬力數(又ハキロワット數)

馬力(又ハキロワット數)

九 傳導裝置及緊張裝置ノ構造竝ニ主要寸法(配置圖ヲ添附スルコト)

十 土木工事及建物建設工事ノ概要(停留場及貯鐵舍ニ付仕様書及建物ノ設計圖ヲ添附スルコト)

十一 索道設置請負人

機械類製作

住所

氏名(又ハ會社名)

建築工事

鐵業獎勵規則

五三五

附錄(法令)

住所

氏名(又ハ會社名)

土木工事

住所

氏名(又ハ會社名)

架線及機械類据付工事(基礎取付ヲ含ム)

住所

氏名(又ハ會社名)

但シ製作人及各工事請負人カ夫々二名以上ニ互ルトキハ機械名及工事名毎ニ住所氏名ヲ記載スルコト

自山ニ於テ行フモノニ付テハ(自山)ト記載スルコト

十二 線路平面圖及線路縱斷面圖

線路平面圖ハ縮尺二千五百分ノ一以上トシ停留場ノ位置、線路ノ左右二十米以内ノ地形、道路ノ種類並ニ行政區劃ノ名稱及境界ヲ記載シ線路中心線ニハ支柱ノ位置ノ杆程及百米毎ニ杆程ヲ

明示スルコト

線路縱斷面圖ハ縮尺横ハ平面圖ト同一縱ハ二百五十分ノ一以上トシ停留場ノ位置、支柱ノ位置及高サ並ニ支柱及兩極ノ基面ノ高距ヲ記載シ線路中心線ニハ支柱ノ位置ノ杆程及百米毎ニ杆程ヲ明示スルコト

十三 機械ノ發注及納入ノ豫定期期

十四 工事完成ノ豫定期期

別紙(三)

索道設置費豫算書

一 機械類設置費

費目	數量	單價	金額	運搬費	据線費付	計	備考
停留場內機械裝置							
起動停留場							
電動機							
傳導裝置							
.....							

鐵業獎勵規則

附錄(法令)

二 停留場建設費ハ起動、終端等停留場ノ種類毎ニ記載スルコト

三 附帶工事費

費目	數量	單價	金額	備考
保安信號及通信設備				
信保				
專用電話				
其他				

様式第三號ノ二

道路開設獎勵金交付申請書

鑛區(砂鑛區)所在地
 鑛區(砂鑛區)番號
 鑛種名
 鑛山名

鑛業者
 工事施行者
 右鑛山經營ノ爲道路開設致度候條獎勵金
 請候也

圓交付相成度別紙計畫書及工事豫算書相添此段及申

年月日

住所

申請人 氏

名印

軍需大臣宛
 備考

- 一 二人以上ノ鑛業者カ共同シテ道路ヲ開設セントスル場合ニ於テハ連署ヲ以テ申請スルコト
- 二 鑛業者カ工業費ノ全部又ハ一部ヲ負擔シ國又ハ公共團體ニ工事ノ施行ヲ依頼スル場合ニ於テハ工事施行者欄ニ國又ハ公共團體名ヲ記載スルコト

別紙(一)

道路開設計畫書

鑛業獎勵規則

- 一 道路開設場所
 - 二 開設スル道路ノ延長及幅員
 - 三 總工事費
 - 四 工事ノ着手及完成ノ期日
 - 五 計畫圖
 - 六 道路開設ニ依ル效果ノ概要
- 備 考 鑛業者カ工事費ノ全部又ハ一部ヲ負擔シ國又ハ公共團體ニ工事ノ施行ヲ依頼スル場合ニ於テハ總工事費欄ニ鑛業者ノ負擔スヘキ金額ヲ併記スルコト
- 別紙(二) 道路開設工事費豫算書
- 一 工事費總括書

費 目	金 額	備 考
測量調査費		
工測量費		
用地買收費		
合 計		

物件移轉費及補償費

合 計	
-----	--

一 工費内譯書

費 目	單 位	數 量	單 價	金 額	備 考
土盛切工 計 土土費	立 米				
擁壁 石積擁壁 計	米				
路面 砂利敷 計	平 米				

費目	單位	數量	單價	金額	備考
物件移轉費					
電家					
柱屋					
本戶					
計					

四 物件移轉費補償費

費目	單位	數量	單價	金額	備考
用地買收費					
宅地	(又坪)				
畑地					
山林					
山					
計					

三 用地買收費內譯書

費目	單位	數量	單價	金額	備考
橋梁					
橋體費					
橋腳					
徑間					
基					
立擴坑費					
米					
導道					
卷切					
計					
計					
計					
合					

補償費					
.....					
計					
合計					

様式第四號

何礦探鑛獎勵金交付申請書

指 令 番 號

鑛區(砂鑛區)所在地

鑛區(砂鑛區)番 號

鑛 山 名

探 鑛 々 種 名

右鑛區(砂鑛區)ニ於ケル何礦探鑛作業完了致候條探鑛獎勵金

圓交付相成度掘鑿ノ狀況及地

質鑛床ノ狀態ヲ示シタル圖面相添此段及申請候也

年 月 日

住 所

申請人 氏

名印

(鑛業者二人以上ノ場
合ハ速署スルコト)

軍 需 大 臣 宛

備 考 掘鑿ノ狀況及地質鑛床ノ狀態ヲ示シタル圖面ニハ探鑛ノ結果判明セル地質鑛床ノ狀態及獎勵金ノ交

付ヲ受クヘキ探鑛坑道又ハ試錐孔ノ部分ヲ明示スルコト

様式第五號

選鑛場(製鍊場)設置獎勵金交付申請書

指 令 番 號

鑛區(砂鑛區)所在地

鑛區(砂鑛區)番 號

鑛 種 名

鑛 山 名

選鑛場(製鍊場)名及其ノ所在地

鑛業獎勵規則

鑛 業 者

選鑛場(製鍊場)設置工事完成致候條選鑛場(製鍊場)設置獎勵金 圓交付相成度工事費支出
明細書相添此段及申請候也

年 月 日

住 所

申請人 氏

名印

軍 需 大 臣 宛

備 考

- 一 二人以上ノ鑛業者カ共同シテ選鑛場(製鍊場)ヲ設置シタル場合ニ於テハ連署ヲ以テ申請スルコト
- 二 工事費支出明細書ハ設置費豫算書ノ様式ニ準シテ之ヲ作成シ決算額カ豫算額ト著シク相違スル場合ニ於テハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

様式第六號

鑛山機械化獎勵金交付申請書

指 令 番 號

鑛區(砂鑛區)所在地

鑛區(砂鑛區)番 號

鑛 山 名

鑛 種 名

掘鑿用(運搬用)機械受渡(設置)完了致候條獎勵金 圓交付相成度領收書寫及受渡ヲ證スル
書面相添此段及申請候也

年 月 日

住 所

申請人 氏

名印

(鑛業者二人以上ノ場
合ハ連署スルコト)

軍 需 大 臣 宛

様式第六號ノ二

道路開設獎勵金交付申請書

指 令 番 號

鑛業獎勵規則

附錄(法令)

五五〇

鑛區(砂鑛區)所在地
 鑛區(砂鑛區)番號
 鑛種名
 鑛山名
 鑛業者
 工事施行者

鑛山道路開設工事完成致候條獎勵金

圓交付相成度工事費支出明細書相添此段及申請候也

年月日

住所

申請人氏

名印

軍需大臣宛

備考

- 一 二人以上ノ鑛業者カ共同シテ道路ヲ開設シタル場合ニ於テハ連署ヲ以テ申請スルコト
- 二 鑛業者カ工事費ノ全部又ハ一部ヲ負擔シ國又ハ公共團體ニ工事ノ施行ヲ依頼シタル場合ニ於テハ工事

費ヲ負擔セル事實ヲ證スル書類ヲ添附スルコト

- 三 工事費支出明細書ハ工事費豫算書ノ様式ニ準シテ之ヲ作成シ決算額カ豫算額ト著シク相違スル場合ニ於テハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

様式第七號

鑿岩用機械器具類貸與申請書

鑛區所在地

鑛區番號

登錄年月日(試掘鑛區ニ限り記載スルコト)

鑛山名

登錄鑛種名

右鑛區ニ於テ探鑛作業致度候條左記鑿岩用機械器具類貸與相成度別紙探鑛作業計畫書竝ニ探鑛作

鑛業獎勵規則

五五一

業計畫ヲ示シタル鑛區圖寫及圖面相添此段及申請候也

年 月 日

住所

申請人 氏

名印

(鑛業者二人以上ノ場
合ハ連署スルコト)

軍需大臣宛

記

一
一

備考

- 一 探鑛作業計畫書ハ探鑛獎勵金交付申請書ニ添附スヘキ探鑛作業計畫書ノ様式ニ準シテ之ヲ作成スルコト
- 二 探鑛作業計畫ヲ示シタル鑛區圖寫及圖面ハ様式第一號備考ニ準シテ之ヲ調製スルコト

鑛業及砂鑛採取業ニ關スル手数料ノ件

明治三十八年六月二十日勅令第一八四號

改正 昭和十八年五月二十八日勅令第四六六號

第一條 鑛業ニ關スル出願、申請又ハ届出ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納ムヘシ

一 試掘願 每一件 金 五十圓

二 試掘出願地ノ變更願 增區又ハ増減區 每一件 金 三十圓

減區 每一件 金 五圓

三 試掘鑛區ノ變更願 增區又ハ増減區 每一件 金 三十圓

減區 每一件 金 五圓

改正 每一件 金 五圓

四 試掘出願人ノ變更届 每一件 金 五圓

鑛業及砂鑛採取業ニ關スル手数料ノ件

相續

相續以外ノ原因ニ因ル變更

每一件 金 五 圓

五 採掘願

每一件 金 二十五圓

六 採掘出願地ノ變更願

每一件 金 七十五圓

増區又ハ増減區

每一件 金 五十圓

減區

每一件 金 五 圓

七 採掘鑛區變更願

増區又ハ増減區

每一件 金 五十圓

減區

每一件 金 五 圓

鑛區訂正

每一件 金 三十圓

改正

每一件 金 五 圓

八 採掘鑛區ノ合併又ハ分割願

每一件 金 三十圓

九 採掘鑛區ノ分合願

每一件 金 五十圓

十 採掘出願人ノ變更届

每一件 金 五十圓

相續

相續以外ノ原因ニ因ル變更

每一件 金 五 圓

十一 共同鑛業出願人ノ脱退届

每一件 金 五 圓

十二 鑛種名更正願

每一件 金 十 圓

十三 鑛業法第四十九條ノ規定ニ依ル實地調査願

每一件 金 五十圓

十四 鑛業法第五十二條ノ規定ニ依ル測量又ハ検査願

每一件 金 十 圓

十五 鑛業法第五十三條ノ規定ニ依ル障碍物除却願

每一件 金 十五圓

十六 鑛業法第五十六條ノ規定ニ依ル鑛業用地使用願

每一件 金 二十五圓

十七 裁決申請

每一件 金 二十五圓

第一條ノ二 使用權ニ關スル申請又ハ出願ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納ムヘシ

一 試掘權ヲ目的トスル使用權ノ設定許可申請 每一件 金 十 圓

二 試掘權ヲ目的トスル使用權ノ使用鑛區ノ變更許可申請

増區又ハ増減區 每一件 金 十 圓

減區 每一件 金 一 圓

鑛業及砂鑛採取業ニ關スル手数料ノ件

改正

- 三 試掘權ヲ目的トスル使用權移轉許可申請 每一件 金 一圓
- 四 試掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間滿了前ノ消滅許可申請 每一件 金 十圓
- 五 試掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ短縮許可申請 每一件 金 一圓
- 六 試掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ更新許可申請 每一件 金 一圓
- 七 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ設定許可申請 每一件 金 十圓
- 八 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ使用鑛區ノ變更許可申請 每一件 金 十五圓
- 增區又ハ增減區 每一件 金 十五圓
- 減區 每一件 金 一圓
- 改正 每一件 金 一圓
- 九 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ移轉許可申請 每一件 金 十五圓

十 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間滿了前ノ消滅許可申請

每一件 金 一圓

十一 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ短縮許可申請

每一件 金 一圓

十二 採掘權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ更新許可申請

每一件 金 十五圓

十三 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ設定許可申請

每一件 金 三圓

十四 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ使用鑛區ノ變更許可申請

每一件 金 三圓

增區又ハ增減區

減區

改正

- 十五 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ移轉許可申請 每一件 金 五十錢
- 十六 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間滿了前ノ消滅許可申請 每一件 金 三圓

鑛業及砂鑛採取業ニ關スル手数料ノ件

- 十七 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ短縮許可申請
每一件 金 五十錢
 - 十八 砂鑛權ヲ目的トスル使用權ノ存續期間ノ更新許可申請
每一件 金 三十圓
 - 十九 鑛區又ハ砂鑛區實地調査願
每一件 金 三十圓
 - 二十 測量又ハ検査許可願
每一件 金 十圓
 - 二十一 障礙物除却許可願
每一件 金 十五圓
 - 二十二 鑛業又ハ砂鑛業用地使用許可願
每一件 金 二十五圓
 - 二十三 裁決申請又ハ重要鑛物増産法第十七條ノ二十一第一項ノ規定ニ依ル裁定申請
每一件 金 二十五圓
- 前項第十三號ノ申請ニ付テハ河床ニ在リテハ二里毎ニ、其ノ他ニ在リテハ十萬坪毎ニ一件分ノ手
數料ヲ納ムヘシ
- 第一項第十四號ノ増區又ハ増減區ニ關スル申請ニ付テハ其ノ増區部分ノミニ付前二項ニ依ル手數
料ヲ納ムヘシ

第二條 鑛業登録令第六條(重要鑛物増産法施行令第十二條ノ九ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規
定ニ依リテ鑛業原簿ノ謄本若ハ抄本ノ交付ヲ請求シ又ハ鑛業原簿若ハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル
者ハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納ムヘシ

- 一 鑛業原簿ノ謄本又ハ抄本交付ノ申請
用紙每一枚 金五十錢
- 二 鑛區圖又ハ使用鑛區圖ノ謄本交付ノ申請
鑛區每十萬坪又ハ使用鑛區每十萬坪若ハ每二里金二圓五十錢
- 三 鑛業原簿又ハ附屬書類ノ閱覽申請
每鑛區又ハ每使用鑛區
每一時間 金二十五錢

紙數、面積又ハ時間ニ依リテ手數料額ヲ定ムル場合ニ於テハ一枚、十萬坪、二里又ハ一時間ニ滿
タサルモノト雖モ一枚、十萬坪、二里又ハ一時間トシテ計算ス

第三條 砂鑛業ニ關スル出願、申請又ハ届出ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納ムヘシ

- 一 砂鑛採取願
每一件 金 十圓
- 二 砂鑛出願地ノ増區又ハ増減區願
每一件 金 十圓
- 三 砂鑛出願地ノ減區願
每一件 金 一圓

鑛業及砂鑛採取業ニ關スル手數料ノ件

- 四 砂鑛區ノ増區又ハ増減區願 每一件 金 十圓
 - 五 砂鑛區ノ減區願 每一件 金 一圓
 - 六 砂鑛區ノ改正願 每一件 金 一圓
 - 七 砂鑛區ノ合併又ハ分割願 每一件 金 二圓
 - 八 砂鑛出願人ノ變更屆
相續 每一件 金 五圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル變更 每一件 金 十圓
 - 九 砂鑛區實地調査願 每一件 金 三十圓
 - 十 測量又ハ検査許可願 每一件 金 十圓
 - 十一 障碍物除却許可願 每一件 金 十五圓
 - 十二 砂鑛業用地使用許可願 每一件 金 二十五圓
 - 十三 裁決申請 每一件 金 二十五圓
- 前項第一號ノ出願ニ付テハ河床ニ在リテハ二里毎ニ、其ノ他ニ在リテハ十萬坪毎ニ一件分ノ手数料ヲ納ムヘシ第一項第二號及第四號ノ出願ニ付テハ其ノ増區部分ノミニ付前二項ニ依ル手数料ヲ

納ムヘシ

- 第四條 砂鑛登録令ニ依リテ砂鑛原簿ノ謄本若ハ抄本ノ交付ヲ請求シ又ハ砂鑛原簿若ハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納ムヘシ
- 一 砂鑛原簿ノ謄本又ハ抄本交付ノ申請 用紙每一枚 金 五十錢
 - 二 砂鑛區圖謄本交付ノ申請 砂鑛區每二里又ハ每十萬坪 金 二圓五十錢
 - 三 砂鑛原簿又ハ附屬書類ノ閱覽申請 每鑛區每一時間 金 二十五錢
 - 第五條 砂鑛業ニ關シ紙數、面積又ハ時間ニ依リ手数料額ヲ定ムル場合ニ於テハ一枚、二里、十萬坪又ハ一時間ニ滿タサルモノト雖一枚、二里、十萬坪又ハ一時間トシテ計算ス
 - 第六條 手数料ハ收入印紙ヲ願書、申請書又ハ屆書ニ貼付シテ之ヲ納ムヘシ

附 則

本令ハ明治三十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
 明治三十三年勅令第五百十號ハ之ヲ廢止ス

附錄(法令)

附則

本令ハ昭和十八年法律第三十四號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス
備考 昭和十八年法律第三十四號ハ昭和十八年六月一日ヨリ施行

五六二

附錄

測量又ハ検査許可願
 障礙物除却許可願
 鑛業及砂鑛業用地使用許可願
 裁決又ハ本法第十七條ノ二十
 一第一項ノ裁定申請

一〇〇	一〇〇	一〇〇
一五〇	一五〇	一五〇
二五〇	二五〇	二五〇

備考 右表ハ鑛業權ニ關スル使用權ハ每一件、砂鑛權ノ場合ハ砂鑛區カ河床ノ場合ハ二里毎ニ其ノ他ニ在リ
 テ八十萬坪毎ニ一件ノ手数料及登録稅ヲ要ス

鑛業出願禁止區域表

全國各鑛山監督局は、重要鑛物増産法第一條ノ六の規定に依り左記の通り地域を指定して、昭和十八年九月一日より鑛業の出願を禁止した。但し左の各號に掲ぐる出願を爲す場合は此の限りではなす。

- 一、出願地ノ訂正・減區及鑛業法施行細則第十八條第二項ノ規定ニ依ル増區出願、
- 二、試掘出願地ニ於ケル採掘轉願及採掘出願地ニ於ケル試掘轉願並ニ試掘鑛區ニ於ケル採掘轉願、
- 三、鑛區又ハ砂鑛區（大阪鑛山監督局に於ては砂鑛區を含むが、東京鑛山監督局では砂鑛出願を禁止しなかつたから本號中砂鑛區に關するものを除外しない）ノ分割・合併・分合・増區（鑛業法第三十六條第一項の増區を含む）・増減區・減區・訂正（鑛業法第三十六條第二項の訂正を含む）及改正ノ出願、

四、昭和十五年法律第百二號（改正鑛業法）附則第十二條第二項ノ規定ニ依り適用スル舊鑛業法

鑛業出願禁止區域表

第三十一條ノ規定ニ依ル出願、

五、昭和十五年法律第百三號（改正砂鑛法）附則第二項ノ規定ニ依リ適用スル舊砂鑛法第九條ノ規定ニ依ル出願（本號は砂鑛業の出願禁止を爲した鑛山監督局管内に限る） 以上

東京鑛山監督局管内

東京都

西多摩郡 調布町、青梅町、氷川町、古里村、三田村、小河内村、吉野村、大久野村、五日市町、戸倉村、小宮村、小曾木村、成木村、霞村、多西村、福生町、西多摩村、瑞穂町

北多摩郡 拜島村、昭和町、砂川村、村山村、大和村

神奈川縣

足柄下郡 元箱根村、仙石原村、箱根町、温泉村、芦之湯村、宮城野村、湯本町

新潟縣

新潟市、長岡市、高田市、三條市、柏崎市

北蒲原郡 一圓

西蒲原郡 一圓

東蒲原郡 西川村、揚川村、下條村、東川村、三川村、日出谷村、兩鹿瀬村、小川村、豊實村、

三島郡 一圓

古志郡 下川西村、黒條村、新組村、北谷村、上北谷村、栃尾村、福戸村、上川西村、

山本村、荷頃村、栖吉村、山通村、太田村、上組村、竹澤村、東山村、東竹澤村、六日市村、富會龜村

北魚沼郡 城川村、吉谷村、小千谷町、川口村、川井村、田麥山村、堀之内村、入廣瀬村、上條村、須原村、廣瀬村

南魚沼郡 鹽澤町、藪神村、大卷村、石打村、湯澤村、上田村、五十澤村、東村

中魚沼郡 十日町、千手町、岩澤村、下條村、上郷村、外丸村、貝野村、吉田村、仙田村、中條村、川治村、六箇村、水澤村、田澤村

刈羽郡 一圓

東頸城郡 一圓

中頸城郡 一圓

西頸城郡 青梅町、歌外波村、上路村、市振村、小瀧村、今井村
岩船郡 岩船町、瀬波町、村上町、村上本町、大川谷村、八幡村、黒川俣村、下海府

鑛業出願禁止區域表

村、鹽野町村、高根村、館腰村、山邊里村、女川村、關谷村、神納村、西神納村、金屋村、保内村、平林村、三面村

埼玉縣

入間郡 毛呂山町、越生町、吾野村、梅園村、東吾野村、豐岡町、飯能町、元狹山村、宮寺村、金子村、東金子村、加治村、南高麗村

比企郡 小川町、七郷村、大河村、八和田村、竹澤村、菅谷村

秩父郡 大河原村、槻川村、白鳥村、樋口村、野上村、金澤村、矢納村、三澤村、高篠村、國神村、上吉田村、大瀧村、兩神村

兒玉郡 大澤村、秋平村、本泉村、若泉村、金屋村

大里郡 寄居町、藤澤村、三尻村、武川村、花園村、本畠村、小原村、男衾村、鉢形村、折原村、櫻澤村、用土村

群馬縣

勢多郡 富士見村、東村

多野郡 鬼石町、美原村、美九里村、三波川村、日野村

北甘樂郡 下仁田町、青倉村、秋畑村、尾澤村

吾妻郡 澤田村、岩島村

千葉縣

利根郡 水上村、桃野村、古馬牧村、池田村、片品村、川場村、白澤村、東村、新治村、赤城根村

印旛郡 安食町、布鎌村

長生郡 茂原町、白濁町、本納町、一宮町、南白龜村、關村、東郷村、豐田村、五郷村、一松村、八積村、鶴枝村、東村、土陸村、東浪見村、豐岡村

山武郡 増穂村、瑞穂村

君津郡 龜山村

夷隅郡 大多喜町、長者町、國吉町、古澤村、千町村、中川村

安房郡 鴨川町、天津町、西條村、田原村、主基村、吉尾村、曾呂村

茨城縣

東茨城郡 磯濱町、下大野村、澤山村、伊勢畑村、岩船村

那珂郡 那珂湊町、勝田町、隆郷村、檜澤村、小瀬村、鹽田村、山方村、長倉村、野口村、大場村、靜村、玉川村

多賀郡 一圓

久慈郡 大子町、黒澤村、佐原村、生瀬村、依上村、袋田村、宮川村、下小川村、諸富

鐵業川願禁止區域表